UDI識別番号：W2026UDI04865

第二号様式（第一条の三、第三条、第三条の三関係）　（A4）

確認申請書（建築物）

（第１面）

建築基準法第６条第１項又は第６条の２第１項の規定による確認を申請します。
この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

ユーディーアイ確認検査株式会社
代表取締役社長　　柿沼　繁範　　様

令和8年7月24日

株式会社シンセイハウジング
申請者氏名　代表取締役　増田菊次

エム．デザインオフィス
設計者氏名　仲田　敏正

※手数料欄　：　別紙による			
※受付欄	※消防関係同意欄	※決裁欄	※確認番号欄
日付：令和8年7月24日		別紙による	日付：
第　01967　号			第　01967　号
係員氏名：別紙による			係員氏名：別紙による

（第二面）

建築主等の概要

【１．建築主】

【イ.氏名のフリガナ】　ｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬｼﾝｾｲﾊｳｼﾞﾝｸﾞ　ﾀﾞｲﾋｮｳﾄﾘｼﾏﾘﾔｸ　ﾏｽﾀﾞｷｸｼﾞ

【ロ.氏　　名】　株式会社シンセイハウジング　代表取締役　増田菊次

【ハ.郵 便 番 号】　〒 179-0076

【ニ.住　　所】　東京都練馬区土支田3-18-5

【ホ.電 話 番 号】　03-5875-6261

【２．代理者】

【イ.資　　格】　（　１級　）建築士　（　大臣　）登 録　第　302663　号

【ロ.氏　　名】　仲田　敏正

【ハ.建築士事務所名】　（　１級　）建築士事務所　（　埼玉県　）知事登録 第　(5)8352　号

エム．デザインオフィス

【ニ.郵 便 番 号】　〒 352-0021

【ホ.所　在　地】　埼玉県新座市あたご3-2-21

【ヘ.電 話 番 号】　048-201-2402　【FAX番号】　048-477-2426

【３．設計者】

（代表となる設計者）

【イ.資　　格】　（　１級　）建築士　（　大臣　）登 録　第　302663　号

【ロ.氏　　名】　仲田　敏正

【ハ.建築士事務所名】　（　１級　）建築士事務所　（　埼玉県　）知事登録 第　(5)8352　号

エム．デザインオフィス

【ニ.郵 便 番 号】　〒 352-0021

【ホ.所　在　地】　埼玉県新座市あたご3-2-21

【ヘ.電 話 番 号】　048-201-2402

【ト.作成又は確認した設計図書】　確認申請図一式

（その他の設計者）

【イ.資　　格】　（　　）建築士　（　　）登 録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】　（　　）建築士事務所　（　　）知事登録 第　　号

【ニ.郵 便 番 号】　〒

【ホ.所　在　地】

【ヘ.電 話 番 号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資　　格】　（　　）建築士　（　　）登 録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】　（　　）建築士事務所　（　　）知事登録 第　　号

【ニ.郵 便 番 号】　〒

【ホ.所　在　地】

【ヘ.電 話 番 号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資　　格】　（　　）建築士　（　　）登 録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】　（　　）建築士事務所　（　　）知事登録 第　　号

【ニ.郵 便 番 号】　〒

【ホ.所　在　地】

【ヘ.電 話 番 号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

（構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者）
上記の設計者のうち、
□ 建築士法第２０条の２第１項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　構造設計一級建築士交付第　　号
□ 建築士法第２０条の２第３項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　構造設計一級建築士交付第　　号
□ 建築士法第２０条の３第１項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
□ 建築士法第２０条の３第３項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号

【４．建築設備の設計に関し意見を聴いた者】
（代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者）
【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵 便 番 号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電 話 番 号】
【ヘ.登 録 番 号】
【ト.意見を聴いた設計図書 】

（その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者）
【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵 便 番 号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電 話 番 号】
【ヘ.登 録 番 号】
【ト.意見を聴いた設計図書 】

【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵 便 番 号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電 話 番 号】
【ヘ.登 録 番 号】
【ト.意見を聴いた設計図書 】

【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵 便 番 号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電 話 番 号】
【ヘ.登 録 番 号】
【ト.意見を聴いた設計図書 】

【５．工事監理者】

（代表となる工事監理者）

【イ.資　　格】　（　１級　）建築士　（　大臣　）登 録　第　302663　号
【ロ.氏　　名】　仲田　敏正
【ハ.建築士事務所名】　（　１級　）建築士事務所　（　埼玉県　）知事登録　第　(5)8352　号
エム．デザインオフィス
【ニ.郵 便 番 号】　〒352-0021
【ホ.所　在　地】　埼玉県新座市あたご3-2-21
【ヘ.電 話 番 号】　048-201-2402
【ト.工事と照合する設計図書 】　確認申請図一式

（その他の工事監理者）

【イ.資　　格】　（　　）建築士　（　　）登 録　第　　号
【ロ.氏　　名】
【ハ.建築士事務所名】　（　　）建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵 便 番 号】　〒
【ホ.所　在　地】
【ヘ.電 話 番 号】
【ト.工事と照合する設計図書 】

【イ.資　　格】　（　　）建築士　（　　）登 録　第　　号
【ロ.氏　　名】
【ハ.建築士事務所名】　（　　）建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵 便 番 号】　〒
【ホ.所　在　地】
【ヘ.電 話 番 号】
【ト.工事と照合する設計図書 】

【イ.資　　格】　（　　）建築士　（　　）登 録　第　　号
【ロ.氏　　名】
【ハ.建築士事務所名】　（　　）建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵 便 番 号】　〒
【ホ.所　在　地】
【ヘ.電 話 番 号】
【ト.工事と照合する設計図書 】

【６．工事施工者】

【イ.氏　　名】　代表取締役　小林　辰夫
【ロ.営 業 所 名】　建設業の許可　（　大臣　）　第　般-5 004645　号
株式会社ヤマダホームズ
【ハ.郵 便 番 号】　〒370-0841
【ニ.所　在　地】　群馬県高崎市栄町1-1
【ホ.電 話 番 号】　027-310-2244

【７．構造計算適合性判定の申請】

□ 申請済　（　　）
□ 未申請　（　　）
■ 申請不要

【８．建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】

□ 提出済　（　　）
□ 未提出　（　　）
■ 提出不要　（仕様基準 ： 建築物省エネ法規則2条1号イ　　）

【９．備考】

貫井4丁目分譲　新築工事

UDI識別番号：W2026UDI04865

（第三面）

建築物及びその敷地に関する事項

【１．地名地番】　東京都練馬区貫井4丁目673番14，15

【２．住居表示】　東京都練馬区貫井4丁目30-7

【３．都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】

■ 都市計画区域内　（ ■ 市街化区域　□ 市街化調整区域　□ 区域区分非設定 ）

□ 準都市計画区域内　□ 都市計画区域及び準都市計画区域外

【４．防火地域】　■ 防火地域　□ 準防火地域　□ 指定なし

【５．その他の区域、地域、地区又は街区】

17m第３種高度地区、土地区画整理事業を施行すべき区域、宅地造成等工事規制区域、最低敷地面積(75㎡)、日影規制 5h-3h 4m、防災再開発促進地区　再開発促進地区　埋蔵文化財包蔵地

【６．道路】

【イ.幅　　員】　36.000 m

【ロ.敷地と接している部分の長さ】　14.300 m

【７．敷地面積】

【イ.敷地面積】	（1）	(49.45)	( )	( )	( )	㎡
	（2）	( )	( )	( )	( )	㎡
【ロ.用途地域等】		(第一種住居)	( )	( )	( )	
【ハ.建築基準法第52条第1項及び第２項の規定による建築物の容積率】		(300.00)	( )	( )	( )	%
【ニ.建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】		(60.00)	( )	( )	( )	%

【ホ.敷地面積の合計】　（1）　49.45 ㎡

（2）　㎡

【ヘ.敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】　300.00 %

【ト.敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】　60.00 %

【チ.備　　考】

【８．主要用途】　（区分 08010）一戸建ての住宅

【９．工事種別】

■ 新築　□ 増築　□ 改築　□ 移転　□ 用途変更　□ 大規模の修繕　□ 大規模の模様替

	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)	
【１０．建築面積】				
【イ．建築物全体】	(29.63)	( )	(29.63)	㎡
【ロ．建蔽率の算定の基礎となる建築面積】	(29.63)	( )	(29.63)	㎡
【ハ．建蔽率】	59.92 %			
【１１．延べ面積】	(申請部分)	(申請以外の部分)	(合計)	
【イ.建築物全体】	(60.58)	( )	(60.58)	㎡
【ロ.地階の住宅又は老人ホーム等の部分】	( )	( )	( )	㎡
【ハ.エレベーターの昇降路の部分】	( )	( )	( )	㎡
【ニ.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】	( )	( )	( )	㎡
【ホ.認定機械室等の部分】	( )	( )	( )	㎡
【ヘ.自動車車庫等の部分】	( )	( )	( )	㎡
【ト.備蓄倉庫の部分】	( )	( )	( )	㎡
【チ.蓄電池の設置部分】	( )	( )	( )	㎡
【リ.自家発電設備の設置部分】	( )	( )	( )	㎡
【ヌ.貯水槽の設置部分】	( )	( )	( )	㎡
【ル.宅配ボックスの設置部分】	( )	( )	( )	㎡
【ヲ.その他の不算入部分】	( )	( )	( )	㎡
【ワ.住宅の部分】	(60.58)	( )	(60.58)	㎡
【カ.老人ホーム等の部分】	( )	( )	( )	㎡
【ヨ.延べ面積】	60.58 ㎡			
【タ.容積率】	122.51 %			

UDI識別番号：W2026UDI04865

【１２．建築物の数】

【イ.申請に係る建築物の数】　1

【ロ.同一敷地内の他の建築物の数】　0

【１３．建築物の高さ等】　（申請に係る建築物）　（他の建築物）

【イ.最高の高さ】　（　7.990　）　（　　）m

【ロ.階数】　地上　（　2　）　（　　）

地下　（　0　）　（　　）

【ハ.構造】　木造（在来）　一部　　造

【ニ.建築基準法第５６条第７項の規定による特例の適用の有無　】　□ 有　■ 無

【ホ.適用があるときは、特例の区分 】　□ 道路高さ制限不適用　□ 隣地高さ制限不適用　□ 北側高さ制限不適用

【１４．許可・認定等】

都市計画法53条許可　令和8年5月20日 R08都法許可練馬区00214

【１５．工事着手予定年月日】　令和　8　年　9　月　10　日

【１６．工事完了予定年月日】　令和　8　年　12　月　20　日

【１７．特定工程工事終了予定年月日】　（特定工程）

（第　回）　年　月　日　（　）

（第　回）　年　月　日　（　）

（第　回）　年　月　日　（　）

【１８．その他必要な事項】

【建築基準法第12条第1項の規定による調査の要否】　□要　■否

【建築基準法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無】　□有　■無

住宅用火災警報器
建築基準法第53条の2第3項を適用。

【１９．備　考】

（第四面）

建築物別概要

【１．番　号】　1

【２．用　途】　（区分　08010　）　一戸建ての住宅
（区分　　）
（区分　　）
（区分　　）
（区分　　）

【３．工事種別】
■ 新築　□ 増築　□ 改築　□ 移転　□ 用途変更　□ 大規模の修繕　□ 大規模の模様替

【４．構　造】　木造（在来）　一部　　造

【５．主要構造部】
□ 耐火構造（防火上及び避難上支障がない主要構造部を有しない場合）
□ 耐火構造（防火上及び避難上支障がない主要構造部を有する場合）
□ 建築基準法施行令第108条の4第1項第1号イ及びロに掲げる基準に適合する構造
■ 準耐火構造　□ 準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造（ロ-1）
□ その他　□ 準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造（ロ-2）

【６．建築基準法第21条及び第27条の規定の適用】
□ 建築基準法施行令第109条の5第1号に掲げる基準に適合する構造　□ その他
□ 建築基準法第21条第1項ただし書に該当する建築物　■ 建築基準法第21条又は第27条の規定を受けない
□ 建築基準法施行令第109条の7第1項第1号に掲げる基準に適合する構造
□ 建築基準法施行令第110条第1号に掲げる基準に適合する構造

【７．建築基準法第61条の規定の適用】
□ 耐火建築物　□ 延焼防止建築物　■ 準耐火建築物
□ 準延焼防止建築物　□ その他　□ 建築基準法第61条の規定の適用を受けない

【８．階　数】
【イ.地階を除く階数】　2
【ロ.地 階 の 階 数】
【ハ.昇降機塔等の階の数】　1
【ニ.地階の倉庫等の階の数】

【９．高　さ】
【イ.最 高 の 高 さ】　7.990　m
【ロ.最高の軒の高さ】　6.025　m

【１０．建築設備の種類】　給水設備、衛生設備、電気設備、換気設備、住宅用火災警報器、ガス設備、排水設備

【１１．確認の特例】
【イ.建築基準法第6条の3第1項ただし書又は同法第18条第5項ただし書の規定による審査の特例の適用の有無】　□ 有　■ 無
【ロ.適用があるときは、特例の区分】
□ 建築基準法第6条の3第1項第1号に掲げる建築審査又は同法第18条第5項第1号に掲げる審査
□ 建築基準法第6条の3第1項第2号に掲げる建築審査又は同法第18条第5項第2号に掲げる審査
（構造設計を行った構造設計一級建築士又は構造関係規定に適合することを確認した構造設計一級建築士）
(1) 氏名
(2) 資格　構造設計一級建築士交付　第　　号
【ハ.建築基準法第6条の4第1項の規定による確認の特例の適用の有無】　□ 有　■ 無
【ニ.建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】　第　　号
【ホ.認定型式の認定番号】　第　　号
【ヘ.適合する一連の規定の区分】　□ 建築基準法施行令第136条の2の11第1号イ
□ 建築基準法施行令第136条の2の11第1号ロ
【ト.認証型式部材等の認証番号】　第　　号

【１２．床面積】		（申請部分）	（申請以外の部分）	（合計）	
【イ.階別】	（P1階）	（3.59）	（　）	（3.59）	㎡
	（F2階）	（29.63）	（　）	（29.63）	㎡
	（F1階）	（27.36）	（　）	（27.36）	㎡
	（　階）	（　）	（　）	（　）	㎡
	（　階）	（　）	（　）	（　）	㎡
	（　階）	（　）	（　）	（　）	㎡
【ロ.合計】		（60.58）	（　）	（60.58）	㎡

【１３．屋　根】　コロニアル葺（NM9567）

【１４．外　壁】　防火サイディング（QF045BE-9226）

【１５．軒　裏】　軒裏サイディング（QF045RS-9122）

【１６．居室の床の高さ】　461　mm

【１７．便所の種類】　水洗

【１８．その他必要な事項】

【１９．備考】

（第五面）

建築物の階別概要

【１．番　号】　1

【２．階】　P1

【３．柱の小径】　105　mm

【４．横架材間の垂直距離】　2445　mm

【５．階の高さ】

【６．天井】

【イ.居室の天井の高さ】　2200　mm

【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】　□ 有　■ 無

【７．用途の別の床面積】	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ．】	（08010）	（一戸建ての住宅）	（3.59）㎡
【ロ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ハ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ニ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ホ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ヘ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡

【８．その他必要な事項】

【９．備　考】

（第五面）

建築物の階別概要

【１．番　号】　1

【２．階】　F2

【３．柱の小径】　105　mm

【４．横架材間の垂直距離】　2595　mm

【５．階の高さ】

【６．天井】

【イ.居室の天井の高さ】　2350　mm

【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】　□ 有　■ 無

【７．用途の別の床面積】	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ．】	（08010）	（一戸建ての住宅）	（29.63）㎡
【ロ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ハ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ニ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ホ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡
【ヘ．】	（　　）	（　　）	（　　）㎡

【８．その他必要な事項】

【９．備　考】

（第五面）

建築物の階別概要

【１．番　号】	1	
【２．階】	F1	
【３．柱の小径】	105	mm
【４．横架材間の垂直距離】	2595	mm
【５．階の高さ】	2700	mm

【６．天井】

【イ.居室の天井の高さ】 2350 mm

【ロ.建築基準法施行令第39条第3項に規定する特定天井】 □ 有 ■ 無

【７．用途の別の床面積】	（用途の区分）	（具体的な用途の名称）	（床面積）
【イ．】	（08010）	（一戸建ての住宅）	（27.36） ㎡
【ロ．】	（）	（）	（） ㎡
【ハ．】	（）	（）	（） ㎡
【ニ．】	（）	（）	（） ㎡
【ホ．】	（）	（）	（） ㎡
【ヘ．】	（）	（）	（） ㎡

【８．その他必要な事項】

【９．備　考】

UDI識別番号：W2026UDI04865

（第六面）

建築物独立部分別概要

【１．番　号】　1

【２．延べ面積】　㎡

【３．建築物の高さ等】

【イ.最高の高さ】　m

【ロ.最高の軒の高さ】　m

【ハ.階数】　地上　（　　）　地下　（　　）

【ニ.構造】　造　一部　造

【４．特定構造計算基準又は特定増改築構造計算基準の別】

□　特定構造計算基準

□　特定増改築構造計算基準

【５．構造計算の区分】

□　建築基準法施行令第81条第1項各号に掲げる基準に従った構造計算

□　建築基準法施行令第81条第2項第1号イに掲げる構造計算

□　建築基準法施行令第81条第2項第1号ロに掲げる構造計算

□　建築基準法施行令第81条第2項第2号イに掲げる構造計算

□　建築基準法施行令第81条第3項に掲げる構造計算

【６．構造計算に用いたプログラム】

【イ.名称】

【ロ.区分】

□ 建築基準法第20条第1項第2号イ又は第3号イの認定を受けたプログラム　（大臣認定番号　）

□ その他のプログラム

【７．建築基準法施行令第137条の2各号に定める基準の区分】

（　）

【８．備考】

UDI識別番号：W2026UDI04865

委　任　状

令和　8 年　5 月　1 日

建築主

住　所　〒 179-0076
東京都練馬区土支田3-18-5

氏　名　株式会社シンセイハウジング　代表取締役　増田菊次

私は　仲田　敏正　を代理人と定め、下記の建築物等に係る建築基準法等の規定に基づく手続き（引受証の受領を含む。）等に関する一切の権限を委任します。

記

1　申請の区分
- ■ 建築基準法に基づく　確認検査
- ■ 建築基準法に基づく　中間検査
- ■ 建築基準法に基づく　完了検査
- □ 建築基準法に基づく　仮使用認定
- □ 住宅金融支援機構の適合証明業務に係る物件審査
- □ 住宅金融支援機構に係る工事審査
- ■ その他上記に係る各種届出　（　都市計画法第53条許可　）

2　申請する建築物等
- ■ 建築物
- □ 建築設備（昇降機）
- □ 建築設備（昇降機以外）
- □ 工作物（法第88条第１項）
- □ 工作物（法第88条第２項）

3　建築場所、設置場所又は築造場所
東京都練馬区貫井4丁目673番14，15

4　建築物等の用途
一戸建ての住宅

UDI識別番号：W2026UDI04865

2024／06／25　13：46　現在の情報です。　土地①

表題部　（土地の表示）		調製	平成9年10月8日	不動産番号	011600007628 2
地図番号	余白	筆界特定	余白		
所在	練馬区貫井四丁目			余白	
①地番	②地目	③地積　㎡		原因及びその日付〔登記の日付〕	
673番15	宅地	80：36		余白	
余白	余白	余白	： ： ：	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成9年10月8日	
余白	余白	48：31 計 49：61㎡		③673番15、673番32に分筆〔平成10年5月8日〕	

権利部（甲区）　（所有権に関する事項）			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権移転	昭和35年2月9日 第3451号	原因　昭和35年2月9日売買 所有者　練馬区貫井四丁目30番7号 金沢捨吉 順位3番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項の規定により移記 平成9年10月8日
2	所有権移転	平成16年7月9日 第33001号	原因　平成16年1月3日相続 所有者　練馬区南大泉五丁目23番9号 金澤なみ
3	所有権移転	平成17年9月22日 第41849号	原因　平成17年9月2日売買 所有者　さいたま市大宮区桜木町一丁目6番9号 株式会社ザ・メイン

＊　「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人（所有者）の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。
＊　下線のあるものは抹消事項であることを示す。

UDI識別番号：W2026UDI04865

２０２４／０８／１９　１４：２０　現在の情報です。　土地②

表題部　（土地の表示）	調製	平成９年１０月８日	不動産番号	０１１６０００７６２８１
地図番号	余白	筆界特定	余白	
所在	練馬区貫井四丁目		余白	

①地番	②地目	③地積　㎡	原因及びその日付〔登記の日付〕
６７３番１４	宅地	８３：１０	余白
余白	余白	余白 ： ：	昭和６３年法務省令第３７号附則第２条第２項の規定により移記 平成９年１０月８日
余白	余白	１：３１ ：	③６７３番１４、６７３番３１に分筆 〔平成１０年５月８日〕

権利部（甲区）　（所有権に関する事項）			
順位番号	登記の目的	受付年月日・受付番号	権利者その他の事項
1	所有権移転	昭和３４年３月５日 第５７１２号	原因　昭和３４年３月５日売買 所有者　練馬区貫井四丁目３０番７号 金沢捨吉 順位２番の登記を移記
	余白	余白	昭和６３年法務省令第３７号附則第２条第２項の規定により移記 平成９年１０月８日
2	所有権移転	平成１６年７月９日 第３３００１号	原因　平成１６年１月３日相続 所有者　練馬区南大泉五丁目２３番９号 金澤なみ
3	所有権移転	平成１７年９月２２日 第４１８４９号	原因　平成１７年９月２日売買 所有者　さいたま市大宮区桜木町一丁目６番９２号 株式会社ザ・メイン

＊　「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人（所有者）の相続人からの申出に基づき、登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。
＊　下線のあるものは抹消事項であることを示す。

UDI識別番号：W2026UDI04865

副

（都市計画関係）

第R08都法許可練馬区00214号

許　　可　　書

申請者　株式会社シンセイハウジング　代表取締役　増田菊次

令和　8年5月13日付で申請のあった建築物については、都市計画法第53条第1項の規定により、下記のとおり許可する。

令和　8年5月20日

練馬区長　吉田健一

記

1　敷地の位置	練馬区　貫井4丁目673番14，15
2　構造	木造2階建て
3　工事種別 （該当事項を○で囲んでください。）	（新築）、増築、改築、移転、その他（　）
4　敷地面積	49.45 ㎡
5　建築面積	29.63 ㎡
6　延べ床面積	60.58 ㎡
7　条件	

8練郡建第　10433

UDI識別番号：W2026UDI04865

委　任　状

令和　8　年　5　月　1　日

建築主

住　所　〒 179-0076
東京都練馬区土支田3-18-5

氏　名　株式会社シンセイハウジング　　代表取締役　増田菊次

私は　　仲田　敏正　　を代理人と定め、下記の建築物等に係る建築基準法等の規定に基づく手続き（引受証の受領を含む。）等に関する一切の権限を委任します。

記

1　申請の区分
- ■ 建築基準法に基づく　確認検査
- ■ 建築基準法に基づく　中間検査
- ■ 建築基準法に基づく　完了検査
- □ 建築基準法に基づく　仮使用認定
- □ 住宅金融支援機構の適合証明業務に係る物件審査
- □ 住宅金融支援機構に係る工事審査
- ■ その他上記に係る各種届出　（　都市計画法第53条許可　）

2　申請する建築物等
- ■ 建築物
- □ 建築設備（昇降機）
- □ 建築設備（昇降機以外）
- □ 工作物（法第88条第１項）
- □ 工作物（法第88条第２項）

3　建築場所、設置場所又は築造場所
東京都練馬区貫井4丁目673番14，15

4　建築物等の用途
一戸建ての住宅

UDI識別番号：W2026UDI04865

（第二面）

建築主等の概要

【１．建築主】

【イ.氏名のフリガナ】 ｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬｼﾝｾｲﾊｳｼﾞﾝｸﾞ　ﾀﾞｲﾋｮｳﾄﾘｼﾏﾘﾔｸ　ﾏｽﾀﾞｷｸｼﾞ

【ロ.氏　　名】 株式会社シンセイハウジング　代表取締役　増田菊次

【ハ.郵便番号】 〒179-0076

【ニ.住　　所】 東京都練馬区土支田3-18-5

【ホ.電話番号】 03-5875-6261

【２．代理者】

【イ.資　　格】 （　１級　）建築士　（　大臣　）登録　第　302663　号

【ロ.氏　　名】 仲田　敏正

【ハ.建築士事務所名】 （　１級　）建築士事務所　（　埼玉県　）知事登録　第　(5)8352　号

エム．デザインオフィス

【ニ.郵便番号】 〒352-0021

【ホ.所在地】 埼玉県新座市あたご3-2-21

【ヘ.電話番号】 048-201-2402　【FAX番号】 048-477-2426

【３．設計者】

(代表となる設計者)

【イ.資　　格】 （　１級　）建築士　（　大臣　）登録　第　302663　号

【ロ.氏　　名】 仲田　敏正

【ハ.建築士事務所名】 （　１級　）建築士事務所　（　埼玉県　）知事登録　第　(5)8352　号

エム．デザインオフィス

【ニ.郵便番号】 〒352-0021

【ホ.所在地】 埼玉県新座市あたご3-2-21

【ヘ.電話番号】 048-201-2402

【ト.作成又は確認した設計図書】 確認申請図一式

(その他の設計者)

【イ.資　　格】 （　　）建築士　（　　）登録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】 （　　）建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵便番号】 〒

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資　　格】 （　　）建築士　（　　）登録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】 （　　）建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵便番号】 〒

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

【イ.資　　格】 （　　）建築士　（　　）登録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】 （　　）建築士事務所　（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵便番号】 〒

【ホ.所在地】

【ヘ.電話番号】

【ト.作成又は確認した設計図書】

（構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である旨の表示をした者）
上記の設計者のうち、
□ 建築士法第２０条の２第１項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　構造設計一級建築士交付第　　号
□ 建築士法第２０条の２第３項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　構造設計一級建築士交付第　　号
□ 建築士法第２０条の３第１項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
□ 建築士法第２０条の３第３項の表示をした者
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号
【イ.氏　　名】
【ロ.資　　格】　設備設計一級建築士交付第　　号

【４．建築設備の設計に関し意見を聴いた者】
（代表となる建築設備の設計に関し意見を聴いた者）
【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵便番号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書　】

（その他の建築設備の設計に関し意見を聴いた者）
【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵便番号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書　】

【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵便番号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書　】

【イ.氏　　名】
【ロ.勤　務　先】
【ハ.郵便番号】　〒
【ニ.所　在　地】
【ホ.電話番号】
【ヘ.登録番号】
【ト.意見を聴いた設計図書　】

UDI識別番号：W2026UDI04865

【５．工事監理者】

（代表となる工事監理者）

【イ.資　　格】（　１級　）建築士（　大臣　）登 録　第　302663　号

【ロ.氏　　名】仲田　敏正

【ハ.建築士事務所名】（　１級　）建築士事務所（　埼玉県　）知事登録　第　(5)8352　号

エム．デザインオフィス

【ニ.郵 便 番 号】〒352-0021

【ホ.所　在　地】埼玉県新座市あたご3-2-21

【ヘ.電 話 番 号】048-201-2402

【ト.工事と照合する設計図書 】確認申請図一式

（その他の工事監理者）

【イ.資　　格】（　　）建築士（　　）登 録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】（　　）建築士事務所（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵 便 番 号】〒

【ホ.所　在　地】

【ヘ.電 話 番 号】

【ト.工事と照合する設計図書 】

【イ.資　　格】（　　）建築士（　　）登 録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】（　　）建築士事務所（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵 便 番 号】〒

【ホ.所　在　地】

【ヘ.電 話 番 号】

【ト.工事と照合する設計図書 】

【イ.資　　格】（　　）建築士（　　）登 録　第　　号

【ロ.氏　　名】

【ハ.建築士事務所名】（　　）建築士事務所（　　）知事登録　第　　号

【ニ.郵 便 番 号】〒

【ホ.所　在　地】

【ヘ.電 話 番 号】

【ト.工事と照合する設計図書 】

【６．工事施工者】

【イ.氏　　名】代表取締役　小林　辰夫

【ロ.営 業 所 名】建設業の許可（　大臣　）第　般-5 004645　号

株式会社ヤマダホームズ

【ハ.郵 便 番 号】〒370-0841

【ニ.所　在　地】群馬県高崎市栄町1-1

【ホ.電 話 番 号】027-310-2244

【７．構造計算適合性判定の申請】

□ 申請済　（　　）

□ 未申請　（　　）

■ 申請不要

【８．建築物エネルギー消費性能確保計画の提出】

□ 提出済　（　　）

□ 未提出　（　　）

■ 提出不要　（仕様基準 ： 建築物省エネ法規則2条1号イ　）

【９．備考】

貫井4丁目分譲　新築工事

UDI識別番号：W2026UDI04865

（第三面）

建築物及びその敷地に関する事項

【１．地名地番】　東京都練馬区貫井4丁目673番14，15

【２．住居表示】　東京都練馬区貫井4丁目30-7

【３．都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等】

■ 都市計画区域内　（ ■ 市街化区域　□ 市街化調整区域　□ 区域区分非設定 ）

□ 準都市計画区域内　□ 都市計画区域及び準都市計画区域外

【４．防火地域】　■ 防火地域　■ 準防火地域　□ 指定なし

【５．その他の区域、地域、地区又は街区】

17m第３種高度地区、土地区画整理事業を施行すべき区域、宅地造成等工事規制区域、最低敷地面積(75㎡)、日影規制 5h-3h 4m、防災再開発促進地区、再開発促進地区、下水道処理区域、埋蔵文化財埋蔵地

【６．道路】

【イ.幅　　員】　17.260 m

【ロ.敷地と接している部分の長さ】　14.300 m

【７．敷地面積】

【イ.敷 地 面 積】　（1）（ 49.45 ）（　　）（　　）（　　）㎡

（2）（　　）（　　）（　　）（　　）（　　）㎡

【ロ.用 途 地 域 等】　（ 第一種住居 ）（　　）（　　）（　　）

【ハ.建築基準法第52条第1項及び第２項の規定による建築物の容積率】

（ 300.00 ）（　　）（　　）（　　）（　　）%

【ニ.建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建蔽率】

（ 60.00 ）（　　）（　　）（　　）（　　）%

【ホ.敷地面積の合計】　（1）　49.45 ㎡

（2）　㎡

【ヘ.敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値】　300.00 %

【ト.敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値】　60.00 %

【チ.備　　考】

【８．主要用途】　（区分 08010）一戸建ての住宅

【９．工事種別】

■ 新築　□ 増築　□ 改築　□ 移転　□ 用途変更　□ 大規模の修繕　□ 大規模の模様替

	（申請部分）	（申請以外の部分）	（合計）	
【１０．建築面積】				
【イ．建 築 物 全 体】	29.63		29.63	㎡
【ロ．建蔽率の算定の基礎となる建築面積】	29.63		29.63	㎡
【ハ．建 蔽 率】	59.92 %			
【１１．延べ面積】	（申請部分）	（申請以外の部分）	（合計）	
【イ.建 築 物 全 体】	60.58		60.58	㎡
【ロ.地階の住宅又は老人ホーム等の部分】				㎡
【ハ.エレベーターの昇降路の部分】				㎡
【ニ.共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分】				㎡
【ホ.認定機械室等の部分】				㎡
【ヘ.自動車車庫等の部分】				㎡
【ト.備蓄倉庫の部分】				㎡
【チ.蓄電池の設置部分】				㎡
【リ.自家発電設備の設置部分】				㎡
【ヌ.貯水槽の設置部分】				㎡
【ル.宅配ボックスの設置部分】				㎡
【ヲ.その他の不算入部分】				㎡
【ワ.住 宅 の 部 分】	60.58		60.58	㎡
【カ.老人ホーム等の部分】				㎡
【ヨ.延 べ 面 積】	60.58 ㎡			
【タ.容 積 率】	122.51 %			

【１２．建築物の数】

【イ.申請に係る建築物の数】 1

【ロ.同一敷地内の他の建築物の数】 0

【１３．建築物の高さ等】 （申請に係る建築物） （他の建築物）

【イ.最高の高さ】 （ 7.990 ） （ ） m

【ロ.階数】 地上 （ 2 ） （ ）

地下 （ 0 ） （ ）

【ハ.構造】 木造（在来） 一部 造

【ニ.建築基準法第５６条第７項の規定による特例の適用の有無 】 □ 有 ■ 無

【ホ.適用があるときは、特例の区分 】 □ 道路高さ制限不適用 □ 隣地高さ制限不適用 □ 北側高さ制限不適用

【１４．許可・認定等】

【１５．工事着手予定年月日】 令和 8 年 8 月 1 日

【１６．工事完了予定年月日】 令和 8 年 12 月 20 日

【１７．特定工程工事終了予定年月日】 （特定工程）

（第 回） 年 月 日 （ ）

（第 回） 年 月 日 （ ）

（第 回） 年 月 日 （ ）

【１８．その他必要な事項】

【建築基準法第12条第1項の規定による調査の要否】 □要 ■否

【建築基準法第12条第3項の規定による検査を要する防火設備の有無】 □有 ■無

住宅用火災警報器

【１９．備 考】

建築基準法第53条の2第3項適用

UDI識別番号：W2026UDI04865

依頼番号:202605110012T　受付日:2026/05/11　10:33

地名地番：　東京都練馬区貫井4丁目673番14，15

住居表示：　東京都練馬区貫井4丁目30-7

用途地域等：第一種住居（60-300）

防火地域

17m第3種高度

日影:5-3h/4m

最低敷地：75㎡

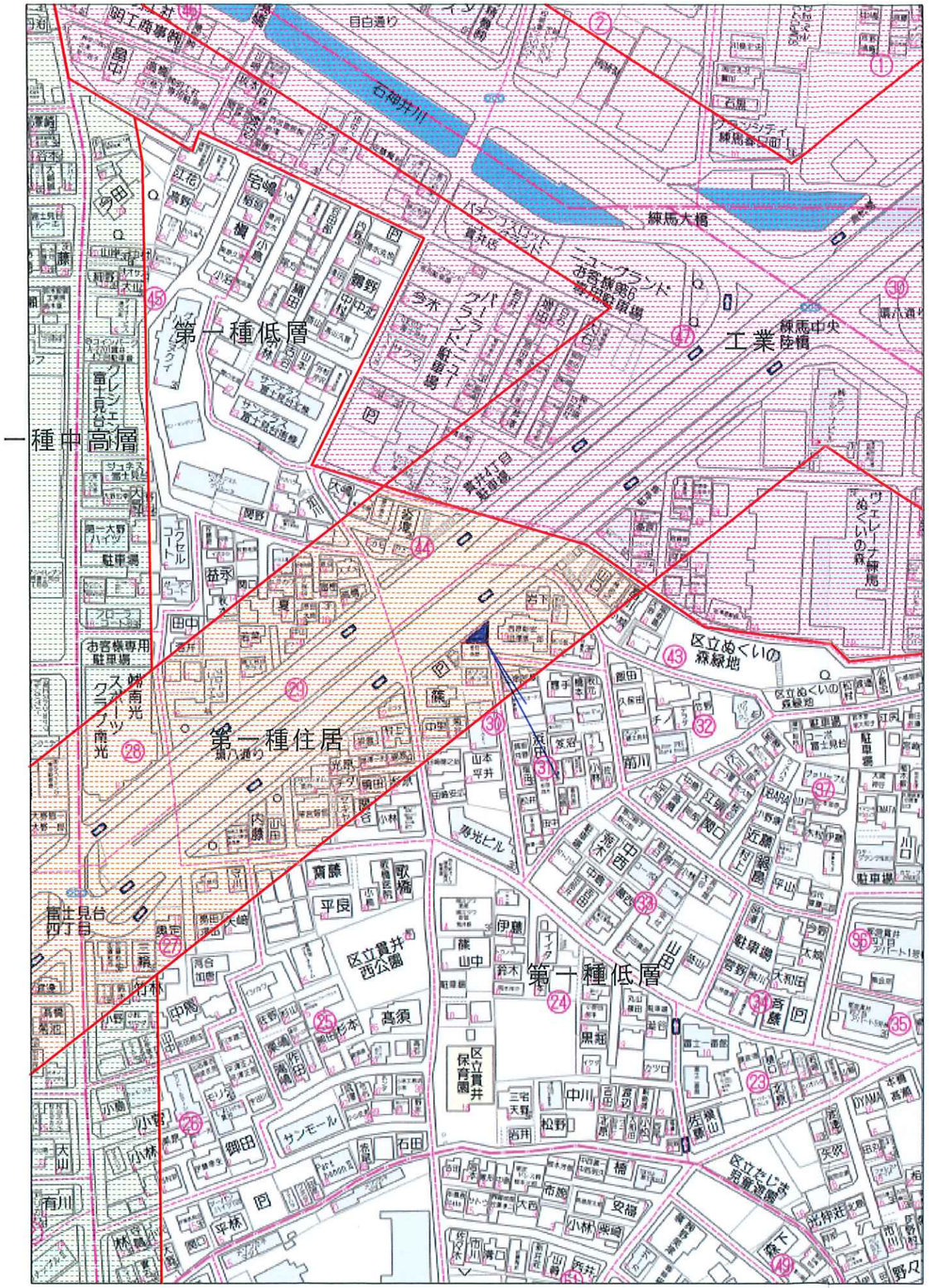
防災再開発促進地区

（貫井・富士見台地区）

土地区画整理事業を施行すべき区域

練馬大泉石神井付近

真北



Copyright© 2026 ZENRIN CO., LTD.
禁無断複写複製
株式会社ゼンリン

M. D. O.　エム.デザインオフィス一級建築士事務所　一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

貫井4丁目分譲　新築工事

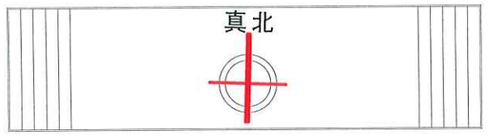
案内図

A－

UDI識別番号：W2026UDI04865

配置図　S=1:100

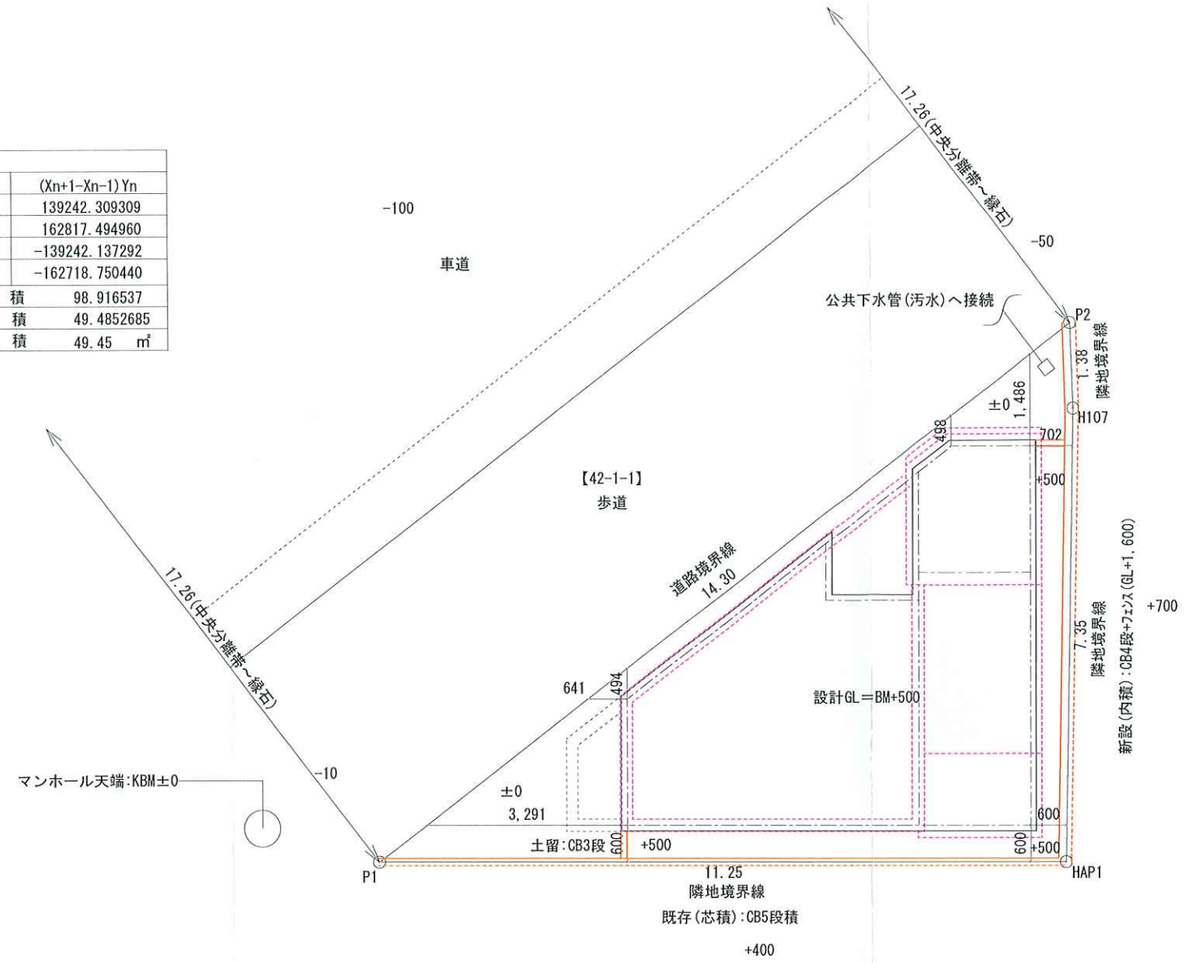
地番	有効宅地		
測点	Xn	Yn	(Xn+1-Xn-1)Yn
P2	-28417.049	-18617.771	139242.309309
P1	-28425.912	-18629.004	162817.494960
HAP1	-28425.789	-18617.748	-139242.137292
H107	-28418.433	-18617.706	-162718.750440
		倍面積	98.916537
		面積	49.4852685
		地積	49.45 ㎡



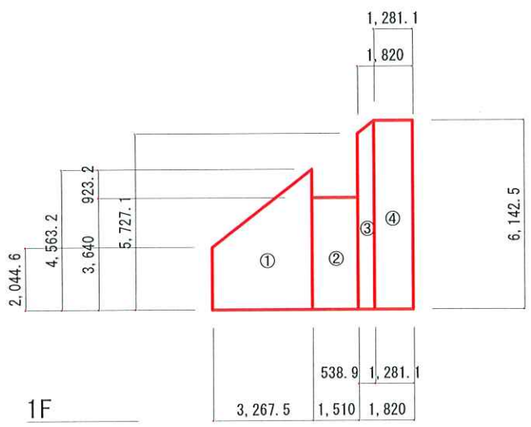
※記載以外の外構は設けない。
※道路に沿って門塀は設けない。
※CBH1,200超:控壁@3.40m以下設置。
※コンクリートブロックは　令62条の8適合。
※外構は　令130条の12に適合。
※（　）内寸法は有効アキ寸法を示す。
※切土・盛土なし。

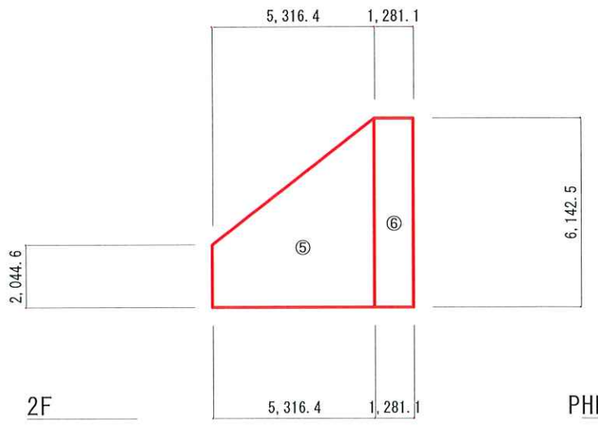
第三種高度斜線制限：省略する。

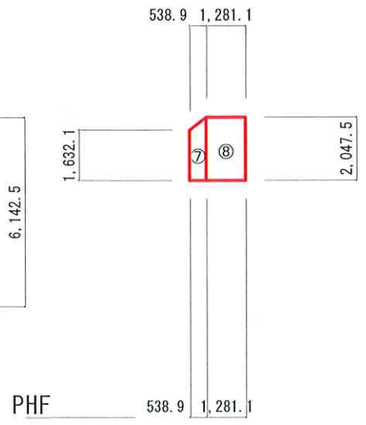
道路斜線制限：省略する。



面積表　S=1:200







①	(2.0446+4.5632)x3.2675/2	=	10.7954		1階床面積 : S1		
②	3.640 x 1.510	=	5.4964		①～④	27.36	㎡
③	(5.7271+6.1425)x0.5389/2	=	3.1982		車庫部分:-	-	㎡
④	6.1425 x 1.2811	=	7.8692	27.36	住宅部分:①～④	27.36	㎡
⑤	(2.0446+6.1425)x5.3164/2	=	21.7629		2階床面積 : S2		
⑥	6.1425 x 1.2811	=	7.8692	29.63	⑤～⑥	29.63	㎡
⑦	(1.6321+2.0475)x0.5389/2	=	0.9914		PH階床面積 : S3		
⑧	2.0475 x 1.2811	=	2.6025	3.59	⑦～⑧	3.59	㎡
				60.58			

延床面積		容積対象面積		建築面積	
S1+S2	60.58 ㎡	S1+S2	60.58 ㎡	S2	29.63 ㎡
			122.51 %		59.92 %

M. D. O.　エム.デザインオフィス一級建築士事務所　一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

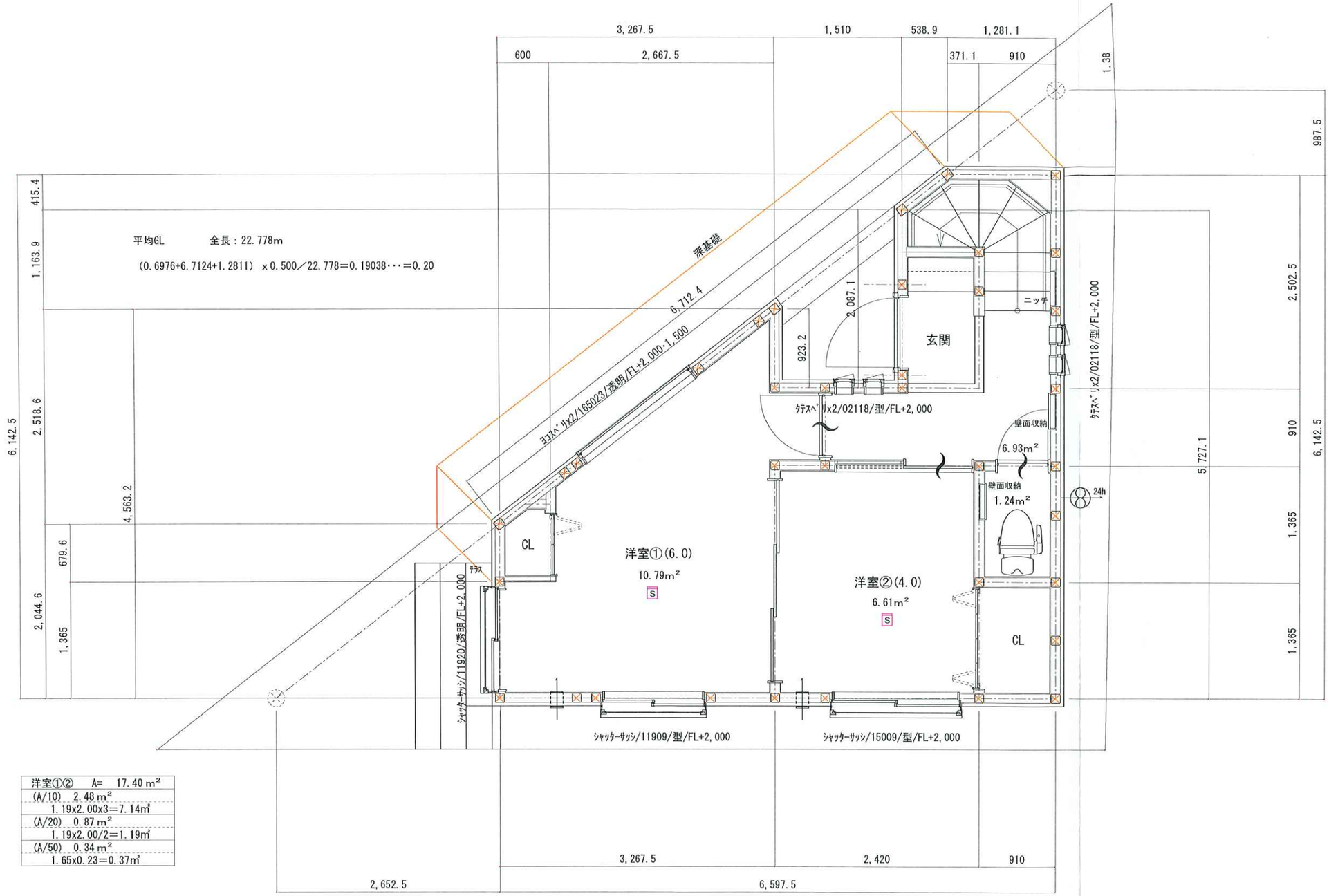
貫井4丁目分譲　新築工事

配置図および面積表

SCALE 1/200 1/100

A -

UDI識別番号：W2026UDI04865



洋室①②　A=　17.40 m²
(A/10)　2.48 m²
1.19x2.00x3=7.14m²
(A/20)　0.87 m²
1.19x2.00/2=1.19m²
(A/50)　0.34 m²
1.65x0.23=0.37m²

凡　例		S 住宅用火災警報器	24h換気(第3種)		階段寸法（有効幅 750）		防火設備　認定番号　※外部建具は全て防火設備	
					1～2階(12段)	2～R階(12段)		真北
⊠ 1～2F通し柱	105 x 105	※設置位置　天井～壁から60cm以上の位置	24h 排気ファン100φSVC		蹴上　225.00 mm	225.00 mm	FIX:EB-1887,-1888 ﾀﾃｽﾍﾞﾘ:EB-1897　引違(窓):EB-1923	
⊠ 管柱	105 x 105	壁 ～天井から15cm以上50cm以内の位置	給気口　100φSVC		踏面　227.50 mm	227.50 mm	ｽﾍﾞﾘﾀﾞｼ:EB-1898　引違(ｼｬｯﾀｰ)EB-1910　上下(面格子)EB-1949	
⊠ 管柱	105 x 105	※空気吹出口から1.50m以上離す。	通気の確保される建具　ｱﾝﾀﾞｰｶｯﾄ10mm				引違(ﾃﾗｽ)EB-1909　引違(面格子)EB-1924　ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ:EB-1385	

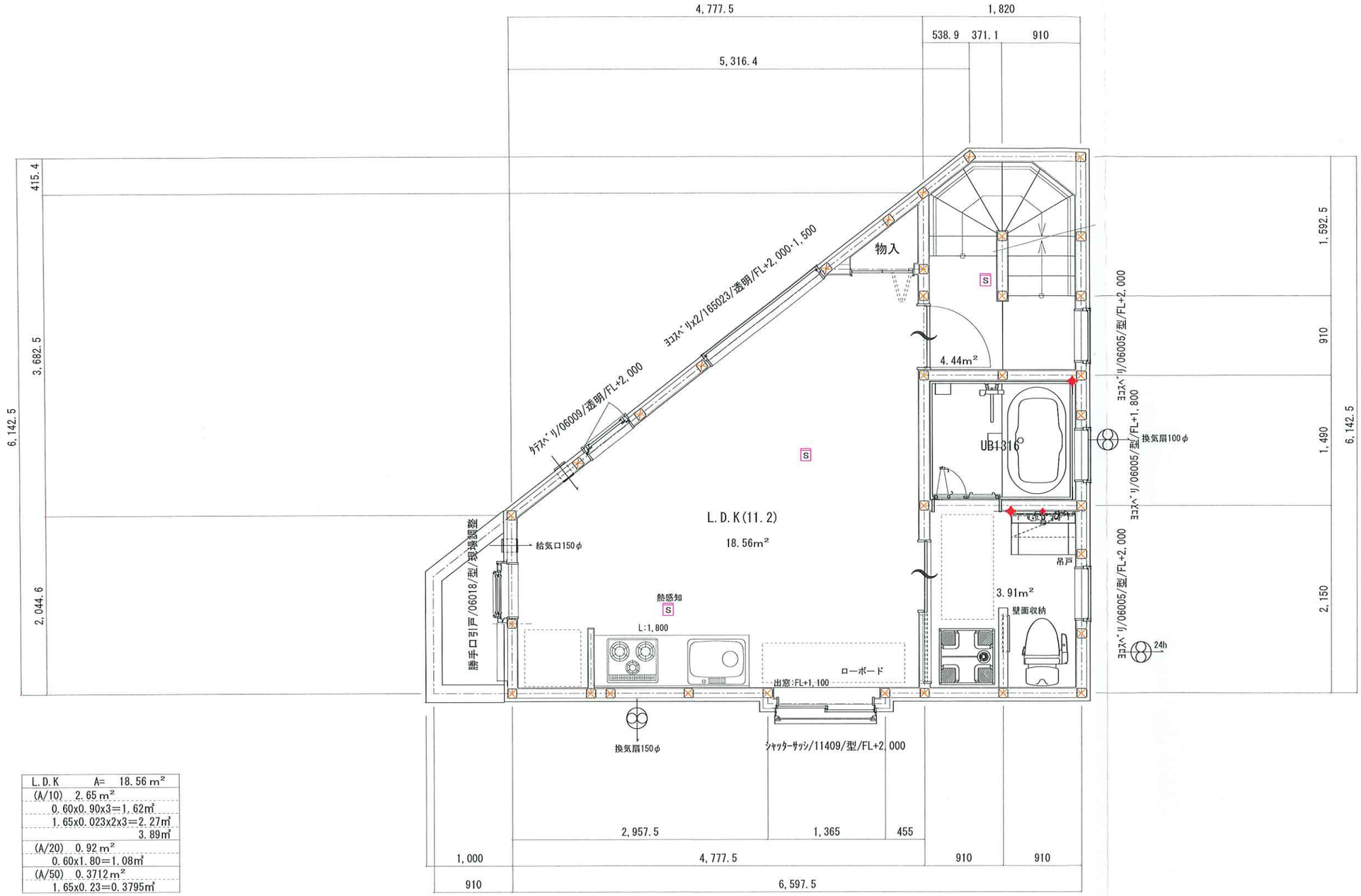
M. D. O.　エム. デザインオフィス一級建築士事務所　一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

DATE

PROJECT　貫井4丁目分譲　新築工事

TITLE　1階平面図　SCALE　1/50　NO.　A-00

UDI識別番号：W2026UDI04865



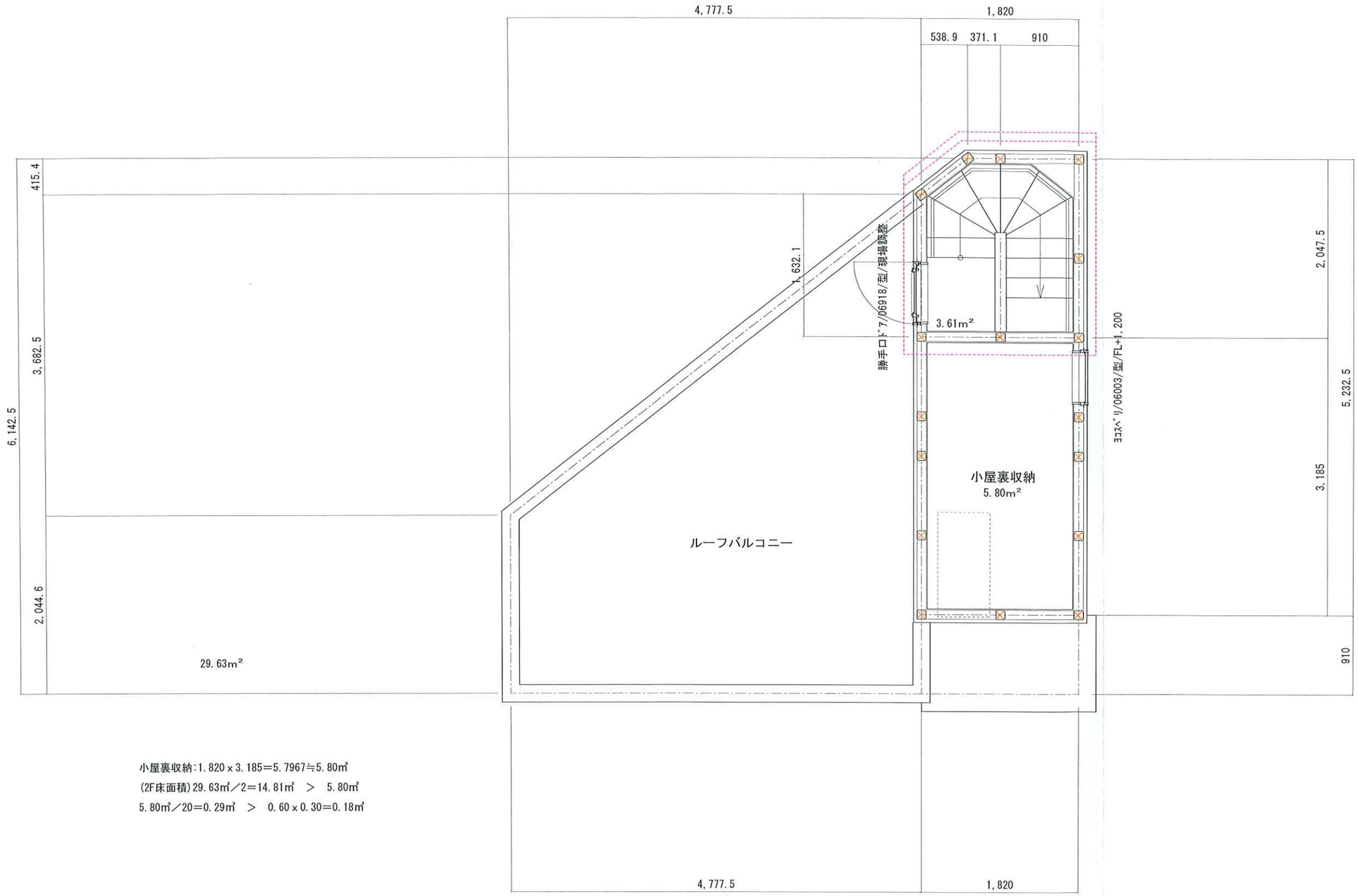
L.D.K	A= 18.56 m²
(A/10)	2.65 m²
	0.60x0.90x3=1.62m²
	1.65x0.023x2x3=2.27m²
	3.89m²
(A/20)	0.92 m²
	0.60x1.80=1.08m²
(A/50)	0.3712 m²
	1.65x0.23=0.3795m²

凡 例		S 住宅用火災警報器	24h換気(第3種)			防火設備 認定番号 ※外部建具は全て防火設備	真北
⊠	1～2F通し柱 105 x 105	※設置位置 天井～壁から60cm以上の位置	24h 排気ファン100φSVC			FIX:EB-1887,-1888 ﾀﾃｽﾍﾞﾘ:EB-1897 引違(窓):EB-1923	
⊠	管柱 105 x 105	壁 ～天井から15cm以上50cm以内の位置	給気口 100φSVC			ｽﾍﾞﾘﾀﾞｼ:EB-1898 引違(ｼｬｯﾀｰ)EB-1910 上下(面格子)EB-1949	
⊠	管柱 105 x 105	※空気吹出口から1.50m以上離す。	通気の確保される建具 ｱﾝﾀﾞｰｶｯﾄ10mm			引違(ﾃﾗｽ)EB-1909 引違(面格子)EB-1924 ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ:EB-1385	

M. D. O. エム.デザインオフィス一級建築士事務所 一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

DATE	PROJECT	TITLE	SCALE	NO.
	貫井4丁目分譲 新築工事	2階平面図	1/50	A-00

UDI識別番号：W2026UDI04865



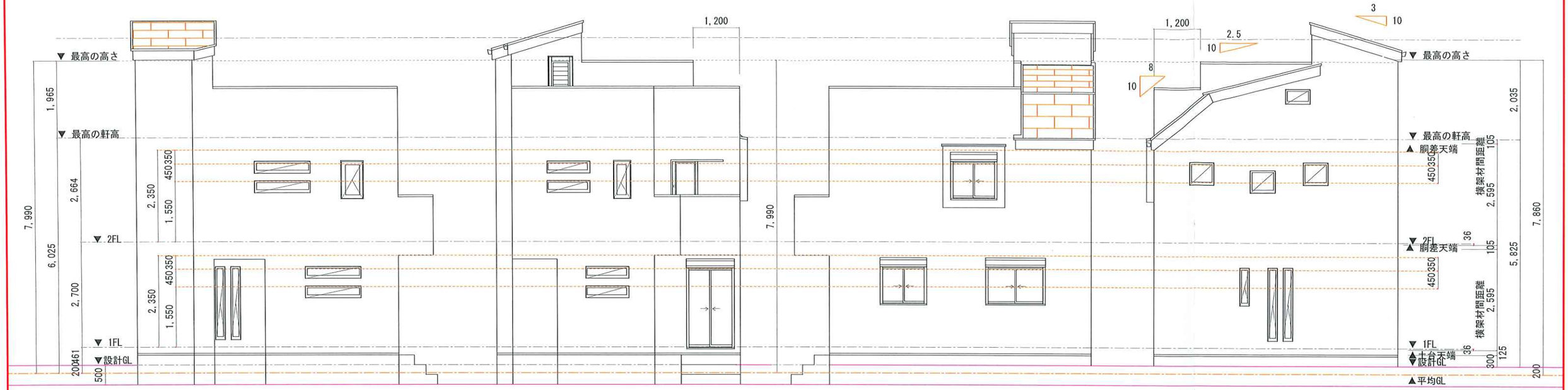
小屋裏収納：1.820 x 3.185＝5.7967≒5.80㎡
(2F床面積)29.63㎡／2＝14.81㎡ ＞ 5.80㎡
5.80㎡／20＝0.29㎡ ＞ 0.60 x 0.30＝0.18㎡

凡 例		S 住宅用火災警報器	24h換気(第3種)			防火設備 認定番号 ※外部建具は全て防火設備	真北
⊠	1～2F通し柱 105 x 105	※設置位置 天井～壁から60cm以上の位置	24h 排気ファン100φSVC			FIX:EB-1887,-1888 ﾀﾃｽﾍﾞﾘ:EB-1897 引違(窓):EB-1923	
⊠	管柱 105 x 105	壁 ～天井から15cm以上50cm以内の位置	給気口 100φSVC			ｽﾍﾞﾘﾀﾞｼ:EB-1898 引違(ｼｬｯﾀｰ)EB-1910 上下(面格子)EB-1949	
⊠	管柱 105 x 105	※空気吹出口から1.50m以上離す。	通気の確保される建具 ｱﾝﾀﾞｰｶｯﾄ10mm			引違(ﾃﾗｽ)EB-1909 引違(面格子)EB-1924 ｽﾗｲﾃﾞｨﾝｸﾞﾄﾞｱ:EB-1385	

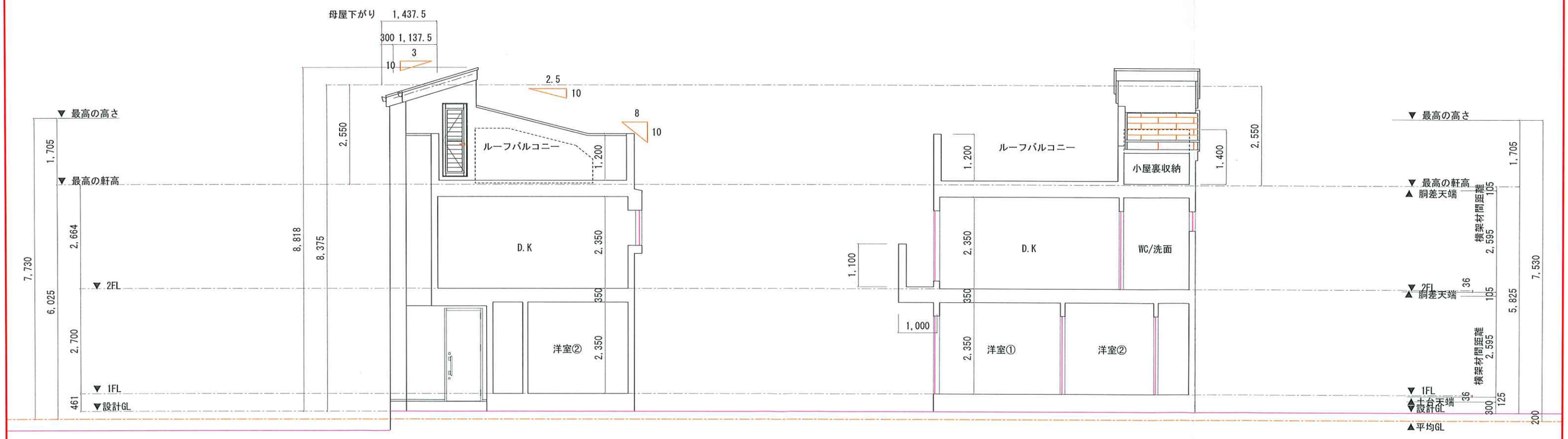
M. D. O. エム.デザインオフィス一級建築士事務所 一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

DATE	PROJECT	TITLE	SCALE	NO.
	貫井4丁目分譲 新築工事	R階平面図	1/50	A－００

UDI識別番号：W2026UDI04865



北立面図　西立面図　南立面図　東立面図



X-X断面図　Y-Y断面図

M. D. O.　エム. デザインオフィス一級建築士事務所　一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

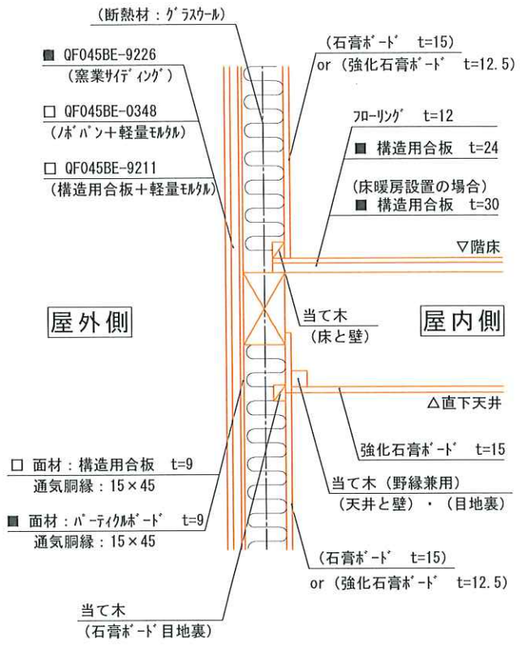
DATE

PROJECT　貫井4丁目分譲　新築工事

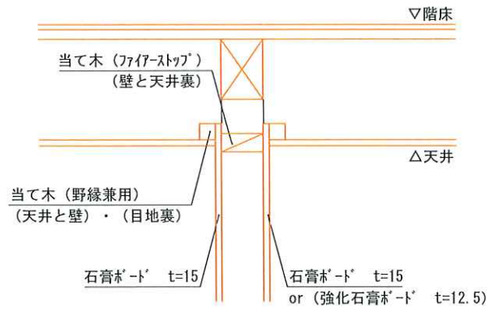
TITLE　立面図・断面図　SCALE　1/100　NO.　A－

UDI識別番号：W2026UDI04865

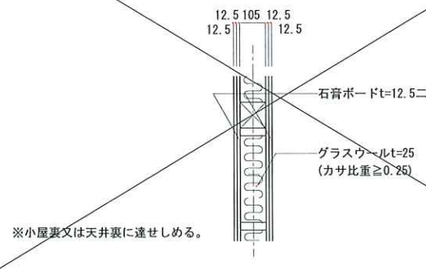
外壁(耐力壁/非耐力壁)・階床・直下の天井(UB天井含む)
（45分準耐火構造）



間仕切り壁
（45分準耐火構造）

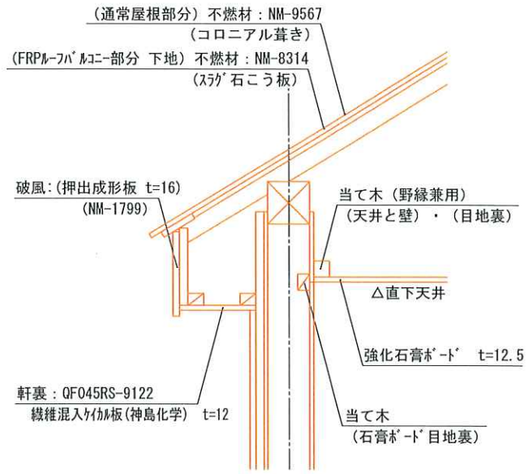


界壁
（45分準耐火構造）



屋根/ﾊﾞﾙｺﾆｰ・軒裏・直下の天井(UB天井含む)
（30分・45分準耐火構造）

※はね出しバルコニーも同様

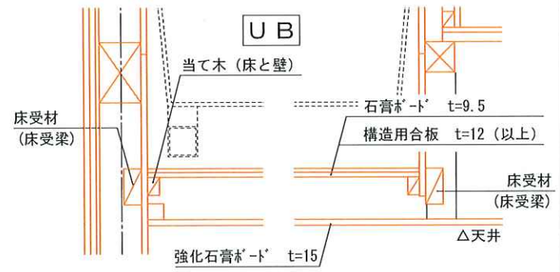


準耐火構造の仕様
平成12年建設省告示第1358号

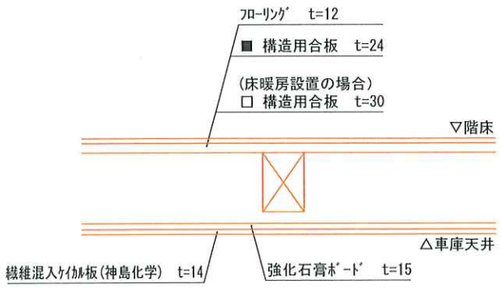
第1	間仕切壁 1.ロ.(1),(ⅰ)	両側	耐力壁	45分	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
			非耐力壁		石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
	外壁 (大臣認定)	屋外側	耐力壁		■ QF045BE-9226
					□ QF045BE-9211
					□ QF045BE-0348
			非耐力壁		屋外側耐力壁に同じ
		屋内側	耐力壁		屋外側耐力壁に同じ
			非耐力壁		屋外側非耐力壁に同じ
第2	柱 (2)			45分	石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
第3	床 2.イ.(1) 2.ロ.(1)	表側		45分	■ 構造用合板 t=24 +ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=12
					■ 構造用合板 t=30
		直下の天井			強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
第4	はり (2)			45分	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
第5	屋根 (ﾙｰﾌﾊﾞﾙｺﾆｰ) 1.ロ.(1) 1.ロ.(2),(ⅰ)	屋外側	屋根 (ﾙｰﾌﾊﾞﾙｺﾆｰ)	30分	NM-9567 (無石綿ｽﾚｰﾄ)
					NM-8314 (ｽﾗｸﾞ石こう板)
		直下の天井			強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=12.5mm
	軒裏 (大臣認定)			45分	QF045RS-9122
第6	階段 (t=35未満) 2.ロ	段板	裏面	30分	強化石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
		桁	外側 (屋内側)		石膏ﾎﾞｰﾄﾞ t=15mm
			外側 (屋外側)		外壁 耐力壁に同じ

特記
- 防火被覆材の目地部分及び取合い部分は、その裏面に当て木等を設ける。
- 外壁の開口部に設ける建具は、遮炎性能を有する防火設備とする。
- (注) ﾙｰﾌﾊﾞﾙｺﾆｰ取り扱いについては行政により制限等を受ける場合あり。

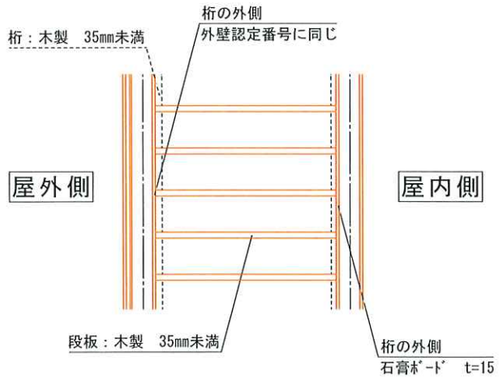
階床/2階以上に設置のUB部分
（45分準耐火構造）

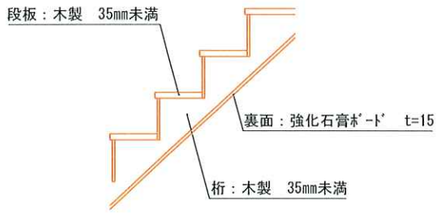


外気に接する床
（45分準耐火構造）



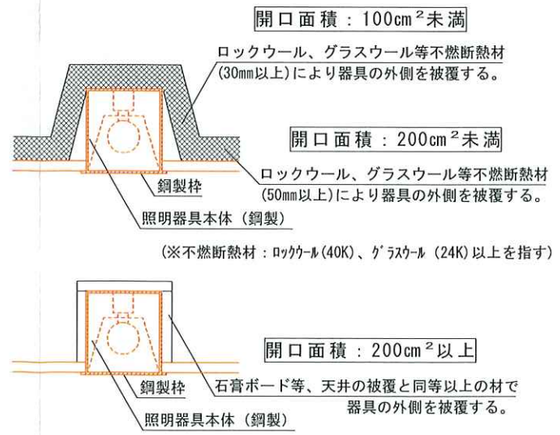
階段
（30分準耐火構造）





ｺﾝｾﾝﾄﾎﾞｯｸｽ・ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ・分電盤等
（参考：準耐火建築物の防火設計指針）

ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ
（参考：準耐火建築物の防火設計指針）



M. D. O. エム.デザインオフィス一級建築士事務所 一級建築士登録 第302663号 仲田 敏正

貫井4丁目分譲 新築工事

準耐火リスト

A－

UDI識別番号：W2026UDI04865

壁量等の基準(令和7年施行)に対応した表計算ツール（２階建て用）（在来軸組工法用）

ver1.2

作成日	2026年5月20	物件名	貫井4丁目分譲　新築工事				
設計者	一級建築士	登録番号		大臣　登録第	302663	氏名	仲田敏正
建築士事務所名	一級建築士　事務所	登録番号	埼玉県	知事　登録第	(5)8352		

※使い方：**緑**の枠に必要事項を入力すると**オレンジ**の枠に結果が出力されます。

1.　単位面積当たりの必要壁量$\angle_w$(単位 cm／m^2)（令第46条第４項、昭56建告第1100号第三）

	項目	入力欄	入力の注意点等		
入力値*1	2階階高h_2（m）	2.664	小屋梁・桁上端～２階床梁上端までの距離		
	1階階高h_1（m）	2.700	２階床梁上端～１階土台上端までの距離		
	標準せん断力係数C_0	0.2	軟弱地盤の指定がある場合は0.3（不明な場合は特定行政庁に確認）		
	2階床面積(m^2)	29.63	（ここでは小屋裏面積は含めなくともよい。）		
	1階床面積(m^2)	27.36	（ここでは小屋裏面積は含めなくともよい。）		
	屋根の仕様	スレート屋根	プルダウン選択		
	外壁の仕様	サイディング	プルダウン選択		
	太陽光発電設備等(N/m^2)	なし(0)	太陽光発電設備等の質量を任意入力したい場合は「あり(任意入力)」*2をプルダウン選択し、右欄(**緑**)にその質量を入力する。	下記への入力は不要です。	設備等の質量（kg）
	天井断熱材(N/m^2)	100（初期値）	断熱材の密度と厚さを任意入力したい場合は、「任意入力」をプルダウン選択し、右欄(**緑**)に値を入力する。	下記への入力は不要です。	密度(kg/m^3)　厚さ(mm)
	外壁断熱材(N/m^2)	70（初期値）	断熱材の密度と厚さを任意入力したい場合は、「任意入力」をプルダウン選択し、右欄(**緑**)に値を入力する。異なる断熱材を重ねて使用する場合には2段に分けて記載する。	下記への入力は不要です。	密度(kg/m^3)　厚さ(mm)

*1：固定荷重・積載荷重の根拠は　こちら。

*2：屋根面積に対しての均し荷重として算定される。

出力結果	単位床面積当たりの必要壁量（方法①）	1階	2階
		42	**21**

2　柱の小径（令第43条第1項、第6項、平成12建告第1349号第一第2項）

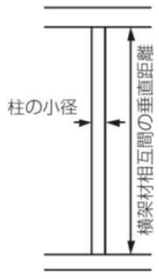
2-1～2-3の３とおりの算定方法があります。

採用する算定方法のタイトル横のチェックボックスに☑をご記入ください。

☑　2-1 算定式と有効細長比より柱の小径を求める場合

算定方法における前提条件と注意事項は　こちら。

階	出力結果	
	d_e/l　*3	**柱の小径d_e*4（㎜以上）**
2階	1 /33.6	**76**
1階	1 /26.5	**97**



*3：柱の必要小径d_e／横架材間距離/

*4：すぎ、無等級材（平成12年建設省告示第1452号第5号）を前提として算定。解説・注意事項は　こちら。

UDI識別番号：W2026UDI04865

□ 2-2　樹種等を選択し、算定式と有効細長比より柱の小径を求める場合

算定方法における前提条件と注意事項は　こちら。

階ごとに①～④の4種類までの柱材が選択できます。

柱材の種類		入力値			出力結果	
		JAS規格	樹種等	等級等(積層数)	圧縮の基準強度 F_c(N/mm^2)	柱の小径（mm以上）
2階	①					
	②					
	③					
	④	国土交通大臣が基準強度の数値を指定した木材等		使用する場合は基準強度を記入		
1階	①					
	②					
	③					
	④	国土交通大臣が基準強度の数値を指定した木材等		使用する場合は基準強度を記入		

□ 2-3　柱の小径別に柱の負担可能面積を求める場合

算定方法における前提条件と注意事項は　こちら。

階ごとに①～③の3種類までの柱材が選択できます。

数値入力することによって任意の断面寸法を設定することができます。

柱材の種類		入力値			出力結果：柱の負担可能面積（m^2）					
		JAS規格	樹種※	等級	圧縮の基準強度F_c (N/mm²)	105角 長辺・短辺（mm）	120角 長辺・短辺（mm）	任意入力① 長辺（mm）	任意入力① 短辺（mm）	任意入力② 長辺（mm）	任意入力② 短辺（mm）
						105	120				
2階外周部の柱*	①										
	②										
	③	国土交通大臣が基準強度の数値を指定した木材等		使用する場合は基準強度を記入							
2階内部の柱	①										
	②										
	③	国土交通大臣が基準強度の数値を指定した木材等		使用する場合は基準強度を記入							
1階外周部の柱*	①										
	②										
	③	国土交通大臣が基準強度の数値を指定した木材等		使用する場合は基準強度を記入							
1階内部の柱	①										
	②										
	③	国土交通大臣が基準強度の数値を指定した木材等		使用する場合は基準強度を記入							

*外周部の柱とは外壁面に存する柱を指す。内部柱とは外壁に面しない柱を指す。

UDI識別番号：W2026UDI04865

２階建て木造建築　構造計算書

2026年6月

物件名	：貫井4丁目分譲　新築工事
建設場所	：東京都練馬区貫井4
建築主	：株式会社シンセイハウジング
建築士資格	：一級建築士 302663
構造設計者氏名	：仲田　敏正
建築士事務所	：エム．デザインオフィス
郵便番号	：352-0021
所在地	：埼玉県新座市あたご3-2-21
電話番号	：048-201-2402

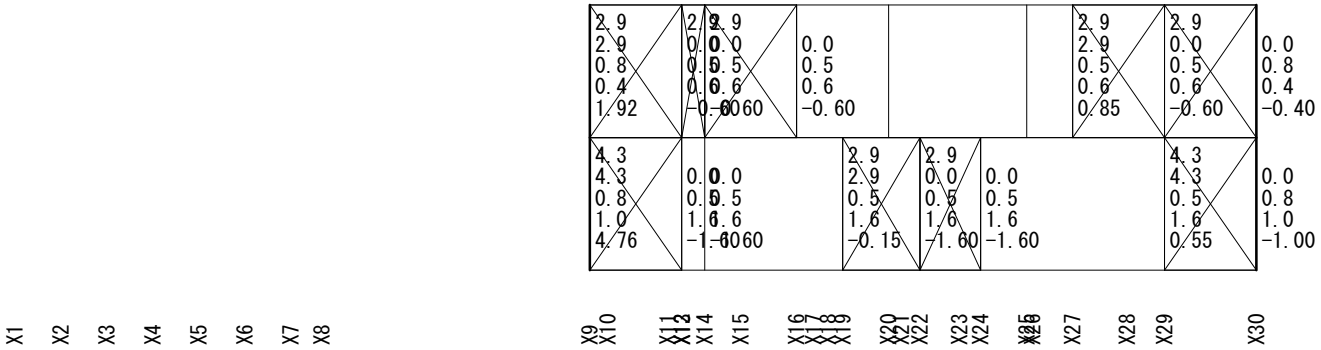
KIZUKURI　Ver 10.00

UDI識別番号：W20260004865

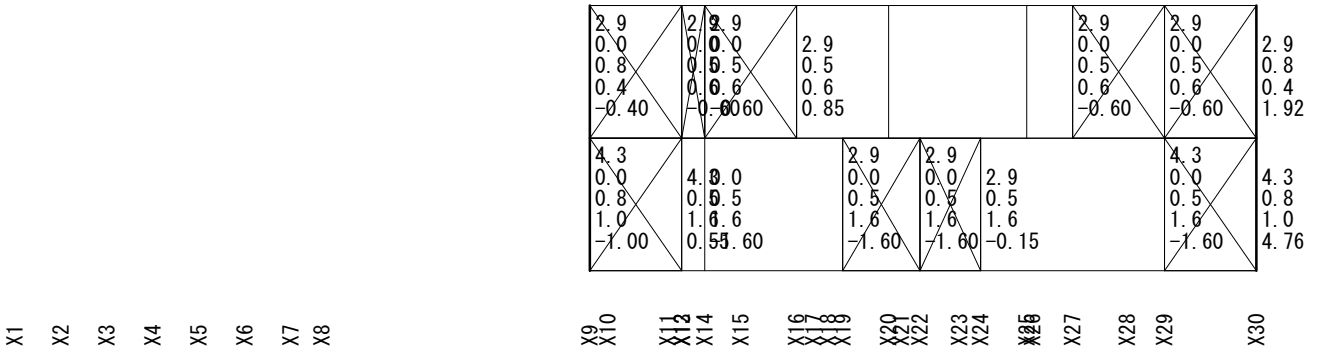
9.5.1 接合部の設計（N値計算）

上から　壁倍率　α
壁倍率差　Ａｉ
Ｂｉ
Ｌ
Ｎ値

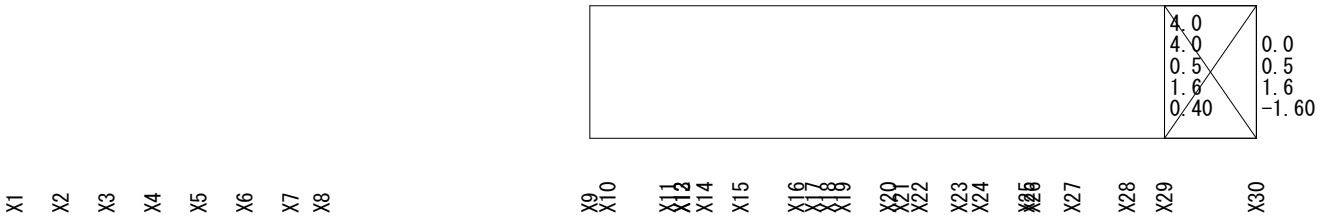
Y2通り →



Y2通り ←



Y6通り →

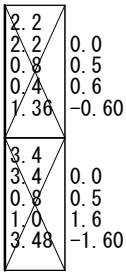


UDI識別番号：W2026UDI04865

Y6通り ←

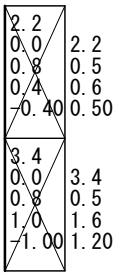
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X27 X28 X29 X30

Y12通り →



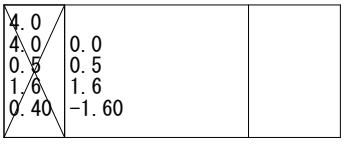
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X27 X28 X29 X30

Y12通り ←



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X27 X28 X29 X30

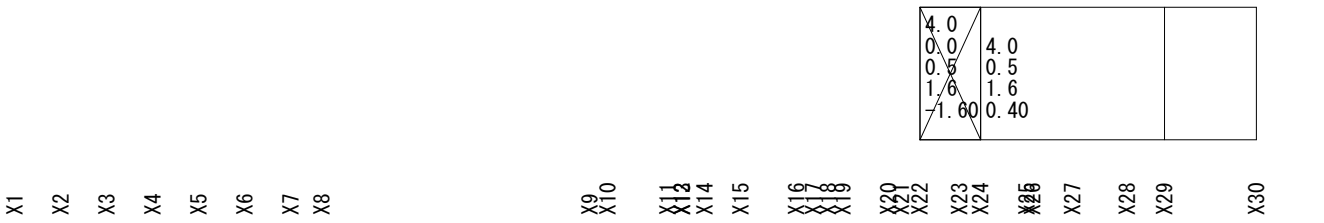
Y13通り →



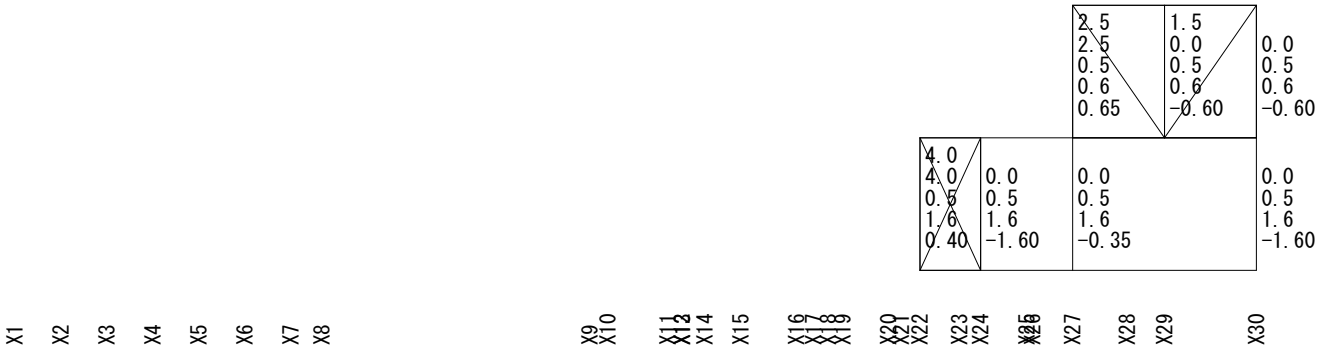
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X27 X28 X29 X30

UDI識別番号：W2026UDI04865

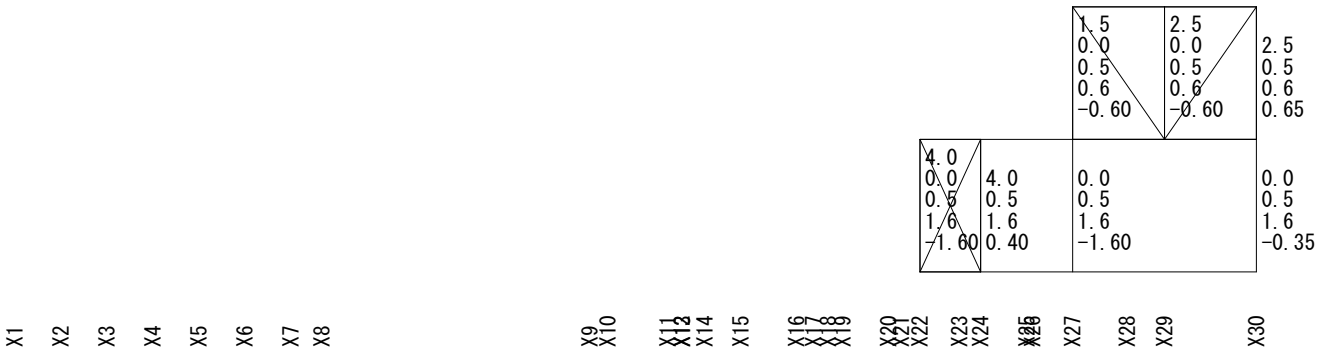
Y15通り ←



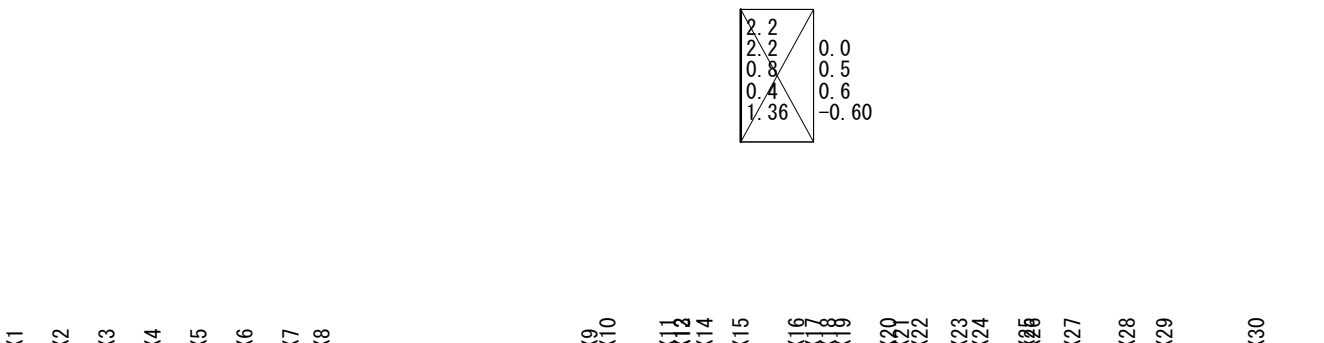
Y16通り →



Y16通り ←

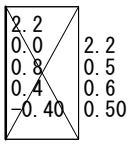


Y17通り →



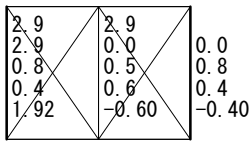
UDI識別番号：W2026UDI04865

Y17通り ←



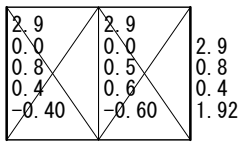
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27 X28 X29 X30

Y20通り →



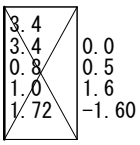
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27 X28 X29 X30

Y20通り ←



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27 X28 X29 X30

Y22通り →



X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27 X28 X29 X30

UDI識別番号：W2026UDI04865

Y22通り ←

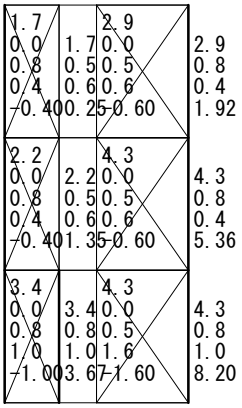
Y30通り →

Y30通り ←

Y33通り →

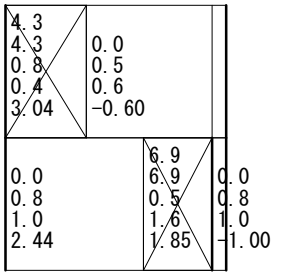
UDI識別番号：W2026UDI04865

Y33通り ←



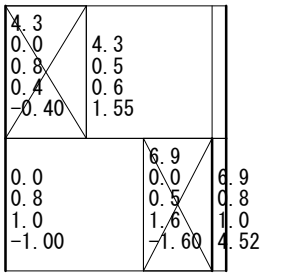
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8 X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22 X23 X24 X25 X26 X27 X28 X29 X30

X9通り ↑



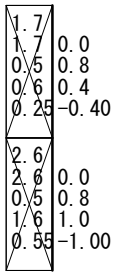
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

X9通り ↓



Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

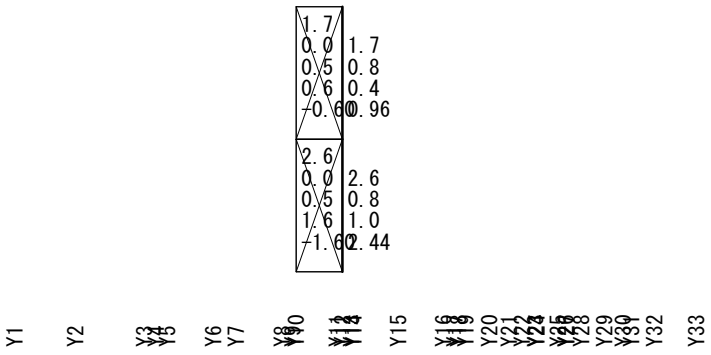
X10通り ↑



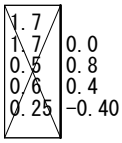
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

UDI識別番号：W2026UDI04865

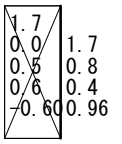
X10通り　↓

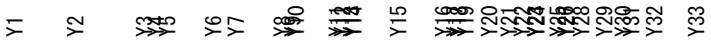


X15通り　↑

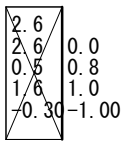


X15通り　↓



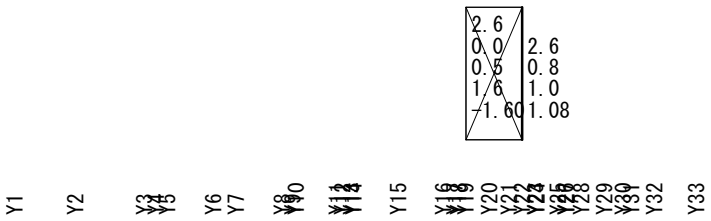


X18通り　↑

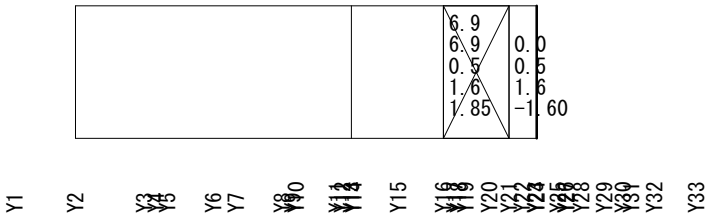


UDI識別番号：W2026UDI04865

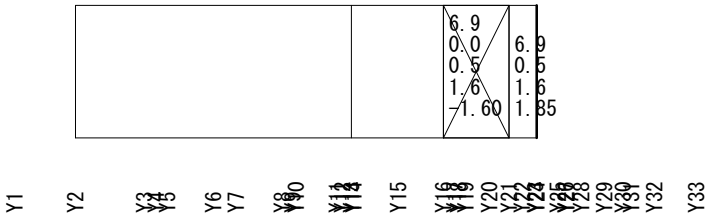
X18通り　↓



X22通り　↑



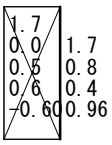
X22通り　↓



X23通り　↑

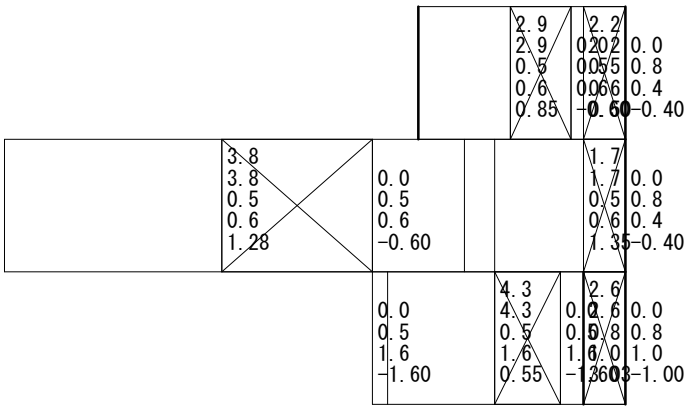
UDI識別番号：W2026UDI04865

X23通り ↓



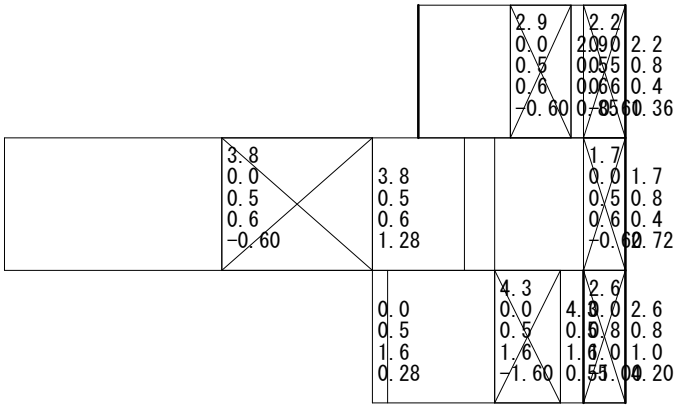
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

X27通り ↑



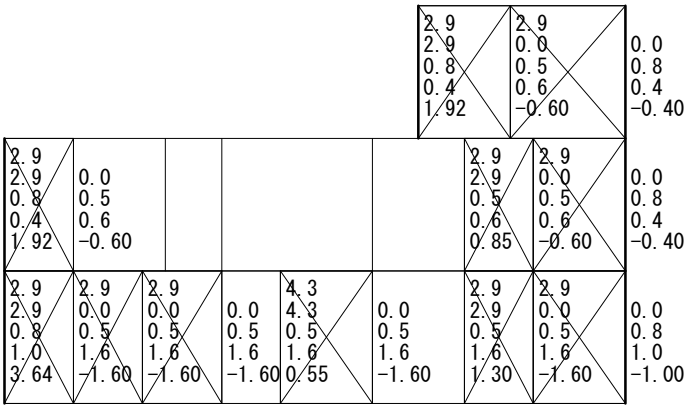
Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

X27通り ↓



Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

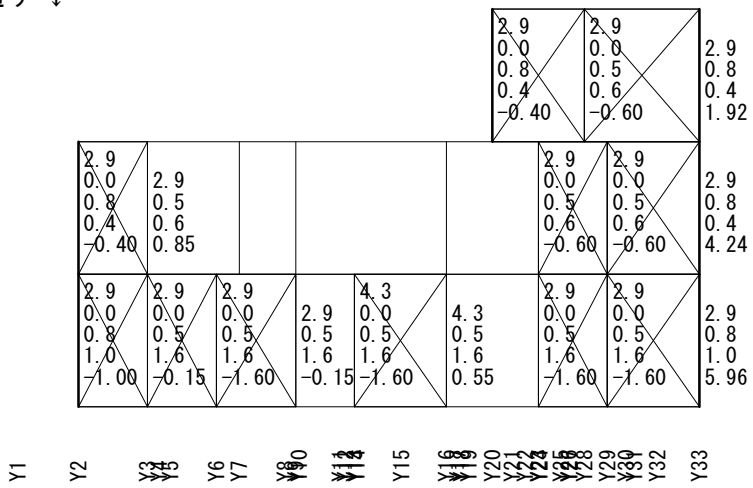
X30通り ↑



Y1 Y2 Y3 Y4 Y5 Y6 Y7 Y8 Y9 Y10 Y11 Y12 Y13 Y14 Y15 Y16 Y17 Y18 Y19 Y20 Y21 Y22 Y23 Y24 Y25 Y26 Y27 Y28 Y29 Y30 Y31 Y32 Y33

UDI識別番号：W2026UDI04865

X30通り ↓



UDI識別番号:W2026UDI04865

PH階階高　2.550 (m)
2階階高　2.664 (m)
1階階高　2.700 (m)

階	符号	方向	A1	B1	A2	B2	A3	B3	L	N	Tn (kN)	
PH	X27 Y20	x → x ←	2.90 0.00	0.8					0.4	1.92 -0.40	9.596	下階柱抜け
PH	X27 Y28	y ↑ y ↓	2.90 0.00	0.5					0.6	0.85 -0.60	4.248	下階柱抜け
PH	X27 $Y32$	y ↑ y ↓	0.00 2.90	0.5					0.6	-0.60 0.85	4.248	下階柱抜け
PH	X27 Y32	y ↑ y ↓	2.20 0.00	0.5					0.6	0.50 -0.60	2.499	
PH	X27 Y33	x → x ←	1.70 0.00	0.8					0.4	0.96 -0.40	4.798	
		y ↑ y ↓	0.00 2.20	0.8						-0.40 1.36	6.797	
PH	X28 Y33	x → x ←	0.00 1.70	0.5					0.6	-0.60 0.25	1.250	
PH	X29 Y20	x → x ←	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		
PH	X29 Y33	x → x ←	2.90 0.00	0.5					0.6	0.85 -0.60	4.248	
PH	X30 Y20	x → x ←	0.00 2.90	0.8					0.4	-0.40 1.92	9.596	下階柱抜け
		y ↑ y ↓	2.90 0.00	0.8						1.92 -0.40	9.596	
PH	X30 Y28	y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		
PH	X30 Y33	x → x ←	0.00 2.90	0.8					0.4	-0.40 1.92	9.596	
		y ↑ y ↓	0.00 2.90	0.8						-0.40 1.92	9.596	
2	X9 Y2	x → x ←	2.90 0.00	0.8					0.4	1.92 -0.40	10.025	
		y ↑ y ↓	4.30 0.00	0.8						3.04 -0.40	15.873	
2	X9 Y4	y ↑ y ↓	0.00 4.30	0.5					0.6	-0.60 1.55	8.093	下階柱抜け
2	X9 Y8											
2	X9 Y10											
2	X10 Y10	y ↑ y ↓	1.70 0.00	0.5					0.6	0.25 -0.60	1.305	
2	X10 Y12	x → x ←	2.20 0.00	0.8					0.4	1.36 -0.40	7.101	
		y ↑ y ↓	0.00 1.70	0.8						-0.40 0.96	5.013	
2	X11 Y12	x → x ←	0.00 2.20	0.5					0.6	-0.60 0.50	2.611	
2	X11 Y15											
2	X12 Y2	x → x ←	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		

UDI識別番号：W2026UDI04865

階	符号	方向	A1	B1	A2	B2	A3	B3	L	N	Tn (kN)	
2	X14 Y2	x → x ←	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		
2	X15 Y15	y ↑ y ↓	1.70 0.00	0.5					0.6	0.25 -0.60	1.305	下階柱抜け
2	X15 Y17	x → x ←	2.20 0.00	0.8					0.4	1.36 -0.40	7.101	下階柱抜け
		y ↑ y ↓	0.00 1.70	0.8						-0.40 0.96	5.013	
2	X16 Y2	x → x ←	0.00 2.90	0.5					0.6	-0.60 0.85	4.438	下階柱抜け
2	X17 Y17	x → x ←	0.00 2.20	0.5					0.6	-0.60 0.50	2.611	下階柱抜け
2	X17 Y27											
2	X20 Y2											
2	X23 Y27	y ↑ y ↓	1.70 0.00	0.5					0.6	0.25 -0.60	1.305	下階柱抜け
2	X23 Y30	x → x ←	2.20 0.00	0.8					0.4	1.36 -0.40	7.101	下階柱抜け
		y ↑ y ↓	0.00 1.70	0.8						-0.40 0.96	5.013	
2	X25 Y2											
2	X26 Y30	x → x ←	0.00 2.20	0.5					0.6	-0.60 0.50	2.611	下階柱抜け
2	X26 Y32											
2	X27 Y2	x → x ←	2.90 0.00	0.5					0.6	0.85 -0.60	4.438	下階柱抜け
2	X27 Y9	y ↑ y ↓	3.76 0.00	0.5					0.6	1.28 -0.60	6.686	下階柱抜け
2	X27 Y16	x → x ←	2.50 0.00	0.5					0.6	0.65 -0.60	3.394	
		y ↑ y ↓	0.00 3.76	0.5						-0.60 1.28	6.686	
2	X27 Y23											
2	X27 Y26											
2	X27 Y32	y ↑ y ↓	1.70 0.00	0.5	2.20 0.00	0.5			0.6	1.35 -0.60	7.049	
2	X27 Y33	x → x ←	2.20 0.00	0.8	1.70 0.00	0.8			0.4	2.72 -0.40	14.202	
		y ↑ y ↓	0.00 1.70	0.8	0.00 2.20	0.8				-0.40 2.72	14.202	
2	X28 Y33	x → x ←	0.00 2.20	0.5	0.00 1.70	0.5			0.6	-0.60 1.35	7.049	
2	X29 Y2	x → x ←	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		
2	X29 Y16	x → x ←	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		

UDI識別番号：W2026UDI04865

階	符号	方向	A1	B1	A2	B2	A3	B3	L	N	Tn (kN)	
2	X29 Y23											
2	X29 Y29											
2	X29 Y33	x → x ←	4.30 0.00	0.5	2.90 0.00	0.5			0.6	3.00 -0.60	15.664	
2	X30 Y2	x → x ←	0.00 2.90	0.8					0.4	-0.40 1.92	10.025	
		y ↑ y ↓	2.90 0.00	0.8						1.92 -0.40	10.025	
2	X30 Y3	y ↑ y ↓	0.00 2.90	0.5					0.6	-0.60 0.85	4.438	
2	X30 Y7											
2	X30 Y9											
2	X30 Y16	x → x ←	0.00 2.50	0.5					0.6	-0.60 0.65	3.394	
2	X30 Y23	y ↑ y ↓	2.90 0.00	0.5					0.6	0.85 -0.60	4.438	
2	X30 Y29	y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.5					0.6	-0.60 -0.60		
2	X30 Y33	x → x ←	0.00 4.30	0.8	0.00 2.90	0.8			0.4	-0.40 5.36	27.987	
		y ↑ y ↓	0.00 2.90	0.8	0.00 2.90	0.8				-0.40 4.24	22.139	
1	X9 Y2	x → x ←	4.30 0.00	0.8	2.90 0.00	0.8			1.0	4.76 -1.00	25.190	
		y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.8	4.30 0.00	0.8				2.44 -1.00	12.912	
1	X9 Y6	y ↑ y ↓	6.90 0.00	0.5					1.6	1.85 -1.60	9.790	
1	X9 Y8	y ↑ y ↓	0.00 6.90	0.8					1.0	-1.00 4.52	23.920	
1	X9 Y10											
1	X10 Y10	y ↑ y ↓	2.60 0.00	0.5	1.70 0.00	0.5			1.6	0.55 -1.60	2.911	
1	X10 Y12	x → x ←	3.40 0.00	0.8	2.20 0.00	0.8			1.0	3.48 -1.00	18.416	
		y ↑ y ↓	0.00 2.60	0.8	0.00 1.70	0.8				-1.00 2.44	12.912	
1	X11 Y12	x → x ←	0.00 3.40	0.5	0.00 2.20	0.5			1.6	-1.60 1.20	6.350	
1	X11 Y14											
1	X12 Y2	x → x ←	0.00 4.30	0.5	0.00 0.00	0.5			1.6	-1.60 0.55	2.911	
1	X13 Y14											
1	X13 Y19											

UDI識別番号：W2026UDI04865

階	符号	方向	A1	B1	A2	B2	A3	B3	L	N	Tn (kN)	
1	X14 Y2	x → x ←	0.00 0.00	0.5	0.00 0.00	0.5			1.6	-1.60 -1.60		
1	X18 Y19	y ↑ y ↓	2.60 0.00	0.5					1.6	-0.30 -1.60		
1	X18 Y22	x → x ←	3.40 0.00	0.8					1.0	1.72 -1.00	9.102	
		y ↑ y ↓	0.00 2.60	0.8						-1.00 1.08	5.715	
1	X19 Y2	x → x ←	2.90 0.00	0.5					1.6	-0.15 -1.60		
1	X21 Y22	x → x ←	0.00 3.40	0.5					1.6	-1.60 0.10	0.529	
1	X21 Y24											
1	X22 Y2	x → x ←	0.00 0.00	0.5					1.6	-1.60 -1.60		
1	X22 Y13	x → x ←	4.00 0.00	0.5					1.6	0.40 -1.60	2.117	
1	X22 Y16	x → x ←	4.00 0.00	0.5					1.6	0.40 -1.60	2.117	
		y ↑ y ↓	6.90 0.00	0.5						1.85 -1.60	9.790	
1	X22 Y21	y ↑ y ↓	0.00 6.90	0.5					1.6	-1.60 1.85	9.790	
1	X22 Y24											
1	X24 Y2	x → x ←	0.00 2.90	0.5					1.6	-1.60 -0.15		
1	X24 Y13	x → x ←	0.00 4.00	0.5					1.6	-1.60 0.40	2.117	
1	X24 Y16	x → x ←	0.00 4.00	0.5					1.6	-1.60 0.40	2.117	
1	X27 Y16	x → x ←	0.00 0.00	0.5	2.50 0.00	0.5			1.6	-0.35 -1.60		
		y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.5	0.00 3.76	0.5				-1.60 0.28	1.484	
1	X27 Y18											
1	X27 Y26	y ↑ y ↓	4.30 0.00	0.5					1.6	0.55 -1.60	2.911	
1	X27 Y31	y ↑ y ↓	0.00 4.30	0.5					1.6	-1.60 0.55	2.911	
1	X27 Y32	y ↑ y ↓	2.60 0.00	0.8	1.70 0.00	0.5	2.20 0.00	0.5	1.0	3.03 -1.00	16.035	
1	X27 Y33	x → x ←	3.40 0.00	0.8	2.20 0.00	0.8	1.70 0.00	0.8	1.0	4.84 -1.00	25.613	
		y ↑ y ↓	0.00 2.60	0.8	0.00 1.70	0.8	0.00 2.20	0.8		-1.00 4.20	22.226	
1	X28 Y33	x → x ←	0.00 3.40	0.8	0.00 2.20	0.5	0.00 1.70	0.5	1.0	-1.00 3.67	19.422	
1	X29 Y2	x → x ←	4.30 0.00	0.5	0.00 0.00	0.5			1.6	0.55 -1.60	2.911	

UDI識別番号：W2026UDI04865

階	符号	方向	A1	B1	A2	B2	A3	B3	L	N	Tn (kN)	
1	X29 Y6	x → x ←	4.00 0.00	0.5					1.6	0.40 -1.60	2.117	
1	X29 Y13											
1	X29 Y25											
1	X29 Y29											
1	X29 Y33	x → x ←	4.30 0.00	0.5	4.30 0.00	0.5	2.90 0.00	0.5	1.6	4.15 -1.60	21.962	
1	X30 Y2	x → x ←	0.00 4.30	0.8	0.00 2.90	0.8			1.0	-1.00 4.76	25.190	
		y ↑ y ↓	2.90 0.00	0.8	2.90 0.00	0.8				3.64 -1.00	19.263	
1	X30 Y3	y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.5	0.00 2.90	0.5			1.6	-1.60 -0.15		
1	X30 Y6	x → x ←	0.00 4.00	0.5					1.6	-1.60 0.40	2.117	
		y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.5						-1.60 -1.60		
1	X30 Y9	y ↑ y ↓	0.00 2.90	0.5					1.6	-1.60 -0.15		
1	X30 Y13	y ↑ y ↓	4.30 0.00	0.5					1.6	0.55 -1.60	2.911	
1	X30 Y16	x → x ←	0.00 0.00	0.5	0.00 2.50	0.5			1.6	-1.60 -0.35		
		y ↑ y ↓	0.00 4.30	0.5						-1.60 0.55	2.911	
1	X30 Y23	y ↑ y ↓	2.90 0.00	0.5	2.90 0.00	0.5			1.6	1.30 -1.60	6.880	
1	X30 Y29	y ↑ y ↓	0.00 0.00	0.5	0.00 0.00	0.5			1.6	-1.60 -1.60		
1	X30 Y33	x → x ←	0.00 4.30	0.8	0.00 4.30	0.8	0.00 2.90	0.8	1.0	-1.00 8.20	43.394	
		y ↑ y ↓	0.00 2.90	0.8	0.00 2.90	0.8	0.00 2.90	0.8		-1.00 5.96	31.540	

UDI識別番号：W2026UD104865

下階柱抜け分（ｘ）

符号	階	項目	Tn(kN)	Tn2(kN)	ΣTn2(kN)
X13 Y14	1	X15 Y17 より	0.540	0.540	0.540
X13 Y19	1	X15 Y17 より	3.836	3.836	3.836
X15 Y17	2	引き抜き力	7.101	7.101 X13 Y14 へ 0.540 X22 Y13 へ 0.171 X22 Y16 へ 0.004 X13 Y19 へ 3.836 X18 Y19 へ 2.550	
X18 Y19	1	X15 Y17 より	2.550	2.550	2.550
X22 Y13	1	X15 Y17 より	0.171	0.171	0.171
X22 Y16	1	X15 Y17 より	0.004	0.004	0.004
X22 Y24	1	X23 Y30 より	5.272	5.272	5.272
X23 Y30	2	引き抜き力	7.101	7.101 X22 Y24 へ 5.272 X27 Y18 へ 0.495 X27 Y26 へ 1.335	
X24 Y2	1	X27 Y2 より	2.219	2.219	2.219
X27 Y2	2	引き抜き力	4.438	4.438 X24 Y2 へ 2.219 X29 Y2 へ 2.219	
X27 Y16	2	X27 Y20 より	4.798	4.798	4.798
	1				4.798
X27 Y18	1	X23 Y30 より 0.495 X27 Y23 より 1.358		1.853	1.853
X27 Y20	PH	引き抜き力	9.596	9.596 X27 Y16 へ 4.798 X27 Y23 へ 4.798	
X27 Y23	2	X27 Y20 より	4.798	4.798 X27 Y18 へ 1.358 X27 Y26 へ 3.440	4.798
X27 Y26	2				
	1	X23 Y30 より 1.335 X27 Y23 より 3.440		4.775	4.775
X29 Y2	2				
	1	X27 Y2 より	2.219	2.219	2.219

UDI識別番号：W2026UD104865

下階柱抜け分（ｙ）

符号	階	項目	Tn(kN)	Tn2(kN)	ΣTn2(kN)
X13　Y14	1	X17　Y17　より	0.118	0.118	0.118
X13　Y19	1	X17　Y17　より	0.237	0.237	0.237
X14　Y2	2				
	1	X16　Y2　より	1.479	1.479	1.479
X16　Y2	2	引き抜き力	4.438	4.438 X14　Y2　へ　1.479 X19　Y2　へ　2.959	
X17　Y17	2	引き抜き力	2.611	2.611 X13　Y14　へ　0.118 X22　Y13　へ　0.142 X22　Y16　へ　0.004 X13　Y19　へ　0.237 X18　Y19　へ　2.111	
X18　Y19	1	X17　Y17　より	2.111	2.111	2.111
X19　Y2	1	X16　Y2　より	2.959	2.959	2.959
X22　Y13	1	X17　Y17　より	0.142	0.142	0.142
X22　Y16	1	X17　Y17　より	0.004	0.004	0.004
X22　Y24	1	X26　Y30　より	0.692	0.692	0.692
X26　Y30	2	引き抜き力	2.611	2.611 X22　Y24　へ　0.692 X27　Y18　へ　0.065 X27　Y26　へ　0.175 X27　Y26　へ　0.210 X27　Y31　へ　1.469	
X27　Y18	1	X26　Y30　より	0.065	0.065	0.065
X27　Y26	2				
	1	X26　Y30　より　0.175 X26　Y30　より　0.210		0.385	0.385
X27　Y31	1	X26　Y30　より	1.469	1.469	1.469
X30　Y16	2	X30　Y20　より	4.798	4.798	4.798
	1				4.798
X30　Y20	PH	引き抜き力	9.596	9.596 X30　Y16　へ　4.798 X30　Y23　へ　4.798	
X30　Y23	2	X30　Y20　より	4.798	4.798	4.798
	1				4.798

UDI識別番号：W2026UDI04865

下階柱抜け分（↓）

符号	階	項目	Tn(kN)	Tn2(kN)	ΣTn2(kN)
X13 Y14	1	X15 Y15 より	0.592	0.592	0.592
X13 Y19	1	X15 Y15 より	0.313	0.313	0.313
X15 Y15	2	引き抜き力	1.305	1.305 X13 Y14 へ 0.592 X22 Y13 へ 0.187 X22 Y16 へ 0.005 X13 Y19 へ 0.313 X18 Y19 へ 0.208	
X18 Y19	1	X15 Y15 より	0.208	0.208	0.208
X22 Y13	1	X15 Y15 より	0.187	0.187	0.187
X22 Y16	1	X15 Y15 より	0.005	0.005	0.005
X22 Y24	1	X23 Y27 より	0.969	0.969	0.969
X23 Y27	2	引き抜き力	1.305	1.305 X22 Y24 へ 0.969 X27 Y18 へ 0.091 X27 Y26 へ 0.245	
X24 Y2	1	X27 Y9 より	0.710	0.710	0.710
X24 Y13	1	X27 Y9 より	2.633	2.633	2.633
X27 Y9	2	引き抜き力	6.686	6.686 X24 Y2 へ 0.710 X29 Y2 へ 0.710 X24 Y13 へ 2.633 X29 Y13 へ 2.633	
X27 Y18	1	X23 Y27 より	0.091	0.091	0.091
X27 Y26	2	X27 Y28 より	3.498	3.498	3.498
	1	X23 Y27 より	0.245	0.245	3.743
X27 Y28	PH	引き抜き力	4.248	4.248 X27 Y26 へ 3.498 X27 Y32 へ 0.751	
X27 Y32	PH				
	2	X27 Y28 より	0.751	0.751	0.751
	1				0.751
X29 Y2	2				
	1	X27 Y9 より	0.710	0.710	0.710
X29 Y13	1	X27 Y9 より	2.633	2.633	2.633
X30 Y16	2	X30 Y20 より	4.798	4.798	4.798
	1				4.798
X30 Y20	PH	引き抜き力	9.596	9.596 X30 Y16 へ 4.798 X30 Y23 へ 4.798	
X30 Y23	2	X30 Y20 より	4.798	4.798	4.798
	1				4.798

UDI識別番号：W2026UDI04865

下階柱抜け分（ｋ）

符号	階	項目	Tn(kN)	Tn2(kN)	ΣTn2(kN)
X9 Y2	2				
	1	X9 Y4 より	3.350	3.350	3.350
X9 Y4	2	引き抜き力	8.093	8.093 X9 Y2 へ 3.350 X9 Y6 へ 4.743	
X9 Y6	1	X9 Y4 より	4.743	4.743	4.743
X13 Y14	1	X15 Y17 より	0.381	0.381	0.381
X13 Y19	1	X15 Y17 より	2.708	2.708	2.708
X15 Y17	2	引き抜き力	5.013	5.013 X13 Y14 へ 0.381 X22 Y13 へ 0.121 X22 Y16 へ 0.003 X13 Y19 へ 2.708 X18 Y19 へ 1.800	
X18 Y19	1	X15 Y17 より	1.800	1.800	1.800
X22 Y13	1	X15 Y17 より	0.121	0.121	0.121
X22 Y16	1	X15 Y17 より	0.003	0.003	0.003
X22 Y24	1	X23 Y30 より	3.721	3.721	3.721
X23 Y30	2	引き抜き力	5.013	5.013 X22 Y24 へ 3.721 X27 Y18 へ 0.349 X27 Y26 へ 0.942	
X27 Y18	1	X23 Y30 より	0.349	0.349	0.349
X27 Y26	2	X27 $Y32$より	0.591	0.591	0.591
	1	X23 Y30 より	0.942	0.942	1.534
X27 $Y32$	PH	引き抜き力	4.248	4.248 X27 Y26 へ 0.591 X27 Y32 へ 3.657	
X27 Y32	PH				
	2	X27 $Y32$より	3.657	3.657	3.657
	1				3.657

UDI識別番号：W2026UDI04865

符号	階	方向	Tn (kN)	ΣTn2 (kN)	Tn + ΣTn2 (kN)	柱頭金物 柱脚金物
X9 Y2	2	x → y ↑	10.025 15.873		10.025 15.873	20 35
	1	x → y ↑ y ↓	25.190 12.912	 3.350	25.190 12.912 3.350	35 35
X9 Y4	2	y ↓	8.093		8.093	HP HP
X9 Y6	1	y ↑ y ↓	9.790	 4.743	9.790 4.743	HP HP
X9 Y8	2					
	1	y ↓	23.920		23.920	25 25
X9 Y10	2					
	1					
X10 Y10	2	y ↑	1.305		1.305	P P
	1	y ↑	2.911		2.911	P P
X10 Y12	2	x → y ↓	7.101 5.013		7.101 5.013	HP 20
	1	x → y ↓	18.416 12.912		18.416 12.912	20 20
X11 Y12	2	x ←	2.611		2.611	P P
	1	x ←	6.350		6.350	P P
X11 Y14	1					
X11 Y15	2					
X12 Y2	2					
	1	x ←	2.911		2.911	P P
X13 Y14	1	x → x ← y ↑ y ↓		0.540 0.118 0.592 0.381	0.540 0.118 0.592 0.381	P P
X13 Y19	1	x → x ← y ↑ y ↓		3.836 0.237 0.313 2.708	3.836 0.237 0.313 2.708	P P
X14 Y2	2					
	1	x ←		1.479	1.479	P P
X15 Y15	2	y ↑	1.305		1.305	P P
X15 Y17	2	x → y ↓	7.101 5.013		7.101 5.013	HP HP

UDI識別番号：W2026UDJ04865

符号	階	方向	Tn (kN)	ΣTn2 (kN)	Tn + ΣTn2 (kN)	柱頭金物 柱脚金物
X16 Y2	2	x ←	4.438		4.438	P P
X17 Y17	2	x ←	2.611		2.611	P P
X17 Y27	2					
X18 Y19	1	x → x ← y ↑ y ↓		2.550 2.111 0.208 1.800	2.550 2.111 0.208 1.800	P P
X18 Y22	1	x → y ↓	9.102 5.715		9.102 5.715	HP HP
X19 Y2	1	x ←		2.959	2.959	P P
X20 Y2	2					
X21 Y22	1	x ←	0.529		0.529	P P
X21 Y24	1					
X22 Y2	1					
X22 Y13	1	x → x ← y ↑ y ↓	2.117	0.171 0.142 0.187 0.121	2.288 0.142 0.187 0.121	P P
X22 Y16	1	x → x ← y ↑ y ↓	2.117 9.790	0.004 0.004 0.005 0.003	2.121 0.004 9.795 0.003	HP HP
X22 Y21	1	y ↓	9.790		9.790	HP HP
X22 Y24	1	x → x ← y ↑ y ↓		5.272 0.692 0.969 3.721	5.272 0.692 0.969 3.721	P P
X23 Y27	2	y ↑	1.305		1.305	P P
X23 Y30	2	x → y ↓	7.101 5.013		7.101 5.013	HP HP
X24 Y2	1	x → y ↑		2.219 0.710	2.219 0.710	P P
X24 Y13	1	x ← y ↑	2.117	 2.633	2.117 2.633	P P
X24 Y16	1	x ←	2.117		2.117	P P
X25 Y2	2					
X26 Y30	2	x ←	2.611		2.611	P P
X26 Y32	2					
X27 Y2	2	x →	4.438		4.438	P P

UDI識別番号：W2026UDJ04865

符号	階	方向	Tn (kN)	ΣTn2 (kN)	Tn + ΣTn2 (kN)	柱頭金物 柱脚金物
X27 Y9	2	y ↑	6.686		6.686	P P
X27 Y16	2	x → y ↓	3.394 6.686	4.798	8.192 6.686	HP HP
	1	x → y ↓	 1.484	4.798	4.798 1.484	HP P
X27 Y18	1	x → x ← y ↑ y ↓		1.853 0.065 0.091 0.349	1.853 0.065 0.091 0.349	P P
X27 Y20	PH	x →	9.596		9.596	HP HP
X27 Y23	2	x →		4.798	4.798	P P
X27 Y26	2	y ↑ y ↓		3.498 0.591	3.498 0.591	P P
	1	x → x ← y ↑ y ↓	 2.911	4.775 0.385 3.743 1.534	4.775 0.385 6.653 1.534	P P
X27 Y28	PH	y ↑	4.248		4.248	P P
X27 Y31	1	x ← y ↓	 2.911	1.469	1.469 2.911	P P
X27 $Y32$	PH	y ↓	4.248		4.248	P P
X27 Y32	PH	y ↑	2.499		2.499	P HP
	2	y ↑ y ↓	7.049	0.751 3.657	7.800 3.657	HP 20
	1	y ↑ y ↓	16.035	0.751 3.657	16.785 3.657	20 20
X27 Y33	PH	x → y ↓	4.798 6.797		4.798 6.797	HP 15
	2	x → y ↓	14.202 14.202		14.202 14.202	15 35
	1	x → y ↓	25.613 22.226		25.613 22.226	35 35
X28 Y33	PH	x ←	1.250		1.250	P HP
	2	x ←	7.049		7.049	HP 20
	1	x ←	19.422		19.422	20 20
X29 Y2	2					
	1	x → y ↑	2.911	2.219 0.710	5.130 0.710	P P
X29 Y6	1	x →	2.117		2.117	P P
X29 Y13	1	y ↑		2.633	2.633	P P
X29 Y16	2					

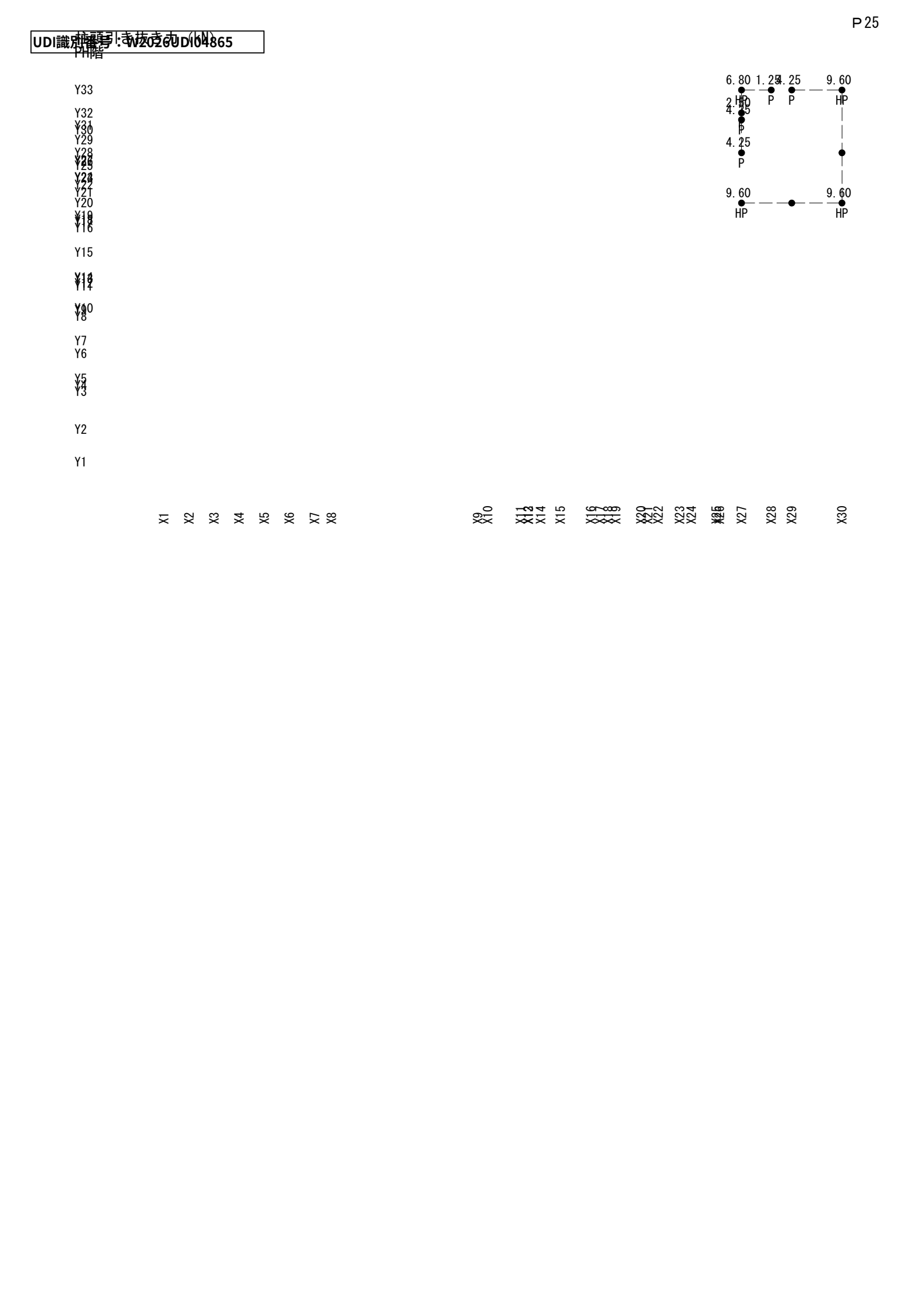
UDI識別番号：W2026UDJ04865

符号	階	方向	Tn (kN)	ΣTn2 (kN)	Tn + ΣTn2 (kN)	柱頭金物 柱脚金物
X29 Y20	PH					
X29 Y23	2					
X29 Y25	1					
X29 Y29	2					
	1					
X29 Y33	PH	x →	4.248		4.248	P 20
	2	x →	15.664		15.664	20 25
	1	x →	21.962		21.962	25 25
X30 Y2	2	x ← y ↑	10.025 10.025		10.025 10.025	15 35
	1	x ← y ↑	25.190 19.263		25.190 19.263	35 35
X30 Y3	2	y ↓	4.438		4.438	P P
	1					P
X30 Y6	1	x ←	2.117		2.117	P P
X30 Y7	2					
X30 Y9	2					
	1					
X30 Y13	1	y ↑	2.911		2.911	P P
X30 Y16	2	x ← y ↑	3.394	4.798 4.798	8.192 4.798	HP HP
	1	x ← y ↑ y ↓	 2.911	4.798 4.798	4.798 4.798 2.911	HP P
X30 Y20	PH	x ← y ↑	9.596 9.596		9.596 9.596	HP HP
X30 Y23	2	x ← y ↑	 4.438	4.798 4.798	4.798 9.236	HP 15
	1	x ← y ↑	 6.880	4.798 4.798	4.798 11.678	15 15
X30 Y28	PH					
X30 Y29	2					
	1					

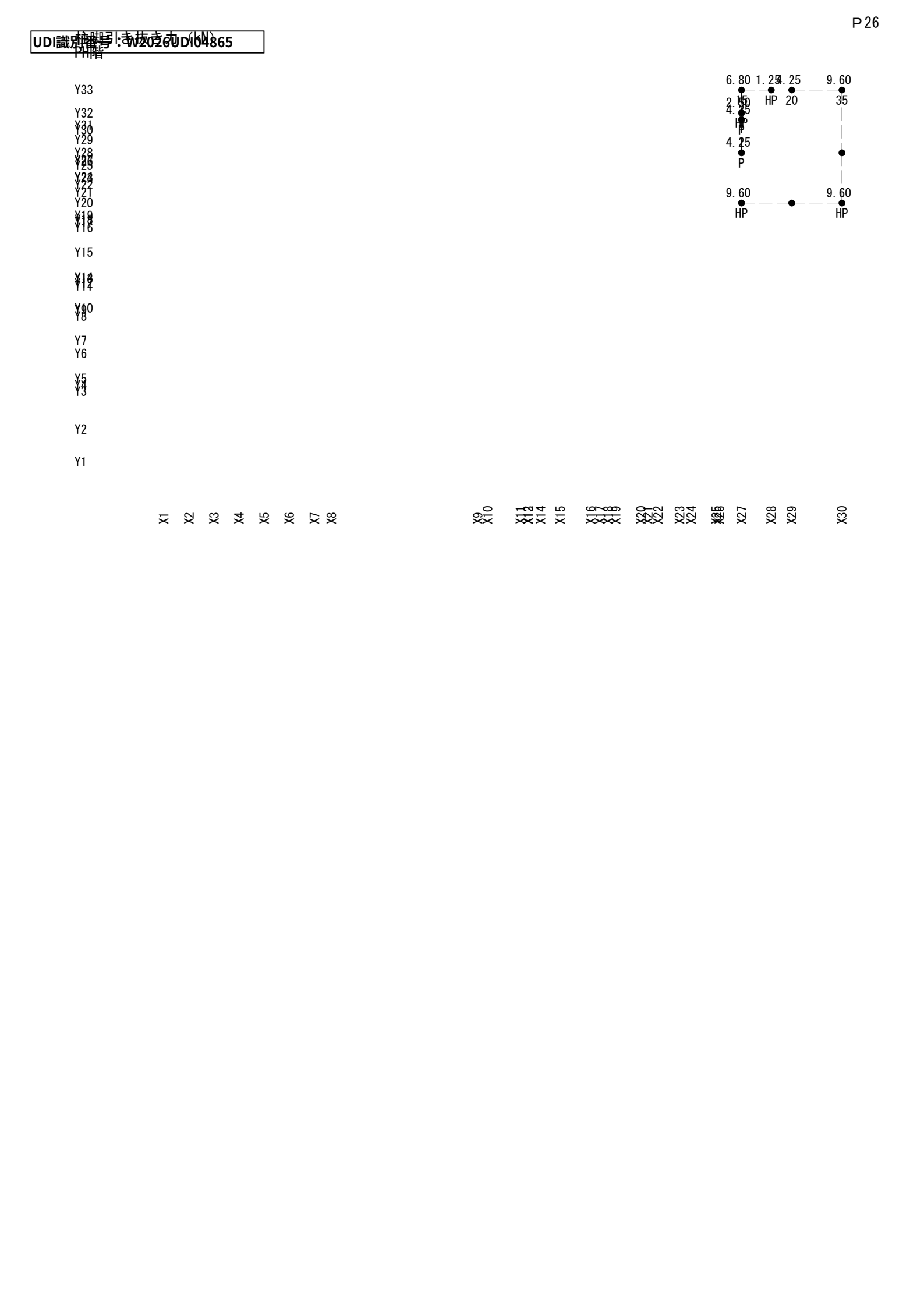
UDI識別番号：W2026UDJ04865

符号	階	方向	Tn (kN)	ΣTn2 (kN)	Tn + ΣTn2 (kN)	柱頭金物 柱脚金物
X30　Y33	PH	x ← y ↓	9.596 9.596		9.596 9.596	HP 35
	2	x ← y ↓	27.987 22.139		27.987 22.139	35 60
	1	x ← y ↓	43.394 31.540		43.394 31.540	60 60

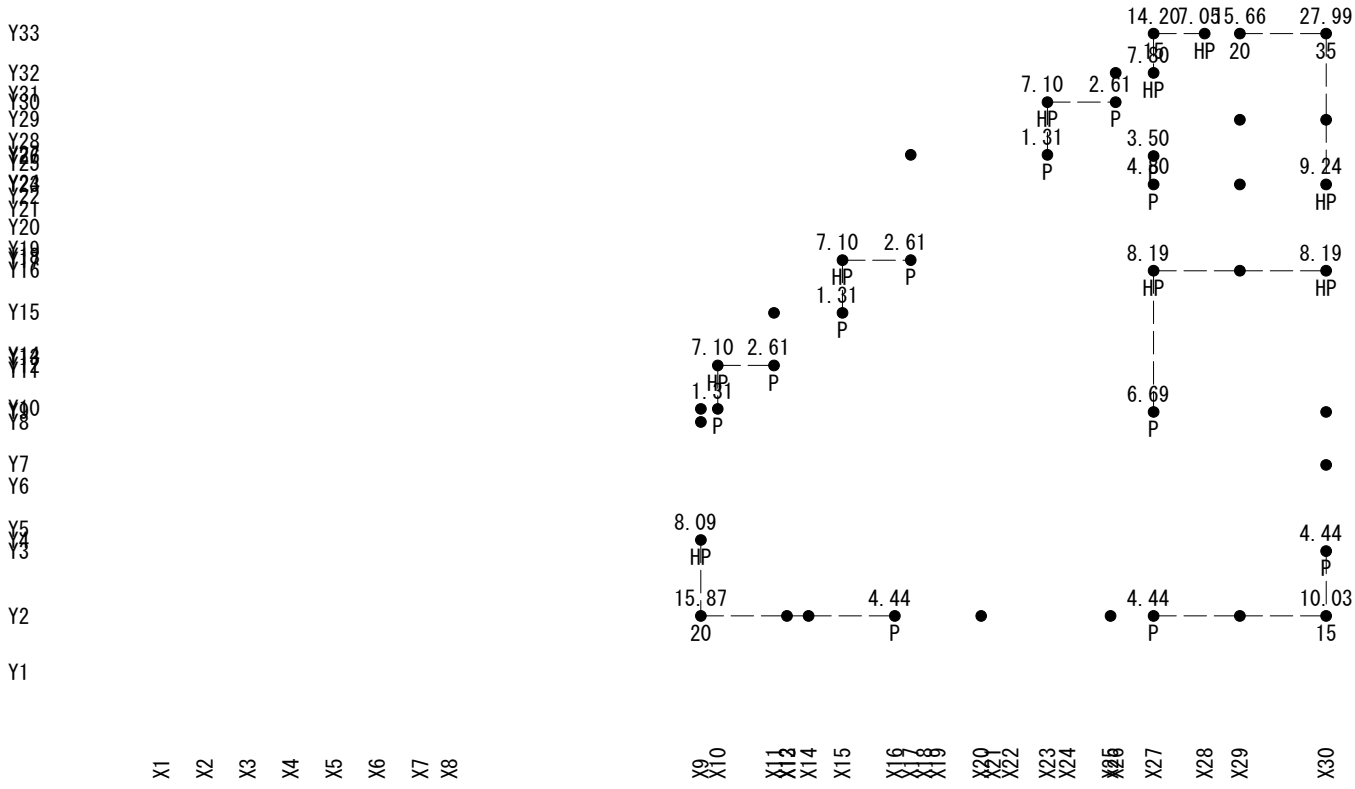
UDI識別番号：W2026UD04865



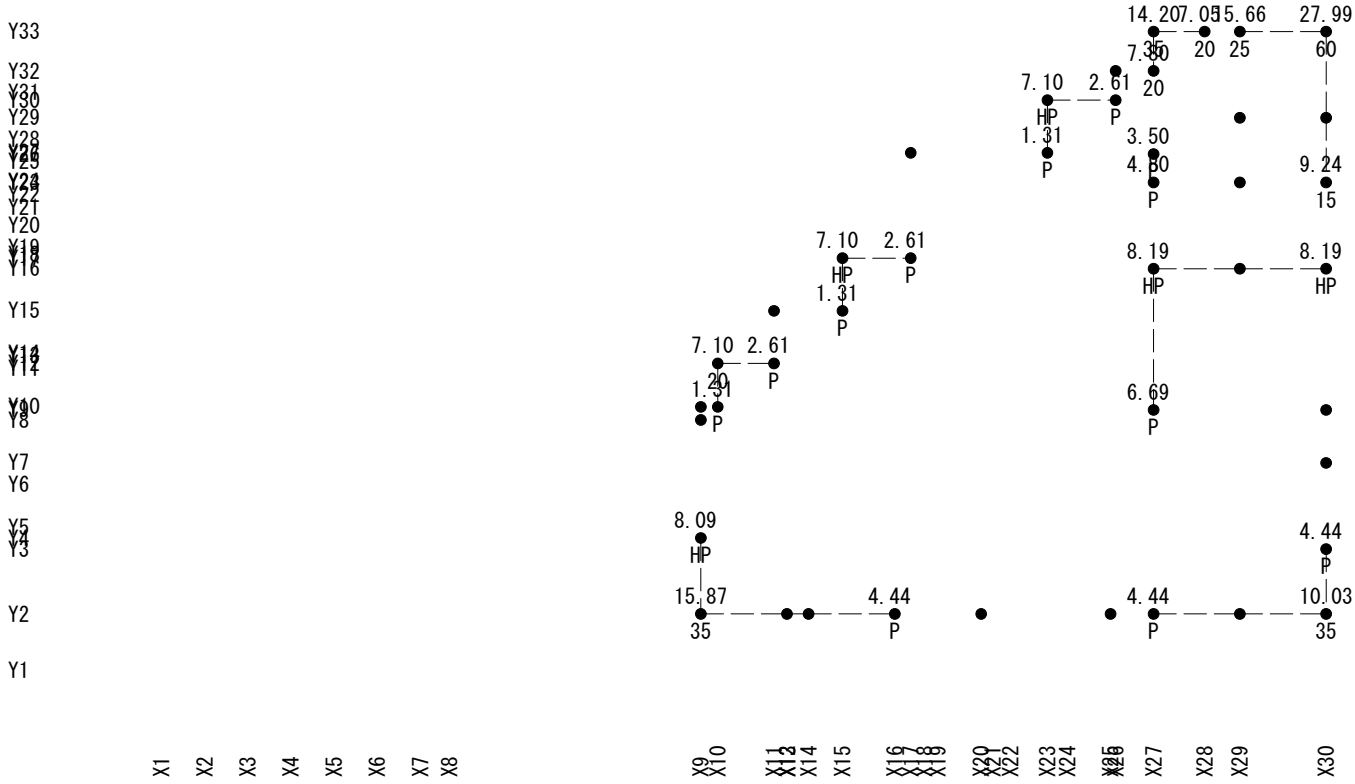
UDI識別番号：W2026UD04865



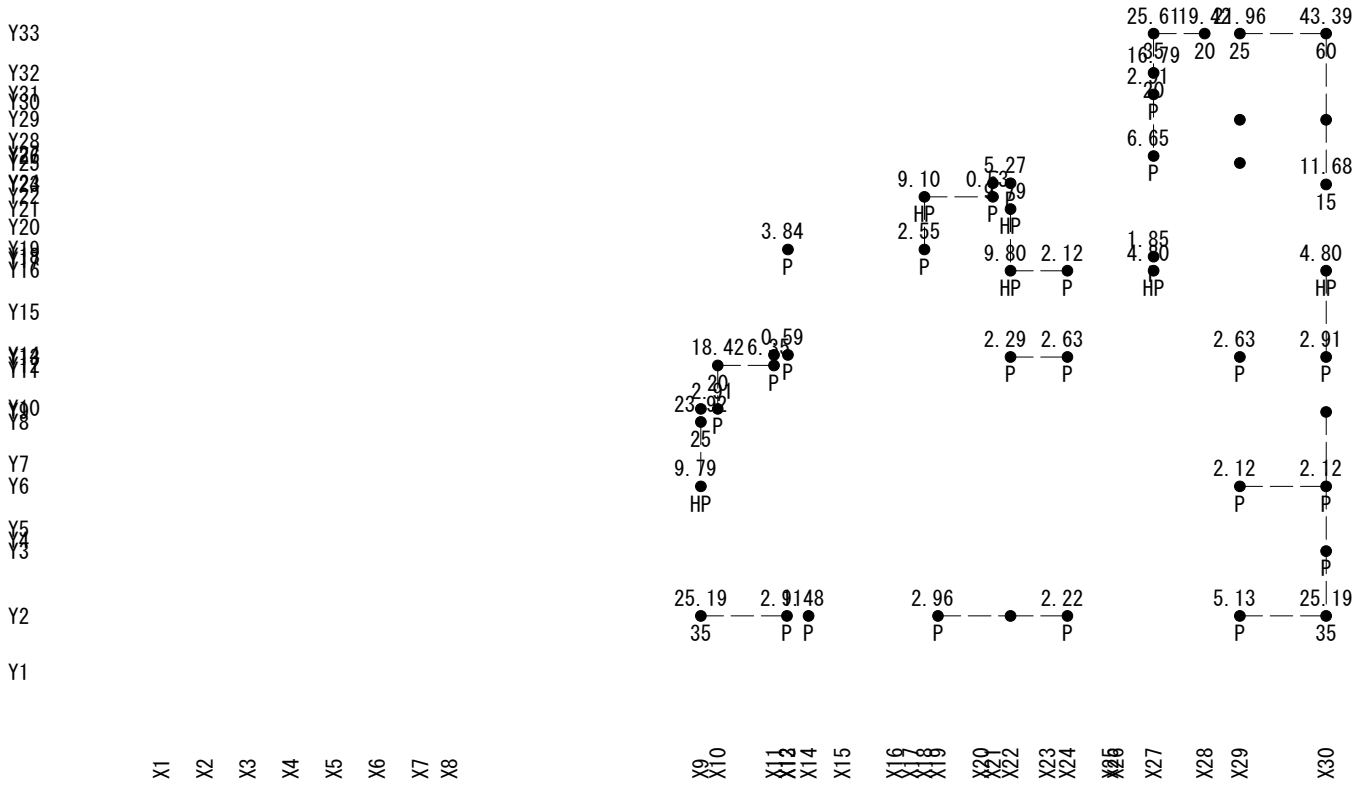
UDI識別番号：W2026UD04865



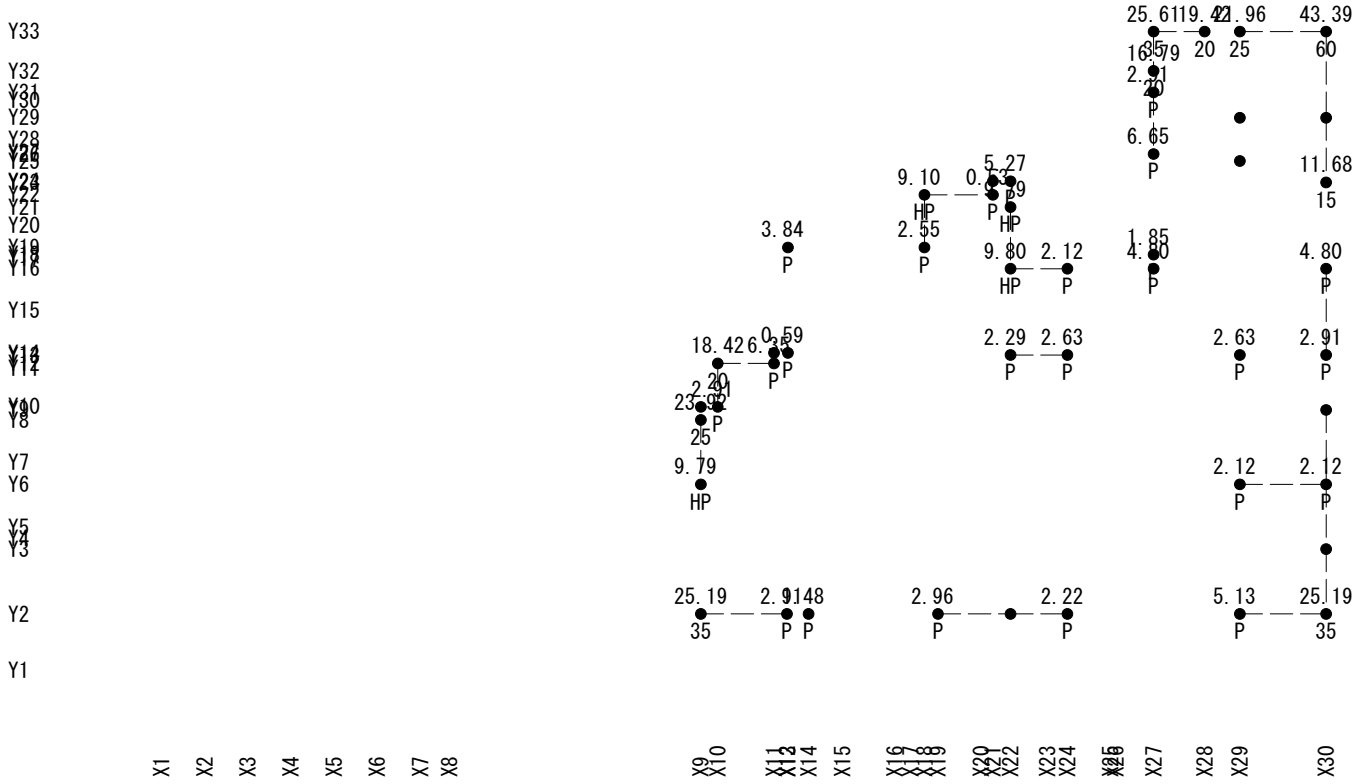
UDI識別番号：W2026UDI04865



UDI識別番号：W2026UD104865



UDI識別番号：W2026UD04865



UDI識別番号：W2026UDI04865

目次

１．　一般事項 ----------
１．１　建物概要等 ----------
１．２　設計方針 ----------
１．３　使用材料・仕様および許容応力度表 ----------
１．４　仮定荷重 ----------
１．５　略伏図 ----------
２．　耐力壁の設計 ----------
２．１　耐力壁の配置 ----------
２．４　水平力（地震・風圧）に対する耐力壁の検定 ----------
２．５　鉛直構面の負担水平力に対する検定 ----------
２．５．１　階高が高い建築物における筋かい耐力壁の低減----------
２．５．２　梁上低減計算 ----------
２．５．３　許容耐力と剛性 ----------
２．５．４　重心の計算 ----------
２．５．５　剛心の計算 ----------
２．５．６　許容耐力の検定 ----------
２．６　水平構面の負担水平力に対する検定 ----------
２．６．１　構面の単位せん断耐力・許容せん断力表 ----------
２．６．２　水平構面の負担水平力に対する検定 ----------
３．　各部の設計 ----------
３．１　軸力の算出 ----------
３．１．１　耐力壁の応力 ----------
３．１．２　鉛直荷重 ----------
３．２　柱の設計 ----------
３．３　梁・桁・胴差の設計 ----------
３．４　たる木・母屋・根太・他の設計 ----------
３．５　接合部の設計 ----------
３．６　地盤と基礎の設計 ----------
３．７　その他 ----------
３．９　土台アンカーボルトの設計 ----------

UDI識別番号：W2026UDI04865

２階建て木造建築　構造計算書

2026年5月

物件名　　：貫井4丁目分譲　新築工事
建設場所　　：東京都練馬区貫井4
建築主　　：株式会社シンセイハウジング

建築士資格　：一級建築士 302663
構造設計者氏名：仲田　敏正
建築士事務所　：エム．デザインオフィス
郵便番号　　：352-0021
所在地　　：埼玉県新座市あたご3-2-21
電話番号　　：048-201-2402

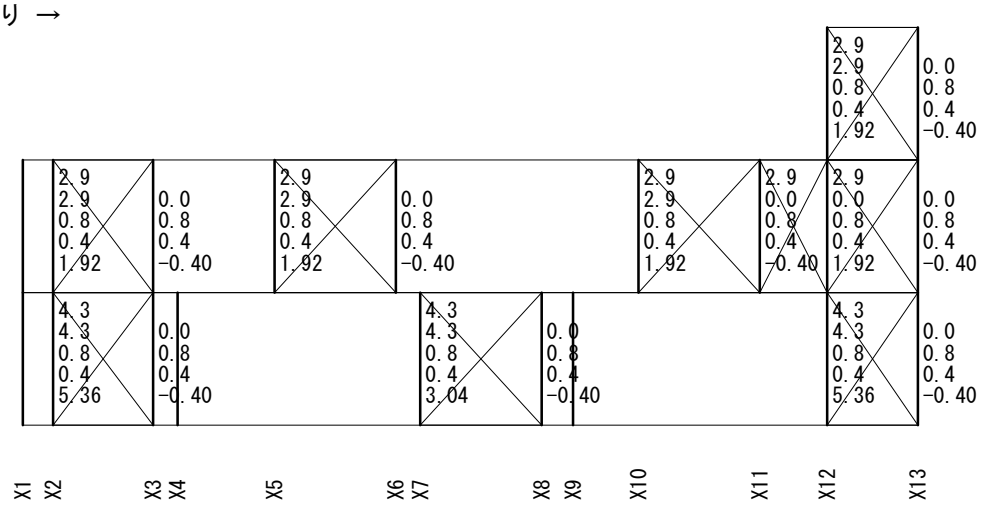
KIZUKURI　Ver 10.00

UDI識別番号：W2026UD04865

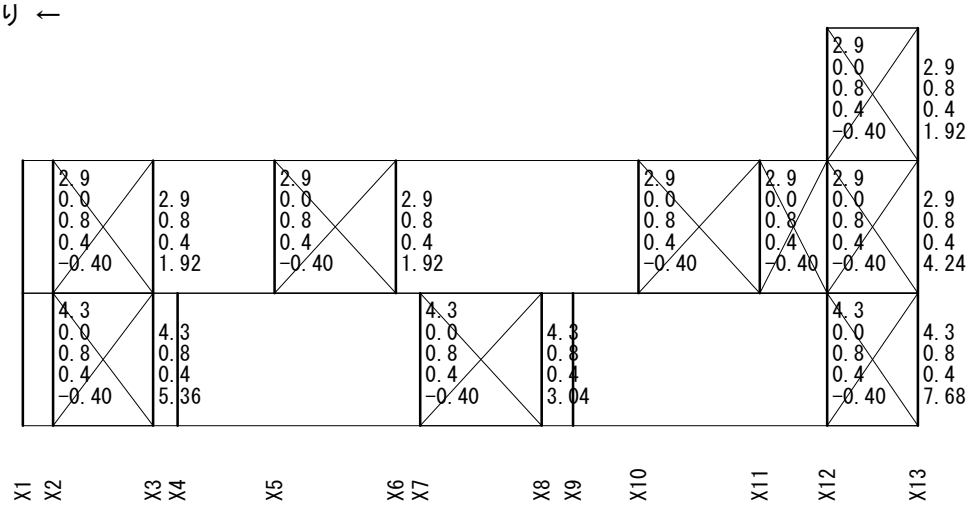
2F：接合部の設計（N値計算）

上から　壁倍率　α
壁倍率差　Ａｉ
Ｂｉ
Ｌ
Ｎ値

Y1通り →



Y1通り ←



UDI識別番号:W2026UDI04865

PH階階高　2.550 (m)
２階階高　2.664 (m)
１階階高　2.700 (m)

階	符号	方向	A1	B1	A2	B2	A3	B3	L	N	Tn (kN)	
PH	X12 Y1	x → x ←	2.90 0.00	0.8					0.4	1.92 -0.40	9.596	
PH	X13 Y1	x → x ←	0.00 2.90	0.8					0.4	-0.40 1.92	9.596	
２	X1 Y1											
２	X2 Y1	x → x ←	2.90 0.00	0.8					0.4	1.92 -0.40	10.025	
２	X3 Y1	x → x ←	0.00 2.90	0.8					0.4	-0.40 1.92	10.025	
２	X5 Y1	x → x ←	2.90 0.00	0.8					0.4	1.92 -0.40	10.025	下階柱抜け
２	X6 Y1	x → x ←	0.00 2.90	0.8					0.4	-0.40 1.92	10.025	下階柱抜け
２	X10 Y1	x → x ←	2.90 0.00	0.8					0.4	1.92 -0.40	10.025	下階柱抜け
２	X11 Y1	x → x ←	0.00 0.00	0.8					0.4	-0.40 -0.40		
２	X12 Y1	x → x ←	0.00 0.00	0.8	2.90 0.00	0.8			0.4	1.92 -0.40	10.025	
２	X13 Y1	x → x ←	0.00 2.90	0.8	0.00 2.90	0.8			0.4	-0.40 4.24	22.139	
１	X1 Y1											
１	X2 Y1	x → x ←	4.30 0.00	0.8	2.90 0.00	0.8			0.4	5.36 -0.40	28.365	
１	X3 Y1	x → x ←	0.00 4.30	0.8	0.00 2.90	0.8			0.4	-0.40 5.36	28.365	
１	X4 Y1											
１	X7 Y1	x → x ←	4.30 0.00	0.8					0.4	3.04 -0.40	16.088	
１	X8 Y1	x → x ←	0.00 4.30	0.8					0.4	-0.40 3.04	16.088	
１	X9 Y1											
１	X12 Y1	x → x ←	4.30 0.00	0.8	0.00 0.00	0.8	2.90 0.00	0.8	0.4	5.36 -0.40	28.365	
１	X13 Y1	x → x ←	0.00 4.30	0.8	0.00 2.90	0.8	0.00 2.90	0.8	0.4	-0.40 7.68	40.643	

UDI識別番号：W2026UD104865

下階柱抜け分（ｘ）

符号	階	項目	Tn(kN)	Tn2(kN)	ΣTn2(kN)
X4 Y1	1	X5 Y1 より	6.022	6.022	6.022
X5 Y1	2	引き抜き力	10.025	10.025 X4 Y1 へ 6.022 X7 Y1 へ 4.003	
X7 Y1	1	X5 Y1 より	4.003	4.003	4.003
X9 Y1	1	X10 Y1 より	7.442	7.442	7.442
X10 Y1	2	引き抜き力	10.025	10.025 X9 Y1 へ 7.442 X12 Y1 へ 2.583	
X12 Y1	PH				
	2				
	1	X10 Y1 より	2.583	2.583	2.583

UDI識別番号：W2026UD104865

下階柱抜け分（ｋ）

符号	階	項目	Tn(kN)	Tn2(kN)	ΣTn2(kN)
X4 Y1	1	X6 Y1 より	1.010	1.010	1.010
X6 Y1	2	引き抜き力	10.025	10.025 X4 Y1 へ 1.010 X7 Y1 へ 9.015	
X7 Y1	1	X6 Y1 より	9.015	9.015	9.015

金具引き抜き力
UDI識別番号：W2026UDI04865

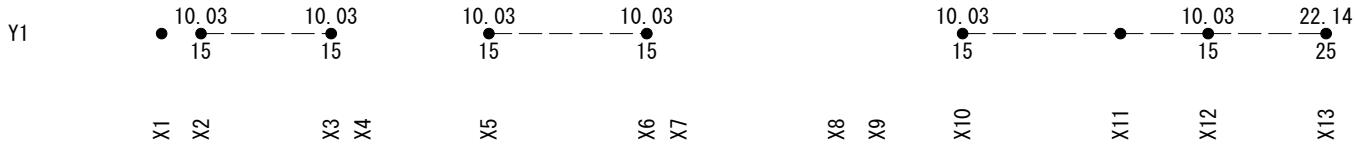
符号	階	方向	Tn (kN)	ΣTn2 (kN)	Tn + ΣTn2 (kN)	柱頭金物 柱脚金物
X1 Y1	2					
	1					
X2 Y1	2	x →	10.025		10.025	15 35
	1	x →	28.365		28.365	35 35
X3 Y1	2	x ←	10.025		10.025	15 35
	1	x ←	28.365		28.365	35 35
X4 Y1	1	x → x ←		6.022 1.010	6.022 1.010	P P
X5 Y1	2	x →	10.025		10.025	15 15
X6 Y1	2	x ←	10.025		10.025	15 15
X7 Y1	1	x → x ←	16.088	4.003 9.015	20.090 9.015	25 25
X8 Y1	1	x ←	16.088		16.088	20 20
X9 Y1	1	x →		7.442	7.442	HP HP
X10 Y1	2	x →	10.025		10.025	15 15
X11 Y1	2					
X12 Y1	PH	x →	9.596		9.596	HP 15
	2	x →	10.025		10.025	15 35
	1	x →	28.365	2.583	30.948	35 35
X13 Y1	PH	x ←	9.596		9.596	HP 25
	2	x ←	22.139		22.139	25 60
	1	x ←	40.643		40.643	60 60

UDI識別番号：W2026UD04865

UDI識別番号：W2026UD04865

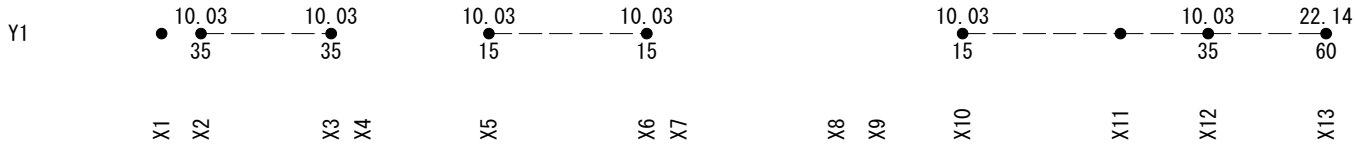
UDI識別番号：W2026UD04865

2階



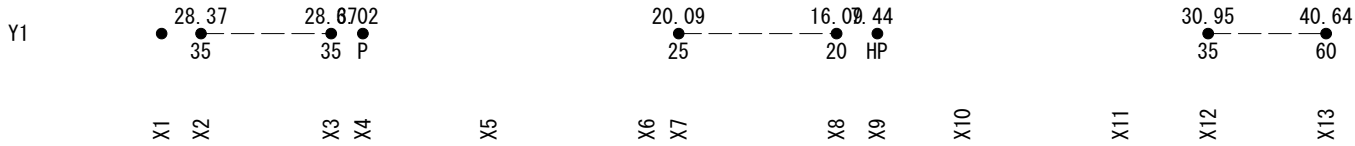
UDI識別番号：WZ026UD04865

2階

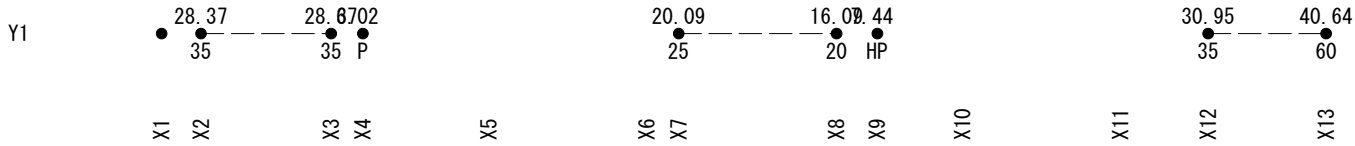


UDI識別番号：W2026UD04865

1階



UDI識別番号：W2026UD04865



UDI識別番号：W2026UDI04865

目次

１．　一般事項 ----------
１．１　建物概要等 ----------
１．２　設計方針 ----------
１．３　使用材料・仕様および許容応力度表 ----------
１．４　仮定荷重 ----------
１．５　略伏図 ----------
２．　耐力壁の設計 ----------
２．１　耐力壁の配置 ----------
２．４　水平力（地震・風圧）に対する耐力壁の検定 ----------
２．５　鉛直構面の負担水平力に対する検定 ----------
２．５．１　梁上低減計算 ----------
２．５．２　許容耐力と剛性 ----------
２．５．３　重心の計算 ----------
２．５．４　剛心の計算 ----------
２．５．５　許容耐力の検定 ----------
２．６　水平構面の負担水平力に対する検定 ----------
２．６．１　構面の単位せん断耐力・許容せん断力表 ----------
２．６．２　水平構面の負担水平力に対する検定 ----------
３．　各部の設計 ----------
３．１　軸力の算出 ----------
３．１．１　耐力壁の応力 ----------
３．１．２　鉛直荷重 ----------
３．２　柱の設計 ----------
３．３　梁・桁・胴差の設計 ----------
３．４　たる木・母屋・根太・他の設計 ----------
３．５　接合部の設計 ----------
３．６　地盤と基礎の設計 ----------
３．７　その他 ----------
３．９　土台アンカーボルトの設計 ----------

UDI識別番号：W2026UDI04865

使用建材材料表

階数	室名	内装仕上	種別	幅【P】	ﾓｼﾞｭｰﾙ【m】	高さ【m】	面積【㎡】	係数	使用面積【㎡】	面積合計【㎡】
1	洋室①	床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	10.79 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
	洋室②	床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	6.61 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
	WC	床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	1.24 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
	玄関	床	F☆☆☆☆							
	階段	天井	F☆☆☆☆							
	廊下	壁	F☆☆☆☆							
	6.93 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
計	25.57 ㎡									0.00㎡
2	L.D.K	床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	18.56 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
	階段	床	F☆☆☆☆							
	廊下	天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	4.44 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
	WC	床	F☆☆☆☆							
	洗面脱衣	天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	3.91 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
計	26.91 ㎡									0.00㎡
PH	階段	床	F☆☆☆☆							
	廊下	天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	3.61 ㎡	建具	F☆☆☆☆							
		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
PH		床	F☆☆☆☆							
		天井	F☆☆☆☆							
		壁	F☆☆☆☆							
	㎡	建具	F☆☆☆☆							
計	3.61 ㎡									0.00㎡

UDI識別番号：W2026UDI04865

天井裏等	部分	種別
天井裏等・小屋裏・床裏・壁内	内部に面する部分	F☆☆☆☆
キッチンセット(吊戸含む)	背板、扉パネルの内部に面する部分	F☆☆☆☆
洗面化粧台	背板、扉パネルの内部に面する部分	F☆☆☆☆
階段	踏板、蹴込板の裏面	F☆☆☆☆
物入		F☆☆☆☆
畳下地	内部仕上、棚板、建具の内部に面する部分	F☆☆☆☆

※石綿等の使用なし。
※クロロピリホスの使用なし。
※部分的に使用する塗料、接着剤はすべて F☆☆☆☆ とする。

必要換気量計算						
階数		天井高【㎡】	気積【㎥】	階数【回/h】	必要換気量【㎥/h】	有効換気量【㎥/h】
1	25.57	2.40	61.37	0.50	30.68	34.00
2	26.91	2.40	64.58	0.50	32.29	34.00
PH	3.61		0.00	0.50	0.00	
R	5.80	1.40	8.12	0.50	4.06	
吹抜				0.50		
				0.50	0.00	
					67.04	68.00

一級建築士302663　　仲田　敏正

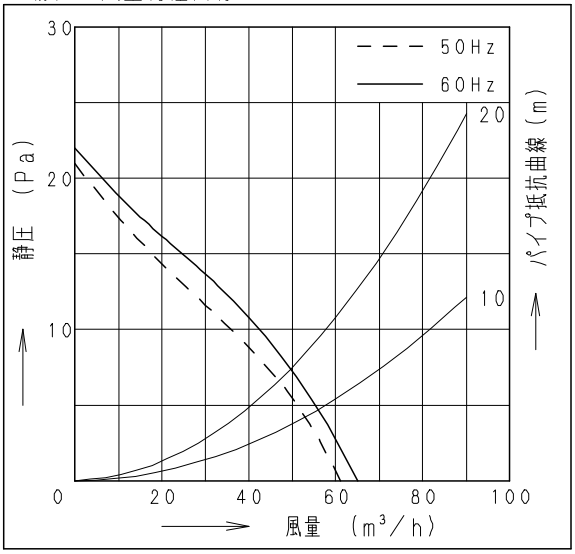
UDI識別番号：W2026UDI04865

■仕　様

定　　格	1φ　100V	
機　　能	排　　気	
周波数（Hz）	50	60
消費電力（W）	1.7	1.9
電　　流（A）	0.018	0.020
風量（m^3／h）	61	65
騒　　音（dB）	25.5	26
質　　量（kg）	0.57	
適用パイプ：呼び径	φ100	
電動機形式	2極開放形コンデンサー誘導電動機	
定格時間	連　　続	
絶縁階級	E　　種	
巻線温度上昇	75K以下	
基準周囲温度	−10〜40℃	
絶縁抵抗	1MΩ以上（DC500V）	
絶縁耐力	a.c.1000V　1分間	

（注）測定数値は静圧0Paにおけるものです．
　　測定は日本工業規格（JIS C9603）の方法によるものです．

■静圧－風量特性曲線

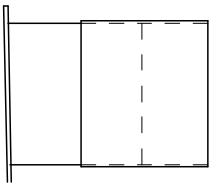


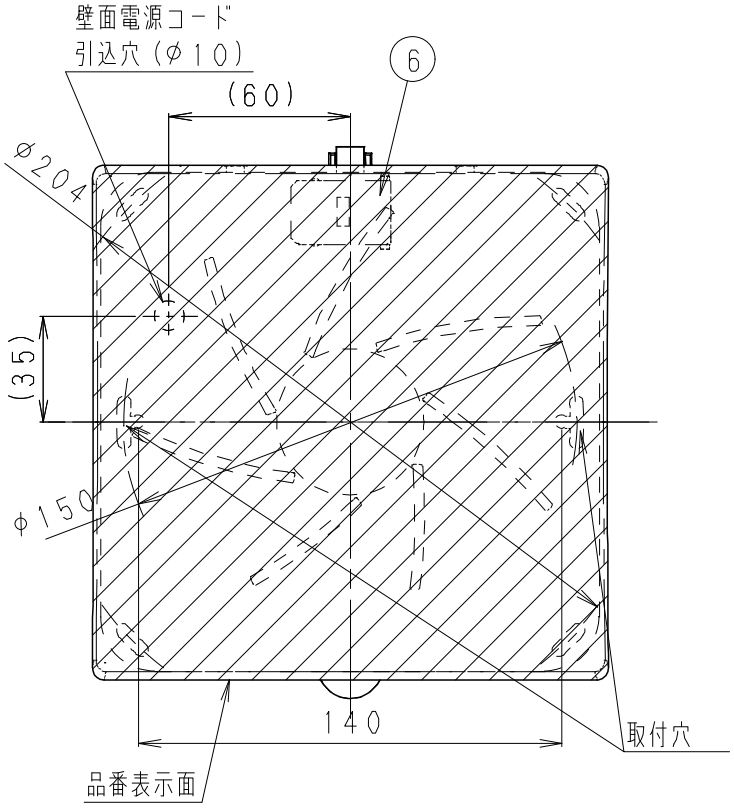
■付属品

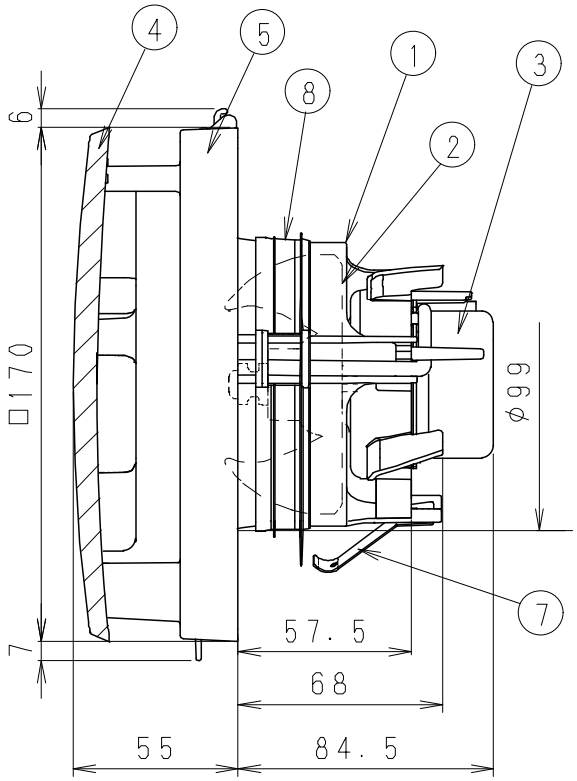
付属品名	数量
取扱説明書・工事説明書	1
本体固定用ねじ	2

■専用取付部材（別売）

パイプセット（パイプ壁取付用）
FY－PAP041
をご使用頂くと，施工がさらに簡単になります．







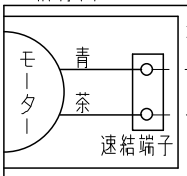
	品　名	材　質	数量	備　考
1	フレーム	PP樹脂	1	色：黒
2	羽根	PP樹脂	1	色：黒
3	モーター		1	
4	ルーバーパネル	PP樹脂	1	塗装色：和紙柄パールシルバー
5	ルーバーベース	PP樹脂	1	マンセル値10YR7.3/1.2
6	速結端子		1	電源用
7	取付ばね	ステンレス	1	
8	気密リング	エラストマー	1	

単位：mm

・必要壁厚は組み合わせる外壁面用部材により異なります。
・パイプ施工時，パイプは必ず屋外側に勾配をもうけてください。
・壁面・天井面どちらにも取り付けできます。

ルーバー開口面積：123cm^2

■結線図



スイッチ（別売品）：FY-SV05W，FY-SV05WC

名　　称				品　　番	
パイプファン（居間・トイレ・洗面所用）				FY－08PDA8D－S	
作成年月日	'07.01.16	尺　度	図　面	DJ－408	改訂NO.
改訂年月日		Free	整理番号		0
松下エコシステムズ株式会社					

サイズA4

UDI識別番号：W2026UDI04865

省エネ仕様基準　木造住宅仕様書

確認事項	確認項目	各基準	
		項目	設計内容（現況）
外皮仕様基準	躯体等の断熱性能	屋根	（熱抵抗値） □ 軸組充填：R≧4.6 □ 枠組充填：R≧4.6 □ 外　　張：R≧4.0　【㎡・K/W】 断熱種類： 断熱厚さ：
		天井	（熱抵抗値） ■ 軸組充填：R≧4.0 □ 枠組充填：R≧4.0 □ 外　　張：R≧4.0　4.1　【㎡・K/W】 断熱種類：高性能グラスウール14K 断熱厚さ：155
		壁	（熱抵抗値） ■ 軸組充填：R≧2.2 □ 枠組充填：R≧2.3 □ 外　　張：R≧1.7　2.4　【㎡・K/W】 断熱種類：高性能グラスウール14K 断熱厚さ：90
		床（**外気**に接する床）	（熱抵抗値） ■ 軸組充填：R≧3.3 □ 枠組充填：R≧3.1 □ 外　　張：R≧2.5　3.4　【㎡・K/W】 断熱種類：高性能グラスウール20K 断熱厚さ：120
		床（**その他**の部分）	（熱抵抗値） ■ 軸組充填：R≧2.2 □ 枠組充填：R≧2.0　2.5　【㎡・K/W】 断熱種類：高性能グラスウール20K 断熱厚さ：90
		土間床等の外周部分の基礎壁（**外気**に接する部分）	（熱抵抗値） □ 軸組充填：R≧1.7 □ 枠組充填：R≧1.7 □ 外　　張：R≧1.7　■ 玄関土間省略　【㎡・K/W】 断熱種類： 断熱厚さ：
		土間床等の外周部分の基礎壁（**その他**の部分）	（熱抵抗値） □ 軸組充填：R≧0.5 □ 枠組充填：R≧0.5 □ 外　　張：R≧0.5　■ 玄関土間省略　【㎡・K/W】 断熱名称： 断熱厚さ：
		UB	□ 2階以上　■ 床下に断熱措置 ■ 基礎壁部分に断熱措置 断熱名称：ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材1種bC 断熱厚さ：外気側60㎜　その他20㎜
	開口部の断熱性能	窓	（熱貫流率） 4地域　□ U≦3.5　【W/㎡K】
			（熱貫流率） 5～7地域　■ U≦4.7　3.49　【W/㎡K】
		ドア	（熱貫流率） 4地域　□ U≦3.5　【W/㎡K】
			（熱貫流率） 5～7地域　■ U≦4.7　2.53　【W/㎡K】
		除外	□ 窓面積が、住戸面積に0.02を乗じた数値以下となるものを除く
	開口部の日射遮蔽性能 ※開口部の面積の大部分が透明材料であるもの	日射遮蔽性能 ※4地域除く	■ 開口部の日射熱取得率 η ≦0.59 □ ガラスの日射熱取得率 η ≦0.73 □ 付属部材を設ける　**（紙障子・外付けブラインド）** □ ひさし、軒を設ける　**（開口部の高さの0.3倍以上）**
		除外	□ 窓面積が、住戸面積に0.04を乗じた数値以下となるものを除く**（天窓以外）**

UDI識別番号：W2026UDI04865

設備仕様基準	設備機器に係る概要	照明設備	■ 非居室の全ての照明に、LED又は蛍光灯を設置 ※白熱灯 又は これと同等以下の性能の照明設備を採用しない
		換気設備 （対象：24h換気） いずれか必須	□ 比消費電力（熱交換換気設備を採用する場合にあっては、 比消費電力を有効換気量率で除した値）が 0.3[W/(㎥ /h)]以下の換気設備 □ 内径 75 ミリメートル以上のダクト及び直流電動機（DCモーター）を用いるダクト式 第一種換気設備（**熱交換換気設備を採用しない場合に限る**） □ 内径 75 ミリメートル以上のダクトを用いるダクト式第二種換気設備又は ダクト式第三種換気設備 ■ 壁付式第二種換気設備又は壁付式第三種換気設備
		冷房設備 いずれか必須	□ 住戸全体を冷房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプを熱源とする □ 居室のみ冷房する方式 ルームエアコンディショナーであって、JIS B8615-1 に規定する冷房能力を消費 電力で除した数値が、以下の算出式により求められる基準値以上であるもの 冷房能力/消費電力 ≧-0.504 × 冷房能力[kW]＋ 5.88 →エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ) ■ 設置しない ※すべての居室に冷房設備機器を設置しない ※入居後に設置する場合やまだ機器が決まっていない
		暖房設備 いずれか必須	□ 住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプを熱源とする ■ 設置しない ※すべての居室に暖房設備機器を設置しない ※入居後に設置する場合やまだ機器が決まっていない 居室のみ暖房する方式**（4地域）** 次のイからハまでのいずれかに該当するもの □ イ 温水暖房用パネルラジエーターであって、 以下のいずれかの熱源機を用い、かつ配管に断熱被覆があるもの ※サヤ管等にできる空気層は断熱材としていない ●石油熱源機であって、JIS S3031 に規定する熱効率が83.0%以上であるもの ●ガス熱源機であって、JIS S2112 に規定する熱効率が78.9%以上であるもの ●フロン類が冷媒として使用された電気ヒートポンプ熱源機 □ ロ 強制対流式の密閉式石油ストーブであって、 JIS S3031 に規定する熱効率が 86.0%以上であるもの □ ハ ルームエアコンディショナーであって、JIS B8615-1 に 規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、以下の算出式により 求められる基準値以上であるもの 暖房能力/消費電力≧－ 0.321 ×暖房能力[kW]＋ 6.16 →エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの 居室のみ暖房する方式**（5～7地域）** 次のイ又はロのいずれかに該当するもの □ イ 温水暖房用パネルラジエーターであって、 以下のいずれかの熱源機を用い、かつ配管に断熱被覆があるもの ※サヤ管等にできる空気層は断熱材としていない ●石油熱源機であって、JIS S3031 に規定する熱効率が87.8%以上であるもの ●ガス熱源機であって、JIS S2112 に規定する熱効率が82.5%以上であるもの ●フロン類が冷媒として使用された電気ヒートポンプ熱源機 □ ロ ルームエアコンディショナーであって、JIS B8615-1 に 規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、以下の算出式により 求められる基準値以上であるもの 暖房能力/消費電力≧－ 0.321 ×暖房能力[kW]＋ 6.16 →エネルギー消費効率の区分が(い)又は(ろ)のもの
		給湯設備 いずれか必須	次のいずれかに該当するもの**（4地域）** □ 石油給湯機であってJIS S2075 に規定するモード熱効率が81.3%以上であるもの 例：石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】 □ ガス給湯機であってJIS S2075 に規定するモード熱効率が83.7%以上であるもの 例：ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】 □ 二酸化炭素（CO_2）が冷媒として使用された電気ヒートポンプ給湯機であって JIS C9220 に規定するふろ熱回収機能を 使用しない場合の年間給湯保温効率 又は 年間給湯効率が、2.9 以上であるもの 例：電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】 次のいずれかに該当するもの**（5～7地域）** □ 石油給湯機であってJIS S2075 に規定するモード熱効率が77.8%以上であるもの 例：石油潜熱回収型給湯機【エコフィール】 ■ ガス給湯機であってJIS S2075 に規定するモード熱効率が78.2%以上であるもの 例：ガス潜熱回収型給湯機【エコジョーズ】 □ 二酸化炭素（CO_2）が冷媒として使用された電気ヒートポンプ給湯機 例：電気ヒートポンプ給湯機【エコキュート】

建築士番号　一級建築士302663号

設計者名　仲田敏正

※当社への申請に限りご利用いただけます。無断転写、複製、転用等は固く禁じます。

ユーディーアイ確認検査株式会社

UDI識別番号：W2026UDI04865

設計内容説明書【木造住宅】(在来工法・2×4)

【外皮に関する事項】

確認事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書欄	
外皮性能等	躯体の仕様基準	基準の選択	■ 仕様基準　□ 誘導仕様基準	■ 仕様書 □ 平面図 □ 立面図 □ 建具表 □ 矩計図 ■ カタログ	■ 適
		躯体の断熱性能等	□ 熱貫流率の基準に適合 ■ 断熱材の熱抵抗値の基準に適合		
		開口部の断熱性能等	■ 開口部の熱貫流率と日射遮蔽対策の基準に適合 □ 緩和措置あり □ 窓の断熱(2%緩和)　□ 窓の日射(4%緩和)		

【一次エネルギー消費量に関する事項】

確認事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書欄	
設備の概要	設備機器に係る概要	暖房方式	■ 仕様基準に適合 □ 誘導仕様基準に適合	■ 仕様書 □ 建具表 □ 矩計図 ■ 平面図 □ 機器表 □ 系統図 ■ カタログ	■ 適
		冷房方式	■ 仕様基準に適合 □ 誘導仕様基準に適合		
		換気設備方式	■ 仕様基準に適合 □ 誘導仕様基準に適合		
		給湯設備	■ 仕様基準に適合 □ 誘導仕様基準に適合		
		照明設備	■ 仕様基準に適合 □ 誘導仕様基準に適合		

下記の用途に該当しない かつ 下記設備を設置しない為、仕様基準とする

・兼用住宅
・併用住宅
・共同住宅 + 店舗等の複合建築物
・寄宿舎形態で福祉施設等の用途

・床暖房設備
・ハイブリッド給湯器(エコワン)
・コージェネレーション設備

部位		4～7地域		
		充填断熱		外張断熱
		軸組工法	枠組壁工法	
屋根・天井	屋根	4.6		4.0
	天井	4.0		
壁		2.2	2.3	1.7
床	外気	3.3	3.1	2.5
	その他	2.2	2.0	—
土間床等の外周部の基礎壁	外気	1.7		
	その他	0.5		

建築士番号　一級建築士大臣302663号

設計者名　　仲田敏正

識別番号：W2026UDI04865

天井

アクリアマット

ACM

新築からリフォームまで幅広い用途に対応

Aclear（アクリア）

防湿フィルム付
（18ミクロン厚）
アクリア

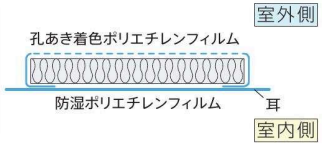
10K-50mm

16K-100mm

14K-155mm

用途 壁・天井の断熱

仕様



特長

○高性能グラスウールです。

＜防湿ポリエチレンフィルム＞
フィルム厚さ：18ミクロン
透湿抵抗値：0.032（㎡･s･Pa/ng）

＜孔あきポリエチレンフィルム＞
フィルム厚さ：10ミクロン
透湿抵抗値：0.003（㎡･s･Pa/ng）

測定条件：温度 25℃、相対湿度 90%
※参考値。保証値ではありません。

○従来のグラスウールに比べて
フィルム耳幅が広くなっており、
施工性に優れています。

○10K50㎜は、
上下面切り放しの4面パックです。
その他の物は6面パックの
“フルパック仕様”です。

■アクリアマット（防湿フィルム付）の規格

下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材(F☆☆☆☆)の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	工法・使用箇所	熱抵抗値 R[㎡･K/W]	熱伝導率 [W/(m･K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACM	GWHG 10-43	00111143	高性能 10	50	430	2880 9.5尺	24枚	約9.5坪分	壁･天井	1.2	0.043	2,450		
		00111235		100	395	2880 9.5尺	12枚	約4.7坪分	壁･天井	2.3		5,420		
		00111236			430		12枚		壁･天井			5,420		
		00111237			470		11枚		壁･天井			5,420		
	GWHG 14-38	00110572	高性能 14	155	455	1370 4.5尺	11枚	約2.0坪分	天井(等報4向)	4.1	0.038	11,350	EI	
	GWHG 16-37	00114220	高性能 16	100	430	2880 9.5尺	8枚	約3.1坪分	壁･天井	2.7	0.037	7,100	EI	

※アクリアマット14Kは、通常繊維のグラスウール24Kまたは高性能グラスウール16Kと同等の断熱性能をもつグラスウールです。
※施工箇所に合わせて、適切な寸法の製品をお選びください。
※10K-100mm及び14K-155mmの室外フィルムの色は乳白色、10K-50mmはグレー、16K-100mmはピンクです。

軸組尺モジュール　軸組メーターモジュール　枠組尺モジュール

壁

アクリアネクスト

ACN

断熱等性能等級4　省エネルギー基準対応（3地域以南：壁）
JIS A 6930 同等の防湿フィルム（50ミクロン厚）付属

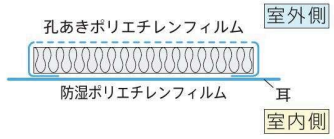
Aclear NEXT（アクリア ネクスト）

高性能防湿フィルム付
アクリア

アクリアは全て高性能グラスウールです。

用途 壁・屋根の断熱

仕様



特長

○高性能グラスウールです。
○高い防湿性能を有しています。

＜防湿ポリエチレンフィルム＞
防湿性能　JIS A 6930 同等品
フィルム厚さ：50 ミクロン
透湿抵抗値：0.123（㎡･s･Pa/ng）

＜孔あきポリエチレンフィルム＞
フィルム厚さ：10ミクロン
透湿抵抗値：0.003（㎡･s･Pa/ng）

測定条件：温度 25℃、相対湿度 90%
※参考値。保証値ではありません。

○従来のグラスウールに比べてフィルム耳幅が広くなっており、施工性に優れています。
○省エネルギー基準の施工で推奨されている防湿フィルムの重ね幅（概ね30㎜以上）に対応しています。
○6 面パックの“フルパック仕様”です。

■アクリアネクスト（高性能防湿フィルム付）の規格

下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材(F☆☆☆☆)の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	工法・使用箇所	熱抵抗値 R[㎡･K/W]	熱伝導率 [W/(m･K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACN	GWHG 14-38	00113675	高性能 14	89	420	2360 8尺	10枚	約3.2坪分	壁･屋根	2.3	0.038	7,390		
		00113684		90	395	2880 9.5尺	10枚	約3.9坪分	柱･間柱	2.4		7,550		
		00113685			430		10枚		間柱･間柱			7,550		
		00113686			470		10枚	約4.3坪分	間柱･間柱･屋根			7,550		
		00109080		105	395	2880 9.5尺	9枚	約3.5坪分	柱･間柱	2.8		8,180	EI	
		00113269			430		7枚	約2.7坪分	間柱･間柱･屋根			8,180	EI	
		00114308			470		7枚	約3.0坪分	間柱･間柱･屋根			8,180	EI	

※アクリアネクスト14Kは、通常繊維のグラスウール24Kまたは高性能グラスウール16Kと同等の断熱性能をもつグラスウールです。
※上記の使用箇所以外に天井でもご利用いただけます。　※施工箇所に合わせて、適切な寸法の製品をお選びください。
※厚さ90mm品の室外側フィルムの色はグリーン、その他の厚さの品種は乳白色です。

軸組尺モジュール　軸組メーターモジュール　枠組尺モジュール

UDI識別番号：JP026UDI04865

アクリアUボードピンレス/アクリアUボードピンレスS

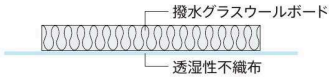
製品記号 ACUPL

施工性に優れ、透湿性を備えた床用アクリア。受け金具は基本的に不要、剛床タイプ

Aclear Uボードピンレス　Aclear Uボードピンレス S

用途 床の断熱

仕様 不織布のついた透湿性床用断熱材です。

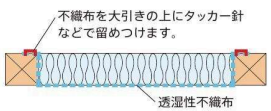


断熱等性能等級5対応仕様例
床（その他の床）［剛床タイプ］
1、2、3 地域
アクリア Uボードピンレス 24K120㎜
4 地域以南
アクリア Uボードピンレス S 20K90㎜

特長

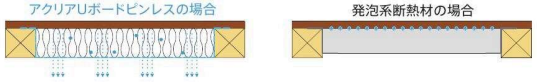
○高性能グラスウールです。

○施工性に優れています。付属の不織布を大引き・土台にタッカー針などで留めます。専用の受け金具などは基本的に不要です。
（2×4、間くずれした部分でご使用になる場合には、受け金具（P.25 エースピン）を使うことができます。）



○適度な弾力性があり、隙間のない断熱施工が可能です。

○透湿性があります。
アクリアUボードピンレスは、水蒸気を通しやすい素材ですので、床合板の湿気を逃します。必ず不織布を下に向けて施工してください。



■アクリアUボードピンレスの規格（剛床用）

軸組尺モジュール　軸組メーターモジュール

下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材(F☆☆☆☆)の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	用途 工法	用途 大引サイズ	熱抵抗値 R[㎡·K/W]	熱伝導率 [W/(m·K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACUPL	GWHG 24-36	00113701	高性能 24	105	805	805	6枚	約1.5坪分	尺	105	2.9	0.036	12,140	EI	
		00112651				1820	4枚	約2.0坪分		105			12,140	EI	
		00110310		※120	790	1820	3枚	約1.5坪分	尺	120	3.3		13,860	EI	
ACUPLS	GWHG 20-36	00115046	高性能 20	90	805	805	8枚	約2.0坪分	尺	105	2.5	0.036	10,320		
		00115062			820	820	8枚	約2.0坪分		90			10,320		
		00115145				888	8枚	約2.0坪分		90			10,320		
		00115142				1820	4枚	約2.0坪分		90			10,320		
		00115045			910	2000	4枚	約2.4坪分	M	90			10,320		

基礎パッキンからの通気経路をふさぎ床下換気を阻害しないよう、120mm品は120mm以上、105mm品は105mm以上の大引をご使用ください。
※施工箇所に合わせて、適切な寸法の製品をお選びください。

○保管時および施工後は養生をし、雨にぬらさないようにご注意ください。○床下換気量を十分確保ください。
○不織布は強風などで剥がされる可能性があります。不織布面を下にして保管願います。

アクリアUボードNT

製品記号 ACUNT

施工性に優れ、透湿性を備えた床用アクリア。根太床、外気に接する床タイプ

用途 床の断熱

仕様 撥水グラスウールボード

特長

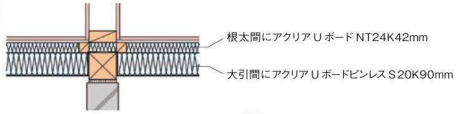
○高性能グラスウールです。

○施工性に優れています。
適度な弾力性があり、隙間のない施工が可能です。

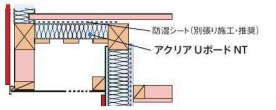
○透湿性に優れています。水蒸気を通しやすい素材ですので、床合板の湿気を逃がします。

断熱等性能等級5対応仕様例
床（その他の床）［根太床タイプ］
1、2、3 地域 （根太間に）アクリアUボードNT24K42㎜
＋（大引間に）アクリアUボードピンレスS20K90㎜
4 地域以南 アクリアUボードNT24K80㎜

1、2、3地域

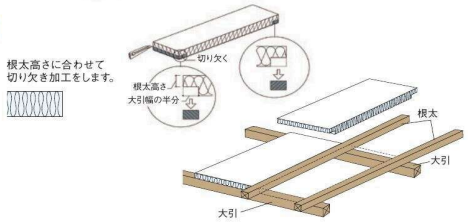


断熱等性能等級5対応仕様例
外気に接する床
4 地域以南 アクリアUボードNTα20K120㎜ (P.21)



外気に接する床の場合

4 地域以南



■アクリアUボードNTの規格（根太床用）（外気に接する床用）

軸組尺モジュール　枠組尺モジュール

下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材(F☆☆☆☆)の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	工法・使用箇所	熱抵抗値 R[㎡·K/W]	熱伝導率 [W/(m·K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACUNT	GWHG 24-36	00111762	高性能 24	42	263	1820	18枚	約3.0坪分	尺 洋室：根太間	1.2	0.036	4,010		
		00111763			415		12枚		尺 和室：根太間			4,010		
		00111764		80	263	910	18枚	約1.5坪分	尺 洋室：根太間	2.2		7,580		
		00111766			415	910	14枚	約1.75坪分	尺 和室：根太間			7,580		

※施工箇所に合わせて、適切な寸法の製品をお選びください。

○保管時および施工後は養生をし、雨にぬらさないようにご注意ください。 ○床下換気量を十分確保ください。

■エースピン（床専用受けピン）の規格

2×4、高根太、間くずれした部分には、受けピンを使用ください。

エースピン

品番	製品名	寸法(mm) A	B	C	D	厚	入数	設計価格 (円/本)	剛床の場合のピンの使用本数 (長さ1820～2000 1枚につき)
00103475	AP-42Z 42mm用	42	30	23	75	0.4	200本	60	片側4本、両側で 8本
00110222	AP-80Z 80mm用	80	30	20	75	0.5	40本	77	片側4本、両側で 8本
00800957	AP-90Z 90mm用	90	30	25	75	0.5	20本	110	片側4本、両側で 8本
00110916	AP-107ZA 105mm用	107	30	23	77	0.5	20本	200	片側6本、両側で 12本
00110641	AP-120Z 120mm用	120	30	20	75	0.5	48本	120	片側6本、両側で 12本

UDI識別番号：W2026UDI04865

アクリアウールα

製品記号 ACWアルファ

防湿フィルム別張タイプの製品

Aclear wool α（アクリアウールアルファ）

用途 壁・天井・床の断熱

仕様 ポリエチレンフィルムに包まれていないグラスウールです。

特長
- ○高性能グラスウールです。
- ○手触りもソフト、従来のグラスウール特有のチクチク感が大幅に改善されています。

下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材（F☆☆☆☆）の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	施工部位	熱抵抗値 R[㎡·K/W]	熱伝導率 [W/(m·K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACW アルファ	GWHG 20-34	00114167	高性能 20	89	425	1370	12枚	約2.2坪分	壁	2.6	0.034	8,900		
		00113401		105	395		12枚			3.1		10,500	EI	
		00113402			430		12枚					10,500	EI	
		00114198		140	420	1190	8枚	約1.3坪分		4.1		14,000	EI	
		00114202				1330	8枚	約1.4坪分				14,000	EI	
	GWHG 28-33	00114935	高性能 28	89	380	1330	8枚	約1.4坪分		2.7	0.033	9,390	EI	
		00114934			420		8枚					9,390	EI	
	GWHG 36-32	00114031	高性能 36	105	390	1370	6枚	約1.1坪分		3.3	0.032	11,640	EI	
		00114032			425		6枚					11,640	EI	

※別途防湿層の施工が必要です。

アクリアUボードピンレスα

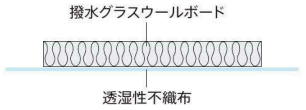
製品記号 ACUPLアルファ

不織布のついた透湿性床用断熱材　受け金具は基本的に不要、剛床タイプ

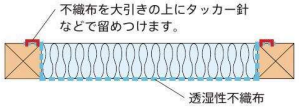
Aclear Uボードピンレス α（アクリア アルファ）

用途 床の断熱

仕様 不織布のついた透湿性床用断熱材です。



特長
- ○高性能グラスウールです。
- ○施工性に優れています。付属の不織布を大引き·土台にタッカー針などで留めます。専用の受け金具などは基本的に不要です。（2×4、間くずれした部分でご使用になる場合には、受け金具（P25 エースピン）を使うことができます。）
- ○適度な弾力性があり、隙間のない断熱施工が可能です。
- ○透湿性があります。アクリアUボードピンレスは、水蒸気を通しやすい素材ですので、床合板の湿気を逃します。
  必ず不織布を下に向けて施工してください。



下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材（F☆☆☆☆）の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	施工部位	熱抵抗値 R[㎡·K/W]	熱伝導率 [W/(m·K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACUPL アルファ	GWHG 36-32	00113379	高性能 36	105	805	805	6枚	約1.5坪分	床	3.3	0.032	17,520	EI	

外気床

アクリアUボードNTα

製品記号 ACUNTアルファ

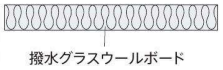
断熱等性能等級5

4～7地域の「外気に接する床」の熱抵抗値の基準（R3.4）に対応

Aclear Uボード NT α（アクリア アルファ）

用途 床の断熱

仕様



特長
- ○高性能グラスウールです。
- ○施工性に優れています。
  適度な弾力性があり、隙間のない施工が可能です。
- ○透湿性に優れています。水蒸気を通しやすい素材ですので、床合板の湿気を逃がします。

下表に記載の製品はJIS A 9521：建築用断熱材（F☆☆☆☆）の認証製品です。

製品記号	JISによる表記	品番	密度 (kg/㎥)	寸法(mm) 厚さ	幅	長さ	入数	施工坪数	施工部位	熱抵抗値 R[㎡·K/W]	熱伝導率 [W/(m·K)]	設計価格 (円/坪)	EIマーク	備考
ACUNT アルファ	GWHG 20-35	00114955	高性能 20	120	805	805	6枚	約1.5坪分	床	3.4	0.035	11,970	EI	
		00114956			820	820								

・施工時に使用する受け金具は120mm用のご用意があります。（P.27エースピン規格参照）

UDI識別番号：W2026UDI04865

スタイロフォーム™の規格

1 日本産業規格（JIS）

JIS A 9521「建築用断熱材」

適用範囲

この規格は、住宅及び建築物において、主として常温で使用する断熱材について規定する。
ただし、冷凍倉庫など特殊な温湿度環境下で使用する保温材並びに住宅及び建築物の設備機器、配管などに使用する保温材には適用しない。
この規格は、発泡プラスチック断熱材にあっては、発泡剤としてフロン類を使用しない断熱材とする。

注）フロン類とは、ハイドロフルオロカーボン（HFC）、クロロフルオロカーボン（CFC）及びハイドロクロロフルオロカーボン（HCFC）を指し、HFO-1233zd、HFO-1336mzzlに代表されるハイドロフルオロオレフィン（HFO）は該当しない。

スタイロフォーム™が該当する発泡プラスチック断熱材の種類及び製品記号等

種類					製品記号	熱伝導率の記号	該当製品	備考
押出法ポリスチレンフォーム断熱材	1種	b	A		XPS1bA	λ40		スキン層なし
			B		XPS1bB	λ38		
			C		XPS1bC	λ36	スタイロフォーム™IB	
	2種	b	A		XPS2bA	λ34	スタイロフォーム™B2	
			B		XPS2bB	λ32		
			C		XPS2bC	λ30		
	3種	a	A		XPS3aA	λ28		
			B		XPS3aB	λ26		
			C		XPS3aC	λ24		
			D		XPS3aD	λ22		
		b	A		XPS3bA	λ28	スタイロエース™-Ⅱ スタイロフォーム™AT	
			B		XPS3bB	λ26		
			C		XPS3bC	λ24	スタイロフォーム™EX	
			D		XPS3bD	λ22	スタイロフォーム™FG	
		a	A	Ⅰ	XPS3aA Ⅰ	λ28		スキン層付き
				Ⅱ	XPS3aA Ⅱ			
			B	Ⅰ	XPS3aB Ⅰ	λ26		
				Ⅱ	XPS3aB Ⅱ			
			C	Ⅰ	XPS3aC Ⅰ	λ24		
				Ⅱ	XPS3aC Ⅱ			
			D	Ⅰ	XPS3aD Ⅰ	λ22		
				Ⅱ	XPS3aD Ⅱ			
		b	A	Ⅰ	XPS3bA Ⅰ	λ28	スタイロフォーム™GK-Ⅱ スタイロフォーム™RB·GK-Ⅱ	
				Ⅱ	XPS3bA Ⅱ			
			B	Ⅰ	XPS3bB Ⅰ	λ26		
				Ⅱ	XPS3bB Ⅱ			
			C	Ⅰ	XPS3bC Ⅰ	λ24		
				Ⅱ	XPS3bC Ⅱ			
			D	Ⅰ	XPS3bD Ⅰ	λ22		
				Ⅱ	XPS3bD Ⅱ			

例）λ28：熱伝導率＝0.028W/（m·K）

地球温暖化防止のためにノンフロン製品を！
スタイロフォーム™（押出法ポリスチレンフォーム）は、すでに**全製品ノンフロン化**を達成しております。

2 住宅金融支援機構の定める断熱材の種類

断熱材の区分記号 （λ：熱伝導率（W/（m·K））	C （λ=0.040～0.035）	D （λ=0.034～0.029）	E （λ=0.028～0.023）	F （λ=0.022以下）
断熱材の種類	押出法ポリスチレンフォーム断熱材1種（b（C））	押出法ポリスチレンフォーム断熱材2種（b（A））	押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種（b（A、C））	押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種（b（D））
製品名	スタイロフォーム™IB	スタイロフォーム™B2	スタイロエース™-Ⅱ スタイロフォーム™AT スタイロフォーム™EX スタイロフォーム™GK-Ⅱ スタイロフォーム™RB·GK-Ⅱ	スタイロフォーム™FG

3 スタイロフォーム™の物性表

ノンフロン　グリーン購入法適合　4VOC基準適合
（一社）日本建材・住宅設備産業協会の登録商標

JIS規格·種類		JIS A 9521「建築用断熱材」・押出法ポリスチレンフォーム断熱材							試験法
製品名		スタイロフォーム™IB	スタイロフォーム™B2	スタイロエース™-Ⅱ	スタイロフォーム™AT（防蟻断熱材）	スタイロフォーム™EX	スタイロフォーム™FG	スタイロフォーム™GK-Ⅱ スタイロフォーム™RB·GK-Ⅱ	
JIS製品記号		XPS1bC（スキン層なし）	XPS2bA（スキン層なし）	XPS3bA（スキン層なし）	XPS3bA（スキン層なし）	XPS3bC（スキン層なし）	XPS3bD（スキン層なし）	XPS3bAⅡ（スキン層あり）	
密　度	kg/m³	20以上	25以上	25以上	25以上	25以上	25以上	25以上	JIS A 9521
熱伝導率	W/（m·K）	0.036以下	0.034以下	0.028以下	0.028以下	0.024以下	0.022以下	0.028以下	JIS A 9521
透湿係数（厚さ25mmの場合）	ng/（m²·s·Pa）	145以下	145以下	145以下	145以下	145以下	145以下	55以下	JIS A 9521
圧縮強さ	N/cm²	16以上	18以上	20以上	20以上	20以上	20以上	20以上	JIS A 9521
曲げ強さ	N/cm²	20以上	20以上	25以上	25以上	25以上	25以上	25以上	JIS A 9521
燃焼性	－	3秒以内に炎が消えて、残じんがなく、かつ燃焼限界指示線を超えて燃焼しない							JIS A 9521
吸水量	g/100cm²	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	JIS A 9521
ホルムアルデヒド放散区分		F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	F☆☆☆☆等級	JIS A 9521
加熱変形温度	℃	80	80	80	80	80	80	80	自社試験法
線膨張率	/℃	7×10^{-5}	7×10^{-5}	7×10^{-5}	7×10^{-5}	7×10^{-5}	7×10^{-5}	7×10^{-5}	ASTM D 696
比　熱	kJ/（kg·K）	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	ASTM C 351
酸素指数	－	26以上	26以上	26以上	26以上	26以上	26以上	26以上	JIS K 7201

●スタイロフォーム™RB·GK-Ⅱは、幅×長さを910mm×910mmとする。
●スタイロフォーム™GK-ⅡおよびRB·GK-Ⅱは、スキン付きの材料であり、コンクリートの打込み工法には向いておりません。
●加熱変形温度は短時間における加熱状態を想定した試験です。高温での使用に関しては弊社までお問い合せください。
●酸素指数とは、材料を持続的に燃焼させるために必要な最低酸素濃度。26未満は消防法の取扱いにより指定可燃物となります。

4 スタイロフォーム™の標準サイズ（一部の銘柄については、販売地域が限定されます。下記以外のサイズもございますのでお問い合せください。）

単位（mm）

	IB	B2	スタイロエース™-Ⅱ	スタイロフォーム™AT	EX	FG	RB·GK-Ⅱ
厚　さ	20·25·30·35·40·50·60·75·100	25·30·40·50	20·25·30·35·40·45·50·55·60·65·75·90·100	25·30·40·50·75·100	30·45·50·55·60	40·50·75	25·30·35·40·50·60
幅×長さ	910×1820	910×1820	910×1820	910×1820	910×1820	910×1820	910×910

●JIS A 9521による厚さ、幅及び長さの寸法許容差

厚さ（mm）		幅（mm）		長さ（mm）	
範囲	許容差	範囲	許容差	範囲	許容差
5以上 160以下	スキン層なし：+2、0 スキン層あり Ⅰ種の場合：+2、−1 Ⅱ種の場合：+2、0	100以上 2000以下	1000未満：±5 1000以上：±8	100以上 4000以下	1000未満：±8 1000以上：±10

スタイロフォーム™は建材トップランナー制度の対象製品です

1.「建材トップランナー制度」とは？
対象となる建材の製造事業者や輸入業者に対し、目標基準値を示して達成を促すものです。

2.目標基準値
「押出法ポリスチレンフォーム断熱材」の目標基準値は、2030年度に熱伝導率0.03036［W/（m·K）］で、約6%の性能の向上を目指します。
（令和5年3月28日 官報 号外第62号）

目標基準値及び性能改善率	区分	2022年度目標基準値 W/（m·K）	2030年度目標基準値 W/（m·K）	性能改善率（%）
	押出法ポリスチレンフォーム断熱材	0.03232	0.03036	6.46

UDI識別番号：W2026UDI04865

3地域　建築物エネルギー消費性能基準に基づく仕様基準の必要厚み一覧表
住宅性能表示　断熱等性能等級4

(1)鉄筋コンクリート造等の住宅

■内断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井		2.7	1種bC	IB	100
			2種bA	B2	95
			3種bA	スタイロエース-II	75
			3種bC	EX	65
			3種bD	FG	60
壁		1.8	1種bC	IB	65
			2種bA	B2	65
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	45
			3種bD	FG	40
床	外気に接する床	2.6	1種bC	IB	95
			2種bA	B2	90
			3種bA	スタイロエース-II	75
			3種bC	EX	65
			3種bD	FG	60
	その他の床	1.8	1種bC	IB	65
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	45
			3種bD	FG	40
土間床等の外周部	外気に接する部分	1.4	1種bC	IB	50
			2種bA	B2	50
			3種bA	スタイロエース-II	40
			3種bC	EX	35
			3種bD	FG	30
	その他の部分	0.4	1種bC	IB	15
			2種bA	B2	15
			3種bA	スタイロエース-II	15
			3種bC	EX	10
			3種bD	FG	10

■外断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井		2.2	1種bC	IB	80
			2種bA	B2	75
			3種bA	スタイロエース-II	65
			3種bC	EX	55
			3種bD	FG	50
壁		1.5	1種bC	IB	55
			2種bA	B2	50
			3種bA	スタイロエース-II	45
			3種bC	EX	35
			3種bD	FG	35
床	外気に接する床	2.6	1種bC	IB	95
			2種bA	B2	90
			3種bA	スタイロエース-II	75
			3種bC	EX	65
			3種bD	FG	60
	その他の床	1.8	1種bC	IB	65
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	45
			3種bD	FG	40
土間床等の外周部	外気に接する部分	1.4	1種bC	IB	50
			2種bA	B2	50
			3種bA	スタイロエース-II	40
			3種bC	EX	35
			3種bD	FG	30
	その他の部分	0.4	1種bC	IB	15
			2種bA	B2	15
			3種bA	スタイロエース-II	10
			3種bC	EX	10
			3種bD	FG	10

(2)木造の住宅

■充填断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井	屋根	4.6	1種bC	IB	165
			2種bA	B2	155
			3種bA	スタイロエース-II	130
			3種bC	EX	110
			3種bD	FG	105
	天井	4.0	1種bC	IB	145
			2種bA	B2	135
			3種bA	スタイロエース-II	115
			3種bC	EX	95
			3種bD	FG	90
壁		2.2	1種bC	IB	80
			2種bA	B2	75
			3種bA	スタイロエース-II	65
			3種bC	EX	55
			3種bD	FG	50
床	外気に接する床	5.2	1種bC	IB	190
			2種bA	B2	180
			3種bA	スタイロエース-II	145
			3種bC	EX	125
			3種bD	FG	115
	その他の床	3.3	1種bC	IB	120
			2種bA	B2	115
			3種bA	スタイロエース-II	95
			3種bC	EX	80
			3種bD	FG	75
土間床等の外周部	外気に接する部分	3.5	1種bC	IB	125
			2種bA	B2	120
			3種bA	スタイロエース-II	100
			3種bC	EX	85
			3種bD	FG	80
	その他の部分	1.2	1種bC	IB	45
			2種bA	B2	40
			3種bA	スタイロエース-II	35
			3種bC	EX	30
			3種bD	FG	30

(3)枠組壁工法の住宅

■充填断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井	屋根	4.6	1種bC	IB	165
			2種bA	B2	155
			3種bA	スタイロエース-II	130
			3種bC	EX	110
			3種bD	FG	105
	天井	4.0	1種bC	IB	145
			2種bA	B2	135
			3種bA	スタイロエース-II	115
			3種bC	EX	95
			3種bD	FG	90
壁		2.3	1種bC	IB	85
			2種bA	B2	80
			3種bA	スタイロエース-II	65
			3種bC	EX	55
			3種bD	FG	50
床	外気に接する床	4.2	1種bC	IB	150
			2種bA	B2	145
			3種bA	スタイロエース-II	120
			3種bC	EX	100
			3種bD	FG	95
	その他の床	3.1	1種bC	IB	110
			2種bA	B2	105
			3種bA	スタイロエース-II	90
			3種bC	EX	75
			3種bD	FG	70
土間床等の外周部	外気に接する部分	3.5	1種bC	IB	125
			2種bA	B2	120
			3種bA	スタイロエース-II	100
			3種bC	EX	85
			3種bD	FG	80
	その他の部分	1.2	1種bC	IB	45
			2種bA	B2	40
			3種bA	スタイロエース-II	35
			3種bC	EX	30
			3種bD	FG	30

(4)木造、枠組壁工法又は鉄骨造の住宅

■外張断熱工法（軸組・枠組）

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井		4.0	1種bC	IB	145
			2種bA	B2	135
			3種bA	スタイロエース-II	115
			3種bC	EX	95
			3種bD	FG	90
壁		1.7	1種bC	IB	60
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	40
			3種bD	FG	40
床	外気に接する床	3.8	1種bC	IB	135
			2種bA	B2	130
			3種bA	スタイロエース-II	105
			3種bC	EX	90
			3種bD	FG	85
	その他の床				
土間床等の外周部	外気に接する部分	3.5	1種bC	IB	125
			2種bA	B2	120
			3種bA	スタイロエース-II	100
			3種bC	EX	85
			3種bD	FG	80
	その他の部分	1.2	1種bC	IB	45
			2種bA	B2	40
			3種bA	スタイロエース-II	35
			3種bC	EX	30
			3種bD	FG	30

(1)～(4)について

- 製品によっては規格に無い厚みがございますので **スタイロフォーム**™ の標準サイズをご確認ください。
- 必要厚みが100㎜を越える場合、**スタイロフォーム**™ を2～3層張りとなりますので **スタイロフォーム**™ の標準サイズを確認の上、組み合わせてご使用ください。

4～7地域　建築物エネルギー消費性能基準に基づく仕様基準の必要厚み一覧表
住宅性能表示　断熱等性能等級4

(1)鉄筋コンクリート造等の住宅

■内断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井		2.7	1種bC	IB	90
			2種bA	B2	85
			3種bA	スタイロエース-II	70
			3種bC	EX	60
			3種bD	FG	55
壁		1.1	1種bC	IB	40
			2種bA	B2	40
			3種bA	スタイロエース-II	30
			3種bC	EX	30
			3種bD	FG	25
床	外気に接する床	2.1	1種bC	IB	75
			2種bA	B2	70
			3種bA	スタイロエース-II	60
			3種bC	EX	50
			3種bD	FG	50
	その他の床	1.5	1種bC	IB	55
			2種bA	B2	50
			3種bA	スタイロエース-II	45
			3種bC	EX	35
			3種bD	FG	35
土間床等の外周部	外気に接する部分	0.8	1種bC	IB	30
			2種bA	B2	30
			3種bA	スタイロエース-II	25
			3種bC	EX	20
			3種bD	FG	20
	その他の部分	0.2	1種bC	IB	10
			2種bA	B2	10
			3種bA	スタイロエース-II	5
			3種bC	EX	5
			3種bD	FG	5

■外断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井		2.0	1種bC	IB	75
			2種bA	B2	70
			3種bA	スタイロエース-II	55
			3種bC	EX	50
			3種bD	FG	45
壁		0.9	1種bC	IB	35
			2種bA	B2	30
			3種bA	スタイロエース-II	25
			3種bC	EX	25
			3種bD	FG	20
床	外気に接する床	2.1	1種bC	IB	75
			2種bA	B2	70
			3種bA	スタイロエース-II	60
			3種bC	EX	50
			3種bD	FG	50
	その他の床	1.5	1種bC	IB	55
			2種bA	B2	50
			3種bA	スタイロエース-II	45
			3種bC	EX	35
			3種bD	FG	35
土間床等の外周部	外気に接する部分	0.8	1種bC	IB	30
			2種bA	B2	30
			3種bA	スタイロエース-II	25
			3種bC	EX	20
			3種bD	FG	20
	その他の部分	0.2	1種bC	IB	10
			2種bA	B2	10
			3種bA	スタイロエース-II	5
			3種bC	EX	5
			3種bD	FG	5

(2)木造の住宅

■充填断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井	屋根	4.6	1種bC	IB	165
			2種bA	B2	155
			3種bA	スタイロエース-II	130
			3種bC	EX	110
			3種bD	FG	105
	天井	4.0	1種bC	IB	145
			2種bA	B2	135
			3種bA	スタイロエース-II	115
			3種bC	EX	95
			3種bD	FG	90
壁		2.2	1種bC	IB	80
			2種bA	B2	75
			3種bA	スタイロエース-II	65
			3種bC	EX	55
			3種bD	FG	50
床	外気に接する床	3.3	1種bC	IB	120
			2種bA	B2	115
			3種bA	スタイロエース-II	95
			3種bC	EX	80
			3種bD	FG	75
	その他の床	2.2	1種bC	IB	80
			2種bA	B2	75
			3種bA	スタイロエース-II	65
			3種bC	EX	55
			3種bD	FG	50
土間床等の外周部	外気に接する部分	1.7	1種bC	IB	60
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	40
			3種bD	FG	40
	その他の部分	0.5	1種bC	IB	20
			2種bA	B2	20
			3種bA	スタイロエース-II	15
			3種bC	EX	15
			3種bD	FG	10

外壁側

内壁側

(3)枠組壁工法の住宅

■充填断熱工法

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井	屋根	4.6	1種bC	IB	165
			2種bA	B2	155
			3種bA	スタイロエース-II	130
			3種bC	EX	110
			3種bD	FG	105
	天井	4.0	1種bC	IB	145
			2種bA	B2	135
			3種bA	スタイロエース-II	115
			3種bC	EX	95
			3種bD	FG	90
壁		2.3	1種bC	IB	85
			2種bA	B2	80
			3種bA	スタイロエース-II	65
			3種bC	EX	55
			3種bD	FG	50
床	外気に接する床	3.1	1種bC	IB	110
			2種bA	B2	105
			3種bA	スタイロエース-II	90
			3種bC	EX	75
			3種bD	FG	70
	その他の床	2.0	1種bC	IB	75
			2種bA	B2	70
			3種bA	スタイロエース-II	55
			3種bC	EX	50
			3種bD	FG	45
土間床等の外周部	外気に接する部分	1.7	1種bC	IB	60
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	40
			3種bD	FG	40
	その他の部分	0.5	1種bC	IB	20
			2種bA	B2	20
			3種bA	スタイロエース-II	15
			3種bC	EX	15
			3種bD	FG	10

(4)木造、枠組壁工法又は鉄骨造の住宅

■外張断熱工法（軸組・枠組）

部位		熱抵抗(m²·K/W)	種類	製品名	厚さ(mm)
屋根又は天井		4.0	1種bC	IB	145
			2種bA	B2	135
			3種bA	スタイロエース-II	115
			3種bC	EX	95
			3種bD	FG	90
壁		1.7	1種bC	IB	60
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	40
			3種bD	FG	40
床	外気に接する床	2.5	1種bC	IB	90
			2種bA	B2	85
			3種bA	スタイロエース-II	70
			3種bC	EX	60
			3種bD	FG	55
	その他の床				
土間床等の外周部	外気に接する部分	1.7	1種bC	IB	60
			2種bA	B2	60
			3種bA	スタイロエース-II	50
			3種bC	EX	40
			3種bD	FG	40
	その他の部分	0.5	1種bC	IB	20
			2種bA	B2	20
			3種bA	スタイロエース-II	15
			3種bC	EX	15
			3種bD	FG	10

1階ユニットバス床土間断熱

(1)～(4)について

- 製品によっては規格に無い厚みがございますので **スタイロフォーム**™ の標準サイズをご確認ください。
- 必要厚みが100㎜を越える場合、**スタイロフォーム**™ を2～3層張りとなりますので **スタイロフォーム**™ の標準サイズを確認の上、組み合わせてご使用ください。

■開口部の日射熱取得率

・建具とガラスの組み合わせによる日射熱取得率

建具の仕様	ガラスの仕様		開口部の日射熱取得率［η］			リクシル適合ガラス
			付属部材なし	和障子	外付けブラインド ※3	
樹脂と金属の複合材料製建具 金属製建具	Low-E複層ガラス	日射取得型 ※1	0.51	0.30	0.12	Low-E複層ガラス クリア（安全合わせ乳白タイプ除く）
		日射遮蔽型 ※2	0.32	0.21	0.09	Low-E複層ガラス グリーン Low-E複層ガラス グリーン（高遮熱仕様）※4 Low-E複層ガラス クリア（安全合わせ乳白タイプのみ）※4 Low-E複層ガラス ブロンズ〔販売エリア限定商品〕※4
	遮熱複層ガラス ※4	熱線反射ガラス1種	0.49	0.26	0.11	―
		熱線反射ガラス2種	0.30	0.19	0.08	―
		熱線反射ガラス3種	0.13	0.10	0.05	―
		熱線吸収板ガラス2種	0.42	0.22	0.10	―
	複層ガラス ※4		0.63	0.30	0.14	一般複層ガラス

※1「日射取得型」とは、JIS R 3106に定めるガラス中央部の日射熱取得率が0.50以上のものをいいます。
※2「日射遮蔽型」とは、JIS R 3106に定めるガラス中央部の日射熱取得率が0.49以下のものをいいます。
※3 リクシル製品では「外付ブラインドEB」、「目隠し可動ルーバー面格子」が適合します。
※4 防火戸FG-Aは、シャッター付引違い窓のときに使用できるガラスです。
※使用ガラス毎に計算した開口部の日射熱取得率［η］は、当社オフィシャルサイト（https://www.lixil.co.jp/）内のビジネス向けページをご確認ください。

断熱性能について

■開口部の熱貫流率

以下①～②の表に掲載している熱貫流率は、いずれも省エネルギー基準の計算に使用できます。

※雨戸付、シャッター付、和障子付、風除室使用時の熱貫流率は、当社オフィシャルサイト（https://www.lixil.co.jp/）内のビジネス向けページでご確認ください。

…1.90 以下
…2.33 以下
…2.91 以下
…3.49 以下
…4.07 以下
…4.65 以下

①「建具とガラスの組み合わせ」による熱貫流率

対象製品		建具の仕様	ガラスの仕様	ガラス中空層の仕様		開口部の熱貫流率［W/(㎡・K)］
サーモスA	・単体引違い窓 ・シャッター付引違い窓 ・雨戸付引違い窓 ・面格子付引違い窓 ・縦すべり出し窓（カムラッチ） ・横すべり出し窓（カムラッチ） ・上げ下げ窓FS ・面格子付上げ下げ窓FS ・内倒し窓 ・外倒し窓 ・採風勝手口ドアFS	金属製建具	Low-E複層ガラス	ガス層	10㎜以上	2.91
					10㎜未満または不明	3.49
				空気層	14㎜以上	2.91
					7㎜以上14㎜未満	3.49
					7㎜未満または不明	4.07
			複層ガラス	空気層	8㎜以上	4.07
					8㎜未満または不明	4.65
	・高所用横すべり出し窓 ・FIX窓（内押縁タイプ）	樹脂と金属の複合材料製建具	Low-E複層ガラス	ガス層	14㎜以上	2.33
					14㎜未満または不明	2.91
				空気層	9㎜以上	2.91
					9㎜未満または不明	3.49
			複層ガラス	空気層	11㎜以上	3.49
					11㎜未満または不明	4.07
防火戸FG-A	・単体引違い窓 ・シャッター付引違い窓 ・面格子付引違い窓 ・縦すべり出し窓（カムラッチ） ・横すべり出し窓（カムラッチ） ・上げ下げ窓FS ・面格子付上げ下げ窓FS ・内倒し窓 ・外倒し窓 ・採風勝手口ドアFS	金属製建具	Low-E複層ガラス	ガス層	10㎜以上	2.91
					10㎜未満または不明	3.49
				空気層	14㎜以上	2.91
					7㎜以上14㎜未満	3.49
					7㎜未満または不明	4.07
			複層ガラス	空気層	8㎜以上	4.07
					8㎜未満または不明	4.65
	・高所用横すべり出し窓 ・FIX窓（内押縁タイプ）	樹脂と金属の複合材料製建具	Low-E複層ガラス	ガス層	14㎜以上	2.33
					14㎜未満または不明	2.91
				空気層	9㎜以上	2.91

UDI識別番号：W2026UDI04865

■ジエスタ2防火戸（k2仕様）

枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式		ガラスの仕様	開口部の熱貫流率 [W/(㎡K)]	性能根拠 ※1	
						①	②
枠：金属製熱遮断構造 戸：金属製断熱フラッシュ構造	【ドア本体：採光なし】 C11型、D11型、D12型、D91型、S13型、S14型、M16～18型、M92～94型	片開き		ドア本体：—	1.79		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：— 子　扉：—	1.79		○
			子扉：採光あり	ドア本体：— 子　扉：組み込みガラス	2.23		○
	【ドア本体：採光あり】 C12型、C13型、C72型、C73型、C92型、C93型、D32～34型、D41～45型、D52～54型、D61～65型、G11～15型、P11～14型、P16型、P19～21型、S11型、S12型、S19型、S20型、M11型、M12型、M19～22型、M26～28型、M31型	片開き		ドア本体：組み込みガラス	2.23		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子　扉：—	2.23		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子　扉：組み込みガラス	2.23		○

■ジエスタ2防火戸（k4仕様）

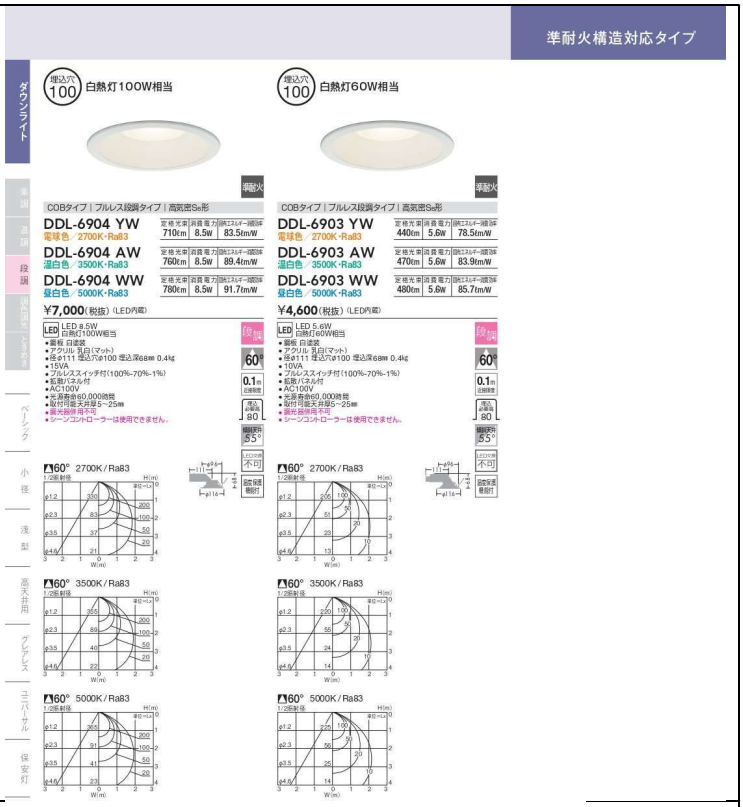
枠と戸の仕様	対象型番	開閉形式		ガラスの仕様	開口部の熱貫流率 [W/(㎡K)]	性能根拠 ※1	
						①	②
枠：金属製又はその他 戸：金属製フラッシュ構造	【ドア本体：採光なし】 C11型、D11型、D12型、D91型、S13型、S14型、M16～18型、M92型、M93型	片開き		ドア本体：—	2.04		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：— 子　扉：—	2.04		○
			子扉：採光あり	ドア本体：— 子　扉：組み込みガラス	2.53		○
	【ドア本体：採光あり】 C12型、C13型、C72型、C73型、C92型、C93型、D32～34型、D41～45型、D52～54型、D61～65型、G11～15型、P11～14型、P16型、P19～21型、S11型、S12型、S19型、S20型、M11型、M12型、M19～22型、M26～28型、M31型	片開き		ドア本体：組み込みガラス	2.53		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子　扉：—	2.53		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子　扉：組み込みガラス	2.53		○
	【ドア本体：採光あり（採風）】 G81型、G82型、M81～84型、P81型、P82型	片開き		ドア本体：組み込みガラス	2.45		○
		親子	子扉：採光なし	ドア本体：組み込みガラス 子　扉：—	2.45		○
			子扉：採光あり	ドア本体：組み込みガラス 子　扉：組み込みガラス	2.53		○

※1 各熱貫流率が、以下①・②のいずれに準拠しているかを掲載しています。
①「建具とガラスの組み合わせ」による熱貫流率
②試験、計算による熱貫流率 ※2
※2 試験は「JIS A 4710」、計算は「JIS A 2102」または国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「熱貫流率及び線熱貫流率 ドアの簡易的評価」に従っており、「JIS Q 17050-1」に基づき自己適合宣言しています。自己適合宣言書が必要な場合は、当社オフィシャルサイト内のビジネス向けページでご確認ください。

商品一覧
デザイン一覧
価格別一覧
カラーラインアップ
ドアデザイン
GRACE STYLE
MINIMAL STYLE
PLAIN STYLE
INDIVITY STYLE
CLASSIC STYLE
ハンドル
電気錠
FamiLock
エントリーシステム
商品特長
断熱・採光・採風
防犯性
子扉一覧
オプション
鋳物オーナメント・リースフック
玄関ドア上LED照明
仕様表
主要装備一覧
納まり図
寸法特注範囲

UDI識別番号：W2026UDI04865

照明器具リスト

玄関、廊下、脱衣所、 小屋裏収納	
階段、トイレ	
浴室	ユニットバスに付随する LED 照明
洗面台	洗面台に付随する LED 照明
キッチン	システムキッチンに付随する LED 照明

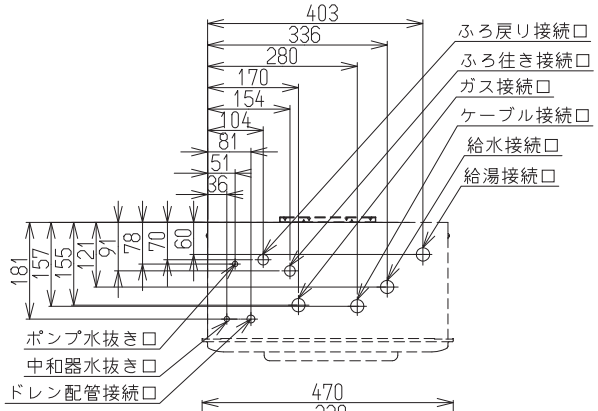
UDI識別番号：W2026UDI04865

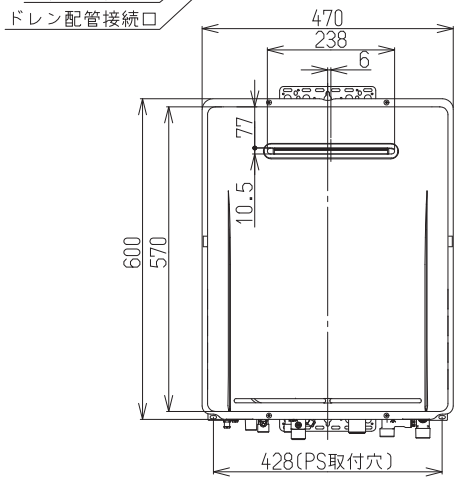
※本製品の設置・転倒防止の措置は、国土交通省告示第１４４７号「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改定する件」に対応しています。

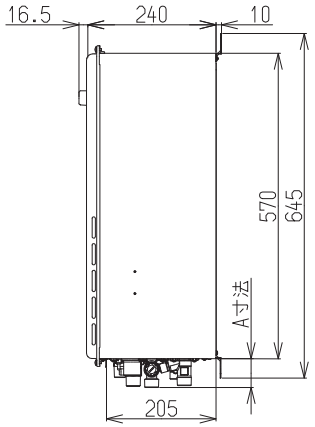
固定方法と部材仕様

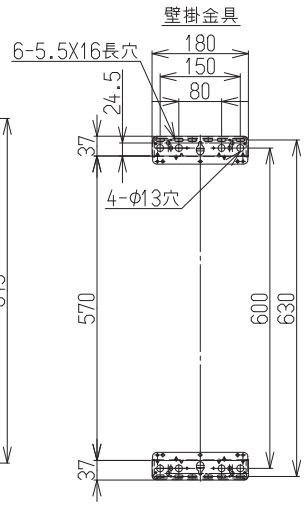
固定場所	部材仕様（付属部品）	設置種別	固定本数	引張り耐力	備考
木壁固定	木ねじ(JIS) φ4.8	壁掛け	4	0.3kN/本以上（木下地15mm）	
		据置(上部固定あり)	2		
RC壁固定 ALC壁固定	木ねじ(JIS) φ4.8 フィッシャープラグSX 6×30	壁掛け	4	0.3kN/本以上（左記の木ねじとプラグ組合せ時）	
		据置(上部固定あり)	2		
PS固定		PS標準			
		PS扉内			

（上方からの透視図）





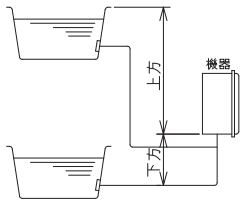




接続口	A寸法
ガス	52
給水	47
給湯	50
ふろ往	38
ふろ戻	38
電気	40
ドレン配管	36

注）ドレン配管工事について
この機器は燃焼中にドレン水が発生するため、別途ドレン配管が必要です。必ずドレン配管工事を行ってください。

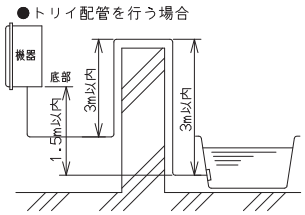
※ドレン配管工事の詳細につきましては、必ず各地域の下水道の管轄部署の基準に従ってください。



		φ10樹脂管	φ12.7銅管
水平	配管延長	25m10曲以内	25m10曲以内
下方	配管延長 高さ	25m10曲以内 3.0m以内	25m10曲以内 3.0m以内
上方	配管延長 高さ	25m10曲以内 7.0m以内	25m10曲以内 7.0m以内

注１）浴槽の高さが上方5.0m以上の場合は，給水圧が200kPa以上必要です。
注２）配管延長が15mを超える場合は，給水圧が150kPa以上必要です。

●トリイ配管を行う場合



■仕様　注)仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

型式		RUF-K246SAW(A)
日ガス検申請型式		RUF-K246SAW
設置方式		屋外壁掛設置(後面・側面近接設置)
給排気方式		RF
外形寸法[mm]		H600×W470×D240
質量[kg]		25.5(満水時:27.5)
本体色		シャイニーシルバー(近似色:マンセルNo.－)
ガス消費量[kW]	同時	54(46400kcal/h)
	給湯	44.2(38000kcal/h)
	ふろ	11.6(10000kcal/h)
熱効率[%]		給湯:95 ふろ:82
エネルギー消費効率[%]		モード: 91.5
区分・構造		区分:Ⅲ 構造:Ⅲ-3
電源		AC100V(50-60Hz)電源コード1.8m
消費電力[W]		100 〔待機時:0.8)[50-60Hz]
騒音[dB(A)]		給湯:48
NOx[ppm]		60以下
排気温度[℃]		100℃以下
接続口	ガス	13A・12A:20A(R3/4) LPG:15A(R1/2)LPGはTU接続でも可
	給水	20A(R3/4)
	給湯	20A(R3/4)
	ふろ	往:15A(G1/2B) 戻:15A(G1/2B)
	ドレン	15A(R1/2)
凍結予防方法	給湯	凍結予防ヒータ(170W)
	ふろ	凍結予防ヒータ+ポンプ自動運転
安全装置		立消え安全装置 停電安全装置 過圧防止装置 誘導雷保護装置 中和器詰まり検知装置 空だき安全装置 過熱防止装置 漏電安全装置 過電流安全装置 ふろポンプ回転検出装置 空だき防止装置 凍結防止装置 沸騰防止装置 ファン回転検出装置
給水装置認証番号		NW2017
BL認定		無し
製造ガス種		13A・12A,LPG

■性能

給湯・湯はり	給湯能力[kW]	41.9～2.6(24号～1.5号)
	給湯温度設定[℃]	32,35,37～48,50,55,60℃(17段階)
	ふろ温度設定[℃]	33～48℃(16段階)
	ふろ機能	オート
	ふろ保温時間・たし湯量	0～8時間(6段階)風呂設定温にて 10・20・40・60L
	湯はり設定	16段階 60～300L(20L毎),350L,400L,990L
	最低作動水量[L/分]	2.7
	給湯器内圧損[kPa]	45(0.46)(16L/min時)
	湯はり時間★（水温15℃,ふろ設定42℃）	160L(1人用) 約10分　180L(1.5人用) 約10.5分　210L(2人用) 約12分
おいだき	おいだき能力[kW]	9.5(8200kcal/h)
	おいだきスイッチによるおいだき	約2℃上昇,設定温度まで達しない場合は設定温度で自動停止
	最低作動水量[L/分]	3.5
	ポンプ機外揚程[kPa]	60(6.1mmH20)(5L/min時)
	おいだき時間★（32℃から42℃まで）	160L(1人用) 約11分　180L(1.5人用) 約12分　210L(2人用) 約14分

注）★項目は、配管5m、水圧200kPa時の時間です

■部品

付属品	ねじセット
別売品	台所リモコン,浴室リモコン,増設リモコン,配管カバー,据置台,排気カバー,循環アダプタ,リモコンケーブル,ソーラー対応ユニット,マイクロバブルバスユニット,側方給気アダプタ

名称	外形寸法図			品名	ガスふろ給湯器（潜熱回収型）		
型式	RUF-K246SAW(A)						
作成	2023.04	尺度	1:10	サイズ	A3	リンナイ株式会社	

UDI識別番号：W2026UDI04865

ふろ給湯器　RUF-K246SAWのご案内

	RUF-K246シリーズ
寸法	W470 ×H600×D240
質量	25.5kg
本体色	シャイニーシルバー
給湯能力	1.5号～24号
側面近接設置 （本体側方10mm）	対応可能

■　本体型番：RUF-K246SAW

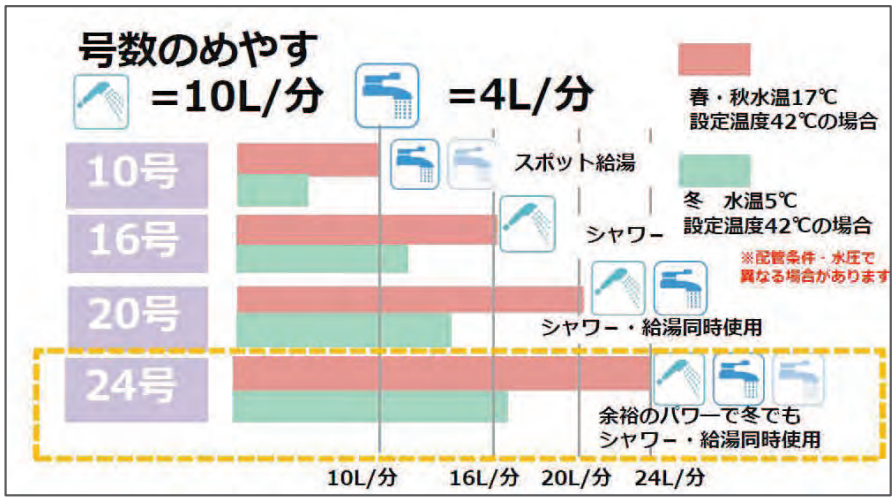
追い焚き付き24号エコジョーズオートタイプ

155V

ボイス

1スイッチ1機能で使いやすく、
スクエアデザインのボイス機能付きシンプルリモコン。

- 操作がイメージしやすいピクト表示
- メロディと音声でお知らせする
  ボイス機能を搭載
- スイッチ操作で温度⇔時計 切り替え表示
- 浴室リモコンに水位（湯量）表示を採用
- 一定時間使わない時は、
  リモコン表示画面が消灯
- 台所リモコンでおふろの予約運転が可能

■　マルチリモコン：MBC-155V(A)

音声機能と時計機能を搭載した、
スクエア形状のシンプルなデザインのマルチリモコンです。